令和６年度
（2024年度）

入学者選抜要項

目次

募集人員・選抜日程……2
入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）……4
選抜制度・区分及び「学力の３要素」の評価方法……8
個人情報の取扱いについて……9
出願手続確認事項……必ずお読みください……9
「マイページ登録」から「入学手続」までのご案内
……必ずお読みください……12
（マイページ登録方法……13
インターネット出願方法……17）
入学検定料……併願される方は必ずお読みください……18
受験票について……20
合否確認方法……21
入学手続……22
奨学制度……26
教育ローン……28
入学者選抜Ｑ＆Ａ……必ずお読みください……29
本学試験会場案内図……32
各選抜概要……37
受験注意事項……必ずお読みください……38
［総合型選抜］……40
AO 選抜……41
スポーツ・武道選抜……43
［学校推薦型選抜］……45
一般公募制推薦選抜……46
［一般選抜］……48
前期選抜……51
デリバリー選抜……54
中期選抜……57
後期選抜……59
大学入学共通テスト利用選抜……62
英語外部試験の活用について……65
［その他の選抜制度］……66
社会人選抜……67
海外帰国生徒選抜……69
外国人留学生選抜……73
編入学・転入学選抜……79
外国人留学生編入学選抜……82

各種様式記入例……88
……様式１～11
出願基準証明書、学修計画書、推薦書、面接票（AO選抜志願者用）、面接票（一般公募制推薦選抜、スポーツ・武道選抜、社会人選抜志願者用）、スポーツ活動調書、運動能力証明書（体育学部の前期・デリバリー・後期選抜志願者用）、運動技能優秀奨学生願書、在職証明書、武道活動調書、英語外部試験結果証明書

……様式Ａ～Ｍ
面接票、学歴書（外国人留学生選抜用）、学歴書（海外帰国生徒選抜用）、学歴書（編入学・転入学選抜、外国人留学生編入学選抜用）、卒業証明書　貼付用紙、成績証明書　貼付用紙、最終学歴証明書貼付用紙、日本語学校・専門学校等における証明書貼付用紙、日本留学試験受験票（コピー）等貼付用紙、パスポート等（コピー）　貼付用紙、留学にかかる経費支弁計画書、海外在留証明書、運動技能優秀奨学生願書

受験生のみなさまへ

○本要項に記載している選抜方法等に変更が生じた場合は、本学ホームページにて公表します。
○本要項は、出願から入学手続完了までのすべての事項を記載しています。
よく読み理解納得の上、出願してください。必要に応じて、保護者の方にも目を通してもらってください。
また、「受験注意事項」「各試験会場案内図」などが掲載されているので、試験当日も必ずこの「入学者選抜要項」の該当ページを持参してください。

本要項は、最新のブラウザで AcrobatReader© を利用してご覧いただくと、目次（しおり）がご利用いただけます。

夢をあきらめない
国士舘大学
Kokushikan

募集人員・選抜日程（令和６年度）

本学の入学者選抜は、インターネット出願です。出願手続は、まず「マイページ登録」を行い、出願期間内に「インターネット出願登録」「入学検定料納入」を行い、所定の期日までに「出願書類の郵送」を行うことにより完了します。（p.12 参照）

選抜の種類	AO 選抜 Ⅰ 期	一般公募制推薦選抜	社会人選抜 Ⅰ 期	スポーツ・武道選抜Ⅰ期	大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期	AO 選抜 Ⅱ 期	前期選抜	デリバリー選抜	社会人選抜 Ⅱ 期	スポーツ・武道選抜Ⅱ期	中期選抜	大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期	AO 選抜 Ⅲ 期	後期選抜	社会人選抜 Ⅲ 期	スポーツ・武道選抜Ⅲ期
インターネット出願期間	令和５年 ９月30日㈯～ 10月６日㈮	令和５年 11月１日㈬～ 11月８日㈬			令和６年 １月５日㈮～ １月12日㈮	令和６年 １月６日㈯～ １月11日㈭	令和６年１月６日㈯～１月18日㈭			令和６年 １月６日㈯～ １月11日㈭	令和６年 ２月３日㈯～ ２月９日㈮	令和６年２月12日㈪～２月16日㈮				
出願書類郵送期限	インターネット出願期間最終日の翌日消印有効。ただし、「大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期」については、インターネット出願期間最終日の当日消印有効。															
試　験　日	令和５年 10月24日㈫	令和５年 11月21日㈫			令和6年度大学入学共通テストを受験	令和６年 １月31日㈬	令和６年２月 1日㈭ 2日㈮ 3日㈯ 4日㈰	令和６年 ２月３日㈯	令和６年２月２日㈮		令和６年 ２月20日㈫	令和6年度大学入学共通テストを受験	令和6年 ３月１日㈮	令和６年３月 2日㈯ 3日㈰	令和6年 ３月３日㈰	令和6年 ３月２日㈯
合格発表日	令和５年 11月１日㈬	令和５年 12月１日㈮			令和６年２月15日㈭						令和6年 ２月28日㈬	令和６年３月11日㈪				
入学手続完了日	２段階 （1次）令和5年 11月15日㈬ （2次）令和6年 3月1日㈮	２段階 （１次）令和５年12月15日㈮ （２次）令和６年３月１日㈮			２段階 （１次）令和６年２月22日㈭ （２次）令和６年３月４日㈪						一括 令和６年 ３月６日㈬	一括　令和６年３月16日㈯				

学部	学科等		募集人員（名）																			
政経学部	政治行政学科		175	30	70		5	15	(30)	A日程 B日程 35		(35)		(5)	10	(15)	(30)	5			(5)
	経済学科		360	50	140		10	30	(50)	85		(85)		(10)	15	(30)	(50)	10			(10)
体育学部	体育学科		213	45			75	5			A日程 50 実技	B日程 (50) 実技	(50)		25	5			A日程 3 実技	B日程 (3) 実技		5
	武道学科		82	23			28	2			20	(20)	(20)		5	2			2	(2)		
	スポーツ医科学科		146	65			6	4			62	(62)	(62)		3	2	(4)		3	(3)		1
	こどもスポーツ教育学科		72	25			8	4			22	(22)	(22)		6	2	(4)		3 実技	(3) 実技		2
理工学部	理工学科	機械工学系 電子情報学系 建築学系 まちづくり学系 人間情報学系 基礎理学系	335	25	150		10	30	(25)	A日程 B日程 85		(85)		(10)	10	(30)		10			
法学部	法律学科		200	15	88		3	19	(15)	A日程 B日程 64		(64)			6	(19)			5		
	現代ビジネス法学科		200	20	81	2	5	20	(20)	61		(61)			6	(20)			5		
文学部	教育学科	中等教育課程（教育学コース）	80	30	24	若干名		5	(30)	A日程 B日程 17		(17)			2	(5)		2			
		初等教育課程（初等教育コース）	40	12	18	若干名		2	(12)	4		(4)			2	(2)		2			
	史学地理学科	考古・日本史学コース	100	20	30	若干名		5	(20)	35		(35)			5	(5)		5			
		地理・環境コース	70	14	22	若干名	1	4	(14)	25		(25)			2	(4)		2			
	文学科	日本文学・文化コース	100	20	30	若干名		4	(20)	38		(38)			4	(4)		4			
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科		350	90	110	若干名	30	15	(90)	A日程 B日程 40		(40)	若干名	10	10	(15)	(90)	A日程 B日程 5		若干名	
経営学部	経営学科		270	73	70		2	20	(73)	A日程 B日程 70		(70)			10	(20)			10		

＊一般公募制推薦選抜の募集人員は、内部推薦選抜・指定校推薦選抜を含みます。
＊政経学部・21 世紀アジア学部の AO 選抜、政経学部のスポーツ・武道選抜の募集人員は、Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期の合計です。このため、Ⅱ・Ⅲ期の募集人員は（　）で表記してあります。
＊理工学部・法学部・文学部・経営学部の AO 選抜、理工学部のスポーツ・武道選抜の募集人員は、Ⅰ・Ⅱ期の合計です。このため、Ⅱ期の募集人員は（　）で表記してあります。
＊政経学部・体育学部（スポーツ医科学科・こどもスポーツ教育学科）・理工学部・法学部・文学部・21 世紀アジア学部・経営学部の大学入学共通テスト利用選抜の募集人員は、Ⅰ・Ⅱ期の合計です。このため、Ⅱ期の募集人員は（　）で表記してあります。
＊前期選抜、および体育学部・21 世紀アジア学部の後期選抜の募集人員は、A・B 日程の合計です。このため、体育学部B日程の募集人員は（　）で表記してあります。
＊前期選抜とデリバリー選抜の募集人員は、両選抜の合計です。このため、デリバリー選抜の募集人員は（　）で表記してあります。
＊体育学部の募集人員は、内部推薦選抜、指定校推薦選抜を除いた人数です。

募集人員・選抜日程（令和６年度）

本学の入学者選抜は、インターネット出願です。出願手続は、まず「マイページ登録」を行い、出願期間内に「インターネット出願登録」「入学検定料納入」を行い、所定の期日までに「出願書類の郵送」を行うことにより完了します。（p.12 参照）

選抜の種類	海外帰国生徒 選抜Ⅰ期		外国人留学生 選抜Ⅰ期		編入学・転入学選抜		外国人留学生 編入学選抜		海外帰国生徒 選抜Ⅱ期			外国人留学生 選抜Ⅱ期		
インターネット出願期間	令和５年９月22日㈮～９月29日㈮								令和６年１月６日㈯～１月12日㈮			令和５年12月９日㈯～12月15日㈮		
出願書類郵送期限	インターネット出願期間最終日の翌日消印有効。													
試　験　日	令和５年11月		令和５年11月		令和５年11月		令和５年11月		令和６年１月	令和６年２月		令和６年１月	令和６年２月	
	20日㈪	21日㈫	20日㈪	21日㈫	20日㈪	21日㈫	20日㈪	21日㈫	31日㈬	２日㈮	３日㈯	31日㈬	２日㈮	３日㈯
合格発表日	令和５年12月１日㈮								令和６年２月15日㈭					
入学手続完了日	２段階 （１次）令和５年12月15日㈮ （２次）令和６年１月17日㈬								２段階 （１次）令和６年２月22日㈭ （２次）令和６年３月４日㈪					

学部	学科等		募集人員（名）														
政経学部	政治行政学科		175		5※1		(5)※1		若干名		若干名		(5)※1			(5)※1	
	経済学科		360		20※1		(20)※1		若干名		若干名		(20)※1			(20)※1	
体育学部	体育学科		213	若干名		若干名		若干名		若干名			若干名	実技		若干名	実技
	武道学科		82	若干名		若干名		若干名		若干名			若干名	実技		若干名	実技
	スポーツ医科学科		146					若干名									
	こどもスポーツ教育学科		72	若干名		若干名		若干名		若干名（２年次のみ）			若干名	実技		若干名	実技
理工学部	理工学科	機械工学系 電子情報学系 建築学系 まちづくり学系 人間情報学系 基礎理学系	335	若干名			15※2	若干名		若干名					(15)※2		
法学部	法律学科		200	若干名		若干名		若干名		若干名（２年次のみ）						若干名	
	現代ビジネス法学科		200	若干名		若干名		若干名		若干名（２年次のみ）						若干名	
文学部	教育学科	中等教育課程（教育学コース）	80	若干名		若干名		若干名		若干名		若干名			若干名		
		初等教育課程（初等教育コース）	40	若干名		若干名		若干名		若干名		若干名			若干名		
	史学地理学科	考古・日本史学コース	100	若干名		若干名		若干名		若干名		若干名			若干名		
		地理・環境コース	70	若干名		若干名		若干名		若干名		若干名			若干名		
	文学科	日本文学・文化コース	100	若干名		若干名		若干名		若干名		若干名			若干名		
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科		350	若干名		40※3		若干名		若干名			若干名			(40)※3	
経営学部	経営学科		270		若干名		15※2		若干名			若干名			(15)※2		

※１　政経学部の「外国人留学生選抜」の募集人員はⅠ期・Ⅱ期と「海外帰国生徒選抜」Ⅰ期・Ⅱ期の合計です。このため、外国人留学生選抜Ⅰ・Ⅱ期、海外帰国生徒選抜Ⅱ期の募集人員は（　）で表記してあります。
※２　理工学部、経営学部の「外国人留学生選抜」の募集人員はⅠ期・Ⅱ期の合計です。このため、Ⅱ期の募集人員は（　）で表記してあります。
※３　21世紀アジア学部の「外国人留学生選抜」の募集人員はⅠ期・Ⅱ期の合計です。このため、Ⅱ期の募集人員は（　）で表記してあります。なお、国外実施分を含みます。
注）国外実施分については別に要項を定めます。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

国士館大学

国士館大学は、建学の精神及び教育理念・教育指針に基づいた人材養成を行うにあたって、以下のような素養と能力等を備えた学生を受け入れます。また、このような入学者を適正に判定するために、多様な方法による入学者選抜を実施します。

国士館大学が求める学生像

1．国士館精神への共感
国士館大学が掲げる建学の精神、教育理念・教育指針、教育研究上の目的に共感し、世のため、人のために尽くせる人材「国士」になろうとする意欲がある者。

2．学問への意欲
志望する学問分野に関心を有し、幅広い教養と高い専門性を身に付けることを目標に、努力を惜しまずやり通す意欲がある者。

3．多様性と主体性への姿勢
人間としての感性を高く持って多様な価値観を理解し、主体的に行動して公共に尽くそうとする姿勢がある者。

4．国士館教育への理解
日本文化の伝統技術とその基盤にある礼儀・作法、身を守り社会の要請に応える防災力、困難な時代を生き抜く持続的な就業力を身に付けようとする意欲がある者。

また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. [知識・理解・技能]
(AP1-1)　高等学校卒業相当の知識を習得し、大学での学修に必要な基礎学力を有しているか。
(AP1-2)　スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後もスポーツ活動を継続する意志と、学部が定める卒業条件を達成する意志を有しているか。

AP2. [思考力・判断力・表現力]
社会の様々な問題について、知識や情報をもとに論理的に考え、その結果を他者にわかりやすく説明できるか。

AP3. [主体性・多様性・協働性]
グループ学習や課外活動、ボランティア活動などを通じて、多様な人たちと協力して課題や目標に取り組む姿勢を有しているか。

政経学部

政経学部は、激動する現代社会において、人間性に富み、政治、経済分野の学際的知識を活用できる力を備え、トップマネジメントおよびミドルマネジメントの中心的役割を担う人材になりたいとの強い意欲を持つ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、政治行政学科・経済学科のそれぞれにおいて、学科ごとに掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

[政治行政学科]

政治行政学科は、激動する現代社会において、人間性に富み、特に政治行政分野の学際的知識を活用できる力を備え、トップマネジメントおよびミドルマネジメントの中心的役割を担う人材になりたいとの強い意欲を持つ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. [知識・理解・技能]
政治行政学科の教育を受けるのに必要な基礎学力としての知識、あるいは秀でた実技能力を有している。
(AP1-1)　英語、国語、地理歴史、公民、数学、理科などについて、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有している。
(AP1-2)　スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. [思考力・判断力・表現力]
社会、国家、国際社会のあるべき姿や課題について、これまでに学んだ知識や情報をもとに論理的に考え、その結果を他者にわかりやすく説明できる。

AP3. [主体性・多様性・協働性]
主体性と公共の精神をもって多様な人々と協働する態度や、人間性と専門性をともに自ら育む意欲を有している。
(AP3-1)　高等学校等在学期間に、生徒会等委員会、芸術文化、ボランティア、文化・スポーツクラブ等の諸活動を通じて、主体性と協働性を涵養している。
(AP3-2)　幅広い教養と、学際的専門性を身につけることを目標とし、公徳心を持って社会を取り巻く諸問題を解決しようとする意欲を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1.　基本的な言語（母語・外国語）理解、表現能力および数理的思考能力を有していること。
2.　社会の動きに興味を持ち、日常的にニュースを読み、自らの考えや意見が述べられるようにすること。
3.　文章読解能力および記述能力を有すること。

[経済学科]

経済学科は、激動する現代社会において、人間性に富み、特に経済分野の学際的知識を活用できる力を備え、トップマネジメントおよびミドルマネジメントの中心的役割を担う人材になりたいとの強い意欲を持つ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. [知識・理解・技能]
経済学科の教育を受けるのに必要な基礎学力としての知識、あるいは秀でた実技能力を有している。
(AP1-1)　英語、国語、地理歴史、公民、数学、理科などについて、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有している。
(AP1-2)　スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. [思考力・判断力・表現力]
社会、国家、国際社会のあるべき姿や課題について、これまでに学んだ知識や情報をもとに論理的に考え、その結果を他者にわかりやすく説明できる。

AP3. [主体性・多様性・協働性]
主体性と公共の精神をもって多様な人々と協働する態度や、人間性と専門性をともに自ら育む意欲を有している。
(AP3-1)　高等学校等在学期間に、生徒会等委員会、芸術文化、ボランティア、文化・スポーツクラブ等の諸活動を通じて、主体性と協働性を涵養している。
(AP3-2)　幅広い教養と、学際的専門性を身につけることを目標とし、公徳心を持って社会を取り巻く諸問題を解決しようとする意欲を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1.　基本的な言語（母語･外国語）理解、表現能力および数理的思考能力を有していること。
2.　社会の動きに興味を持ち、日常的にニュースを読み、自らの考えや意見が述べられるようにすること。
3.　文章読解能力および記述能力を有すること。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

体育学部

体育学部では、将来、スポーツや教育、さらには救急医療の分野に進みたいと願う情熱と協調性に富んだ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、体育学科・武道学科・スポーツ医科学科・こどもスポーツ教育学科のそれぞれにおいて、学科ごとに掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。なお、一般選抜では、筆記試験に加え基本的運動技能についての実技試験（一部の学科においては運動能力証明書の審査）を実施します。

［体育学科］

体育学科では、将来、スポーツ界や教育界の分野に進みたいと願う情熱と協調性に富んだ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。一般選抜では、筆記試験に加え基本的運動技能についての実技試験を実施します。

AP1. ［知識・理解・技能］
体育学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識と、優れた体育実技能力及び体育理論、保健に関する知識を有している。
(AP1-1)　国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについて、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有する。
(AP1-2)　優れた体育実技能力及び体育理論、保健に関する知識を有している。
(AP1-3)　積極的にスポーツ活動に取り組み、優秀な成績を収めるとともに、入学後もスポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
体育・スポーツ活動等において、自他の課題を発見、分析するとともに、創意工夫しながら、課題解決を図ろうとする意欲を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
授業や実技において、他者と協調して真摯に取り組み、自ら進んで行動する姿勢を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについて、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有していること。
2. 自ら課題を発見し、論理的に説明できるプレゼンテーション力を補強すること。

［武道学科］

武道学科では、将来、武道を主としたスポーツや教育の分野に進みたいと願う情熱と協調性に富んだ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。一般選抜では、筆記試験に加え基本的運動技能についての実技試験を実施します。

AP1. ［知識・理解・技能］
武道学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識と、優れた武道実技能力及び体育理論、保健に関する知識を有している。
(AP1-1)　国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについて、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有する。
(AP1-2)　優れた武道実技能力及び体育理論、保健に関する知識を有している。
(AP1-3)　武道・スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後もスポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
武道・体育・スポーツ活動において、問題点を分析し、自ら工夫することで知能・技能を向上させる意欲を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
授業や実技において、他者と協調して真摯に取り組み、自ら進んで行動する姿勢を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1．国語、地理歴史や公民、数学、理科、英語などについて、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有していること。
2．自ら課題を発見し、論理的に説明できるプレゼンテーション力を補強すること。

［スポーツ医科学科］

スポーツ医科学科では、将来、救急救命医療に関連する分野に進みたいと願う情熱と協調性に富んだ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。一般選抜では、筆記試験に加え運動能力証明書の審査を実施します。

AP1. ［知識・理解・技能］
スポーツ医科学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識と、健全な心身を有している。
(AP1-1)　英語、国語、地理歴史、公民、数学、理科などについて、高等学校などで身につけるべき標準的な知識を有する。
(AP1-2)　健全な心身を有している。
(AP1-3)　スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、勉学とスポーツ活動を両立させる強い意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
救急救命医療において、問題点を分析し、自ら工夫することで知能・技能を向上させる意欲を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
授業や実技において、他者と協調して真摯に取り組み、自ら進んで行動する姿勢を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 主に数学、理科、文書作成について、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有していること。
2. 自ら課題を発見し、論理的に説明できるプレゼンテーション力を補強すること。

［こどもスポーツ教育学科］

こどもスポーツ教育学科では、将来の教員志望やスポーツを基盤とした総合教育の分野に進みたいと願う情熱と協調性に富んだ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げるような観点から多様な方法による入学者選抜を実施します。一般選抜では筆記試験に加え、運動能力証明書の審査（前期）、基本的運動技能についての実技試験（後期）があります。

AP1. ［知識・理解・技能］
こどもスポーツ教育学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識と、優れた体育実技能力を有している。
(AP1-1)　国語、数学、地理歴史、公民、理科、英語などについて、高等学校などで身につけるべき標準的な知識を有している。
(AP1-2)　優れた体育実技能力を有している。
(AP1-3)　スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
体育・スポーツ・初等教育および中等教育において、問題点を分析するとともに、自ら工夫することで知能・技能を向上させる意欲を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
授業や実技において、他者と協調して真摯に取り組み、自ら進んで行動する姿勢を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 国語、数学、地理歴史、公民、理科、英語について、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有していること。
2. 自ら課題を発見し、論理的に説明できるプレゼンテーション力を補強すること。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

理工学部

理工学部では、理工学に強い興味を持ち、高等教育により知識と倫理観を身に付けて社会に貢献しようとする学生を受け入れます。
理工学部は、希望する専門に応じた教育を機械工学系・電子情報学系・建築学系・まちづくり学系・人間情報学系・基礎理学系で行います。学系にまたがる教育を行うために、入学者を学科として適正に判定します。そのために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

[理工学科]

AP1. [知識・理解・技能]
理工学部の教育を受けるために必要な基礎学力、あるいは秀でた実技能力を有している。
(AP1-1) 数学、理科、英語、国語などについて、中等教育で身に付けるべき標準的な知識を有している。
(AP1-2) スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後にスポーツ活動を継続する意欲と卒業要件を達成する強い意志を有している。

AP2. [思考力・判断力・表現力]
積極的に新しい知見を吸収する向上心と、入学後に学修する知識を活かして、社会に貢献する意欲を有している。

AP3. [主体性・多様性・協働性]
様々な考えを持つ多くの人々と協調的な関係を築くことができる。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 数学については、基本的な概念や原理・法則を理解し、ものごとを論理的に考察し、処理できる能力を有していること。
2. 理科については、様々な科目に興味を持ち、自然現象の規則性、法則性を理解していること。
3. 論理的に理解し、表現できる国語力を持ち，理工学分野での共通言語である英語の素養を身に付けていること。

法 学 部

法学部では、法律学を通じて豊かな人間性を確立し、主体的に個人の徳性の修養に取り組むとともに、法律知識をもって国や社会に貢献することを目指す学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、法律学科・現代ビジネス法学科のそれぞれにおいて、学科ごとに掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

[法律学科]

法律学科では、法律学を通じて豊かな人間性を確立し、主体的に個人の徳性の修養に取り組むとともに、法律知識をもって国や社会に貢献することを目指す学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. [知識・理解・技能]
法律学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識、あるいは秀でた実技能力を有している。
(AP1-1) 国語、外国語、地理歴史、公民、数学など、高等学校などで身に付ける標準的知識を有している。
(AP1-2) スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. [思考力・判断力・表現力]
社会の諸問題を発見・理解するために、積極的に学習に取り組む意欲と、自分が考えたことを、他者に対してわかりやすく表現できる能力を有している。

AP3. [主体性・多様性・協働性]
法にかかわる諸問題について関心をもち、自ら進んで調べ、また他者と協力してその解決方法を探ろうという姿勢を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 英語、国語、地理歴史、公民など現代社会の理解のために高等学校の求める学習を理解しておくこと。
2. 司法書士・行政書士などの法律専門職のほか、公務員、企業の法務などに関心を持つこと。

[現代ビジネス法学科]

現代ビジネス法学科では、現代ビジネス法学を通じて豊かな人間性を確立し、主体的に個人の徳性の修養に取り組むとともに、法律知識をもって国や社会に貢献することを目指す学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. [知識・理解・技能]
現代ビジネス法学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識、あるいは秀でた実技能力を有している。
(AP1-1) 国語、外国語、地理歴史、公民、数学など、高等学校などで身に付ける標準的知識を有している。
(AP1-2) スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. [思考力・判断力・表現力]
社会の諸問題を発見・理解するために、積極的に学習に取り組む意欲と、自分が考えたことを、他者に対してわかりやすく表現できる能力を有している。

AP3. [主体性・多様性・協働性]
法にかかわる諸問題について関心をもち、自ら進んで調べ、また他者と協力してその解決方法を探ろうという姿勢を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 英語、国語、地理歴史、公民など、現代社会の理解のために高等学校の求める学習を理解しておくこと。
2. 国際・国内ビジネスや知財ビジネスに関連する仕事のほか、公務員、民間企業の法務などに関心を持つこと。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

文学部

文学部では、教育学、歴史学および地理学、文学と関連諸科学の知識・技能を習得し、それを基礎とする思考力、判断力と表現力を身に付け、さらに主体性を持って広く社会に貢献することを目指す学生を受け入れます。

また、このような入学者を適正に判定するために、教育学科・史学地理学科・文学科のそれぞれにおいて、学科ごとに掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 国語、英語、地理歴史、公民、数学、理科など、高等学校等で身に付けるべき基礎的な能力を身につけていること。
2. 教育問題に関するニュースを見る習慣や、地理や歴史に関して興味を持った事柄を調べる習慣、小説や随筆などの文学作品を読む習慣を身に付けていること。

［教育学科］

教育学科では、教育学と関連諸科学の知識・技能を習得し、それを基礎とする思考力、判断力と表現力を身に付け、さらに主体性を持って広く社会に貢献することを目指す学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. ［知識・理解・技能］
教育学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識を有していること、あるいは秀でた実技能力を有している。
(AP1-1) 高等学校等で身に付ける標準的知識を有している。特に、国語、英語、地理歴史、公民、数学、理科などの基礎的な能力を身に付けている。
(AP1-2) スポーツ活動や文化的な活動、資格･検定の取得等の経験をいかし、入学後も学内外の学習活動等を行っていく意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
人文・社会の諸問題について関心を持ち、学んだ知識や得られた経験から思考し、判断し、自分の考えを的確に表現できるようになるための、人間としての成長に対する真摯な姿勢を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
自ら進んで行動する能力を有するとともに、他者の多様な価値観を受け入れ尊重し、他者とともに生きることの大切さを理解している。

［史学地理学科］

史学地理学科では、歴史学および地理学と関連諸科学の知識・技能を習得し、それを基礎とする思考力、判断力と表現力を身に付け、さらに主体性を持って広く社会に貢献することを目指す学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. ［知識・理解・技能］
史学地理学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識を有していること、あるいは秀でた実技能力を有している。
(AP1-1) 考古・日本史学コース：高等学校等で身に付ける標準的知識を有している。特に考古学を含む歴史に興味関心があり、実習や研修に積極的に参加し、知見を深めていく意欲を持っている。
地理・環境コース：高等学校等で身に付ける標準的知識を有している。特に地理や環境問題に興味関心があり､実習や研修に積極的に参加し、知見を深めていく意欲を持っている。
(AP1-2) スポーツ活動や文化的な活動、資格・検定の取得等の経験をいかし、入学後の学習活動を行っていく意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
人文・社会の諸問題について関心を持ち、学んだ知識や得られた経験から思考し、判断し、自分の考えを的確に表現できるようになるための、人間としての成長に対する真摯な姿勢を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
自ら進んで行動する能力を有するとともに、他者の多様な価値観を受け入れ尊重し、他者とともに生きることの大切さを理解している。

［文学科］

文学科では、文学と関連諸科学の知識・技能を習得し、それを基礎とする思考力、判断力と表現力を身に付け、さらに主体性を持って広く社会に貢献することを目指す学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. ［知識・理解・技能］
文学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識を有していること、あるいは秀でた実技能力を有している。
(AP1-1) 高等学校等で身に付ける標準的知識を有している。特に小説や随筆などの文学作品を読む習慣を身に付けている。
(AP1-2) スポーツ活動や文化的な活動、資格・検定の取得等の経験をいかし、入学後も学内外の学習活動等を行っていく意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
人文・社会の諸問題について関心を持ち、学んだ知識や得られた経験から思考し、判断し、自分の考えを的確に表現できるようになるための、人間としての成長に対する真摯な姿勢を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
自ら進んで行動する能力を有するとともに、他者の多様な価値観を受け入れ尊重し、他者とともに生きることの大切さを理解している。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

21 世紀アジア学部

21 世紀アジア学部では、世界で活躍することを目指して、自らを向上させようとする強い意志を持つ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、21 世紀アジア学科において、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

［21 世紀アジア学科］

AP1. ［知識・理解・技能］
21 世紀アジア学科の教育を受けるのに必要な基礎学力としての知識、あるいは秀でた実技能力を有している。
(AP1-1)　英語、国語、地理歴史、公民、数学、理科などについて、高等学校などで身につけるべき標準的な知識を有している。
(AP1-2)　スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
自らの知識や技能を用いて、ものごとを多面的に捉え、根拠に基づいた判断を行い、その結果を他者にわかりやすく説明できる。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
グローバル化が進展する社会において、自ら積極的に学び、周囲の多様な人々と協調し、ルールやマナーを守って生きる姿勢を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 日本やアジアの歴史・地理、政治や経済などの分野を学んでおくこと。
2. 外国語でコミュニケーションができるように努めておくこと。

経営学部

経営学部では、企業や組織の行動に関心を持ち、これからの経済・社会・文化における諸問題の解決に取り組むことができるビジネス人としての志を持ち、人格の向上と形成を目指して真摯に学修する気概ある学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、経営学科において、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

［経営学科］

AP1. ［知識・理解・技能］
経営学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識を有していること、あるいは秀でた実技能力などを有している。
(AP1-1)　英語、国語、数学、地理歴史、公民、理科、時事などについて、高等学校などで身につけるべき標準的な知識を有している。
(AP1-2)　スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
企業の経済活動や社会使命に関わる諸問題に関心を持ち、自ら求めて学び、自分が考えたことを、他者に対してわかりやすく表現することができる。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
グループ活動や協働作業の意義を理解し、多様な課題を解決するため、意見や立場の違いを尊重しつつ、自ら進んで行動する態度を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 英語、国語、数学、地理歴史、公民、理科などをしっかり学習しておくこと。
2. 社会、特に企業の活動に興味を持ち日常的にニュースを読み、自らの考えや意見が述べられるように社会の動きに興味を持ち調べるようにしておくこと。
3. 文章読解能力および記述能力と計算能力が重要となるので、読み書きや演算などに習熟しておくこと。

選抜制度・区分及び「学力の３要素」の評価方法

本学では、入学者受入れの方針（アドミッション･ポリシー）に基づき、学力の３要素「知識･技能」「思考力･判断力･表現力」「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」を多面的・総合的に評価する入学者選抜を行います。

選抜制度・区分		「学力の３要素」の評価方法
総合型選抜	AO 選抜	出願書類として「調査書」「学修計画書」等を提出していただきます。小論文については中等教育における「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」、面接または口頭試問及び書類審査については「思考力･判断力･表現力」と「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」を評価します。
	スポーツ・武道選抜	
学校推薦型選抜	一般公募制推薦選抜	
一般選抜	前期選抜	試験科目に「書類審査」を課し、調査書を活用します。また、出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を入力していただきます。ただし、合否判定には利用せず、アドミッション・ポリシーに適合しているかの確認や入学後の教育指導等に活用します。
	デリバリー選抜	
	中期選抜	
	後期選抜	
	大学入学共通テスト利用選抜	

個人情報の取扱いについて

出願及び入学手続きにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は①入学者選抜実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、④学部からの課題研究（入学前教育）、⑤個人を特定することができない方法、形式による統計的集計、⑥入学後の学籍管理、学修指導及び学生支援関係業務、これらに付随する事項等を行うために利用します。

上記の業務は、その一部の業務を国士舘大学入試部より当該業務の委託を受けた業者（以下、「委託業者」という。）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。予めご了承ください。なお、委託業者にはその委託業務を越えた利用はありません。

出願手続確認事項

1. 出願に際して

出願手続は、事前に本学ホームページにある＜インターネット出願ガイダンスサイト＞より「マイページ登録」を行い、各選抜制度の出願期間内に「インターネット出願登録」「入学検定料の納入」を行い、所定の期日までに「出願書類の郵送」を行うことにより完了します。

(1) **１日程１出願**が基本となります。試験日が重ならなければ複数の学部学科等を受験できます。
デリバリー選抜・中期選抜においては**１回の試験で複数学部の併願（最大７学部）**もできます（p.19 参照）。

(2) 出願書類は所定の期日までに市販の角形２号封筒（Ａ４が折らずに入るサイズ）に宛名ラベルを貼付し、**「簡易書留速達」**で郵送してください。

(3) 入学検定料納入後の選抜制度・日程・学部・学科等、第２志望選択及び試験会場の変更はできません。また、出願書類並びに入学検定料の返還はいたしませんので、出願資格から入学手続にいたる諸要件を十分注意、確認し、理解納得の上出願してください（入学検定料の返還についてはp.20 参照）。

(4) 出願基準証明書、面接票等各種様式に記載されている志願学部・学科等が、インターネット出願確認票記載のものと相違がないことを確認してください。

※障害等のある方への受験・修学上の配慮

・本学の受験・修学に際し、病気・負傷や身体機能の障害等のために、受験及び修学上特別の配慮を希望する者は必ず出願前に入試部（03－5481－3211）へ問い合わせてください。申請に基づき、審査の上、配慮内容を通知します。なお、審査には時間を要することもあるので、できるだけ早い時期に問い合わせてください（試験日間近のお問い合わせには対応できない場合があります。また、申請内容に応じてヒアリングを行う場合があります。予めご了承ください）。
・日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している者で、試験当日も同様に使用する場合は試験場設定等の関係から、配慮を希望する者として、必ず申請してください。
・デリバリー・中期選抜において受験時に配慮を希望する場合、原則として世田谷(本学)会場での受験となります。
・大学入学共通テスト利用選抜の受験者も修学上配慮を希望する場合は、必ず事前に問い合わせてください。

2. 出願書類

（1）出願書類早見表

書類／選抜区分	インターネット出願確認票	調査書	様式１ 出願基準証明書	様式２ 学修計画書	様式３ 推薦書	様式４・５ 面接票	様式６ スポーツ活動調書	様式７ 運動能力証明書	様式９ 在職証明書	様式10 武道活動調書	成績請求票
ＡＯ選抜	●	●	●	●	—	●	—	—	—	—	—
一般公募制推薦選抜	●	●	—	●	●	●	—	—	—	—	—
スポーツ・武道選抜	●	●	—	●	—	●	●	—	—	—	—
社会人選抜	●	●	—	●（法・文学部のみ）	—	●	—	—	●	—	—
前期/デリバリー/後期選抜	●	●	—	—	—	—	—	●（体育学部のみ）	—	●（武道学科のみ）	—
中期選抜	●	●	—	—	—	—	—	—	—	●（武道学科のみ）	—
大学入学共通テスト利用選抜	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●

※上記に記載の無い選抜制度は、該当の選抜要項ページをご確認ください。

出願手続確認事項

（前ページからの続き）

（2）各書類について

※ 様式１ ～ 様式11 については、本学ホームページに公開しているものを使用してください。
※1回のインターネット出願登録で複数の選抜制度に出願した場合、それぞれの出願書類は1つの封筒にまとめて郵送してください。

●「インターネット出願確認票（大学提出用）」

インターネット出願登録後、入学検定料を納入すると、インターネット出願確認票が印刷できるようになります。マイページメニューの「STEP４　出願確認」より、ダウンロードを行い印刷してください。

●「調査書」（出願３ヶ月以内に出身学校長により作成されたもの。開封無効です。）

令和６年１月以降に出願する場合、調査書の提出は１通で構いません。追加で出願する場合は、以前に提出した調査書の内容から変更がない場合に限り新たな調査書は必要ありませんが、追加出願の際は、必ずマイページメニューの「STEP４　出願確認」より出願確認に進み、申し込み一覧から追加出願へ進んでください。
以下の①～③に該当する者は、調査書の代わりに指定された書類を提出してください。
① 高等学校卒業程度認定試験の合格（見込み）者（大学入学資格検定合格者を含む）→「合格（見込）成績証明書」
② 外国における12年の課程を修了した者→「卒業（見込）証明書」と「成績証明書」
（※日本と外国の双方の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校在学中の「調査書」も併せて提出）
③ 被災・その他事情により調査書の入手が不可能な場合→出願前に入試部に連絡の上、「卒業証明書」等を提出してください。

●「出願基準証明書」（【様式１（1/2、2/2）】をそれぞれＡ４片面で印刷し作成してください。）

① 所定の様式を用いて本人が記入してください。
② ［出願基準（２）］(B) スポーツ・諸活動で出願する場合は、記入内容の証明として必ず所定欄に学校長からの証明、公印が必要です。
③ ［出願基準（１）～（３）］（Ａ）資格・検定、（Ｃ）芸術・スポーツ等活動の大会結果・受賞等、（Ｄ）同窓生子女等で出願する場合は、以下のような客観的な証明書類を必ず添付してください。紛失等により証明書類が添付できない場合は、出願される前に入試部までご連絡ください。

（Ａ）資格・検定の証明書類	主催団体発行の合格（取得）証明書の写し（Ａ４判に拡大・縮小コピーのこと）。 ※高等学校等在学期間に取得、合格したものに限る（当該期間外のものは無効）。 高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者は、大学入学資格取得年度から逆算して３年以内に資格・検定を取得あるいは合格し、証明の得られるものに限る。
（Ｃ）芸術・スポーツ等活動の大会結果・受賞等の証明書類	本人の氏名、出場大会名、成績が掲載された客観的公刊物記事の写し（Ａ４判に拡大・縮小コピーのこと）。 ① 大会プログラムの写し。 ② 記録の証明書類（本人が出場した大会等の表彰状または公式記録、トーナメント表）の写し。 ※トーナメント表は、大会全体（ブロックに分かれている場合は全てのブロック）の記録が確認できるよう提出してください。 ※新聞・雑誌に掲載された場合は当該記事の写しも提出してください。 ③ メンバー表の写し。 ※団体の場合は、必ず本人氏名の入った資料として「メンバー表」等も併せて提出してください。 ※②③のトーナメント表やメンバー表においては、本人氏名や自身の所属団体名、高等学校名をマーカー等で強調してください。 高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者は、大学入学資格取得年度から逆算して３年以内の諸活動において実績があり、証明の得られるものに限る。
（Ｄ）同窓生子女等の証明書類	(1) 祖父母、両親、兄弟、姉妹のいずれかが学校法人国士舘の運営する学校の卒業生または在学生であることを証明できる書類（「卒業証明書」または「在籍証明書」の原本）。 なお、「卒業証明書」と「在籍証明書」はオンライン申請によりコンビニエンスストアでの発行が可能です。ただし、卒業等離籍年月によってはコンビニエンスストアでの発行ができない場合があります。この場合は、郵送での対応のみとなりますので、出願期間には十分ご注意ください。詳しくは、本学ホームページ「各種証明書の手続」をご覧ください。 (2) 志願者との関係が２親等以内の血族であることを証明でき、氏名が併記されている書類（「住民票」または「戸籍謄本」など）。 ※ (1)、(2) のいずれも提出すること。 ※学校法人国士舘が運営する学校の教職員子女の場合は、(1) の代わりに「在職証明書」を提出すること。

●「学修計画書」（【様式２（1/2、2/2）】をそれぞれＡ４片面で印刷し作成してください。）

所定の様式を用いて本人が記入してください。

●「推薦書」（【様式３】をＡ４で印刷し作成してください。開封無効です。）

所定の様式を用いて高等学校等の先生に記入してもらってください。提出の際は、厳封の上、提出してください。

●「面接票」（【様式４】または【様式５】をＡ４で印刷し作成してください。）

所定の様式を用いて本人が記入してください。

出願手続確認事項

（前ページからの続き）

●「スポーツ活動調書」（【様式６】をＡ４で印刷し作成してください。）

所定の様式を用いて本人が記入し、必ず所定欄に学校長の署名及び証明、公印をうけてください。
また、必ずスポーツ活動調書下部「注意」事項に指示した書類（Ａ４判に拡大・縮小コピーのこと）も**出願ごとに忘れずに添付**してください。※出願基準２．で出願する場合は、競技成績等の証明書類の添付の必要はありません。

●「運動能力証明書」（【様式７】をＡ４で印刷し作成してください。）

① 以下の1.～3.を必ず記載してください。また、全く記録がない場合は、先生立ち会いの上、記録を計測してください。
　1.「走力」から少なくとも１種目　　2.「ボール投げ」　　3.「跳力」から少なくとも１種目
② 証明書所定欄には、**必ず学校長からの証明、公印をうけてください**。

●「在職証明書」（【様式９】をＡ４で印刷し作成してください。）

所定の様式を用いてください。

●「武道活動調書」（【様式 10】をＡ４で印刷し作成してください。）

所定の様式を用いて本人が記入してください。
段位または級位の証明書類等（Ａ４判に拡大・縮小コピーのこと）を添付してください（賞状等の写しもしくは証明書等の写し）。

●「英語外部試験結果証明書」（【様式 11（1/2、2/2）】をそれぞれＡ４片面で印刷し作成してください。）

① 所定の様式を用いて本人が記入してください。
② 利用する英語外部試験の「資格・検定名」及び該当する「CEFR基準」の欄に**正しく○印を記入**しているか、また、**添付する「証明書類」が利用する英語外部試験の結果のものであるかを確認**してください。
③ 「**証明書類**」は**原本**または**コピーを添付**してください。なお、**コピーを提出する場合**は、**学校長からの証明、公印が必要**となります（2/2ページ）。

●「令和６年大学入学共通テスト成績請求票」（大学入試センターが発行するものです。）

大学入試センターより送付される「令和６年大学入学共通テスト成績請求票」の**私立大学用**を、大学入学共通テスト利用選抜インターネット出願確認票に貼付してください。

※上記に記載の無い選抜制度は、該当の選抜要項ページをご確認ください。

「マイページ登録」から「入学手続」までのご案内

マイページより、［出願登録・受験票印刷・合否結果確認・入学手続］を行うことができます。

1 マイページ登録

p.13～16参照

出願期間前でもマイページ登録ができます。

2 インターネット出願

p.17参照

各選抜の出願期間になると、該当する選抜制度の出願ができるようになります。

3 入学検定料の納入

p.17、p.18～20参照

インターネット出願期間内にお支払いができなかった場合、受験はできません。

4 出願書類の郵送

p.17参照

インターネット出願期間最終日の**翌日消印有効**です。
※「大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期」については、**当日消印有効**です。

5 「受験票」の印刷

p.17、p.20参照

※「受験票」の郵送は行いません。
試験日の３日前までに公開します。試験当日は印刷したものを持参してください。

6 受験

p.38～39参照

【受験注意事項】と出願した選抜の日程・試験場を必ずご確認ください。

7 オンライン合否照会

※郵送・掲示等での発表、電話やメールでの合否照会は行いません。
マイページの合否結果メニューよりご確認ください。

8 入学手続

※「合格通知書」「入学手続の手引」等の郵送は行いません。
各種書類はマイページの入学手続メニューよりダウンロードしてください。

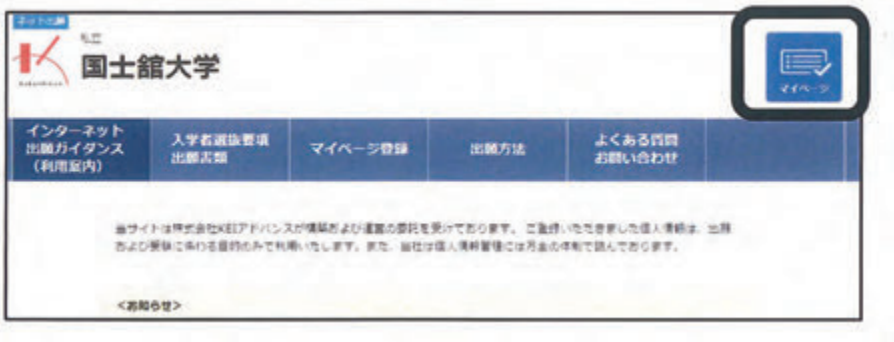
マイページ登録方法

マイページ登録は「メールアドレスの登録」「パスワードの設定」「個人情報の入力」「証明写真の登録」を行うことで完了します。
出願登録の前に、以下の手順でマイページへ登録をおこなってください。
※マイページ登録は、令和５年９月４日（月）午前 10 時より可能となります。

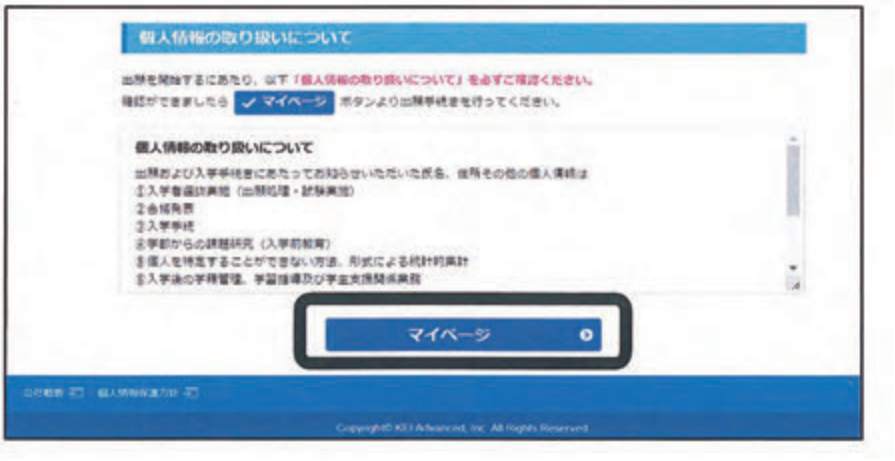
①登録画面へアクセス

国士舘大学ホームページ（https://www.kokushikan.ac.jp/admission/）より、インターネット出願ガイダンスサイトへ進みます。

ガイダンスページ内の「利用案内」や「個人情報の取り扱いについて」を確認の上、画面上部または下部の「マイページ」をクリックしてください。



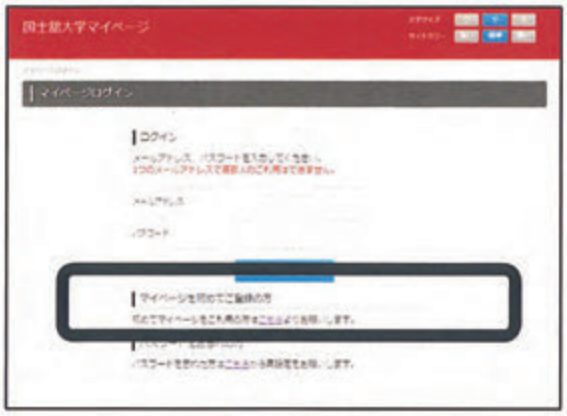
または



マイページのログイン画面が開きますので、メールアドレスの登録及びパスワードの設定を行ってください。

②メールアドレスの登録

「マイページを初めてご登録の方」から「利用規約」に進みます。



「利用規約」を確認し、「同意する」をクリックしてください。

出願手続から入学手続まで今後使用するメールアドレスを入力し、「登録」をクリックしてください。

入力したメールアドレスに「利用登録者確認メール」が送信されますので、各自のメールアプリ・ブラウザ等で開いてください。

③パスワードの設定

「利用登録者確認メール」本文内の URLから「パスワード設定」に進んでください。

今後マイページへのログイン時に使用するパスワードを入力し、「パスワードを設定」をクリックしてください。

設定したメールアドレスとパスワードは、メモ等に必ず控えておいてください。

引き続き「個人情報の登録」「証明写真の登録」を行ってください。

④個人情報の入力

マイページの「個人情報登録」から、画面のガイドに従って氏名・生年月日・住所等を入力してください。

⑤証明写真の登録

マイページの「証明写真の登録」から画面のガイドに従って登録してください。写真の郵送は不要です。

●証明写真の撮影

・Jpegファイルのみ。ファイルサイズ100KB以上５MB以下。

・直近３ヶ月以内に撮影したもの（白黒不可）。

以上でマイページ登録は完了です。

出願期間になると該当する選抜制度の出願ができるようになります。

インターネット出願方法

インターネット出願は、出願期間内に［マイページ］より［インターネット出願登録］［入学検定料納入］を行い、所定の期日までに「出願書類の郵送」を行うことで完了します。

※事前に［マイページ登録］を完了してください。

①出願登録

マイページメニューの「STEP３　出願登録」より、出願登録を行います。
画面の指示に従い、出願する選抜制度、志望学部・学科、選択科目等及びアンケートを入力してください。
なお、共通の出願期間内に限り、１回の登録で複数の選抜制度に出願できます。

②登録内容の確認

マイページメニューの「STEP４　出願確認」より、登録内容の確認を行います。
※登録内容の変更（再登録）は、入学検定料納入前に限り、出願期間内に再登録が可能です。
再登録する場合は、マイページメニューの「STEP４　出願確認」より、該当の出願について「出願取消」ボタンで削除を行い、新たに再登録してください。
入学検定料納入後は、登録内容の変更（再登録）及び出願の取り消しができませんので、納入前に選抜制度や出願学科等を今一度ご確認ください。

③入学検定料納入とインターネット出願確認票の印刷

所定の期日までに入学検定料を納入してください。納入期限内にお支払いがなかった場合、受験はできませんので、注意してください。また、納入に際し、利用する金融機関、施設によっては営業時間が異なりますので、出願最終日は特に注意してください。
※入学検定料の支払方法は以下サイトをご確認ください。
https://www.guide.52school.com/guidance/shared/pay-pattern/paygent-03.html
※入学検定料のお支払いや支払いに必要な番号等の発行は、「STEP３　出願登録」の「登録完了」画面または「STEP４　出願確認」より行うことができます。
入学検定料の納入が完了すると、インターネット出願確認票が印刷できるようになります。
マイページの「STEP４　出願確認」より、ダウンロードを行い印刷してください。

④出願書類の郵送

出願書類を所定の期日までに市販の角形２号封筒（A4が折らずに入るサイズ）に宛名ラベルを貼付し、「簡易書留速達」で郵送してください。所定の期日を過ぎて提出された書類は受領できません。この場合、受験することができませんので、ご注意ください。

⑤受験票の印刷

大学での出願受付処理後、公開期間になりましたら「受験票」のダウンロードが行えます。「受験票」は原則、試験の３日前迄に公開します。
※大学入学共通テスト利用選抜については画面表示のみとなります。
「受験票」の郵送は行いませんので公開期間になりましたら「受験票」をダウンロードし A4タテで印刷し、試験当日に持参してください。

入学検定料

1. 入学検定料（受験する選抜制度により異なります）

大学入学共通テスト利用選抜を除く各選抜	大学入学共通テスト利用選抜
35,000 円　第２志望登録（p.29 参照）は無料です。 ◎併願検定料について 以下の選抜制度内、及び制度間で併願する場合 ２受験以上の併願は、40,000 円で受験できます。 （p.19 参照） Ⓐ. AO 選抜Ⅱ期、前期選抜、デリバリー選抜 Ⓑ. 中期選抜 Ⓒ. AO 選抜Ⅲ期、後期選抜 ※Ⓐ・Ⓑ・Ⓒ間の併願並びにAO選抜Ⅰ期、推薦選抜、スポーツ･武道選抜、社会人選抜との併願の場合には減額対象外となります。 １受験　35,000 円 ２受験（２併願）以上　40,000 円	**15,000** 円　理工学部のみ第２志望登録ができます（無料）。 ◎併願検定料について 大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ・Ⅱ期の各期内で併願する場合、２受験以上の併願は、20,000 円で受験できます。 （p.19 参照） （※Ⅰ期、Ⅱ期間の併願並びに他の選抜制度との併願の場合には、減額対象外となります。） １受験　15,000 円 ２受験（２併願）以上　20,000 円

2. 入学検定料納入方法

入学検定料の納入方法は、銀行ＡＴＭ［Pay-easy（ペイジー）］、コンビニエンスストア、クレジットカードをご利用頂けます。詳細は、インターネット出願のガイダンスに従って、納入してください。

入学検定料は以下のとおりです。「入学検定料の割引について（p.19）」をあわせてご参照ください。

＜外国送金を利用する場合＞

(1) 現地の金融機関等の外国送金専用の振込用紙を用いて、出願期間最終日までに入金されるよう以下本学指定の日本の銀行へ送金してください。

○銀行名（Bank name）	：三井住友銀行　SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
○支店名（Branch name）	：経堂支店　KYODO BRANCH
○SWIFT CODE	：SMBCJPJT
○口座（Account No.）	：普通（ordinary account）5023051
○口座名（Account name）	：Kokushikan University
○住所（Address）	：1-21-13, Kyodo, Setagaya-ku, Tokyo, 156-0052, Japan
○電話番号（TEL）	：03-3425-3131

次のことに注意してください。

・送金は、検定料３５，０００円を必ず日本円で振り込んでください。送金の際に関係銀行手数料が発生します。検定料３５，０００円に手数料を加えた金額で振り込んでください。手数料等で検定料３５，０００円が不足しないように注意してください。

・関係銀行手数料は、すべて依頼人負担（APPLICANT）でお願いします。

・振込人氏名の欄には、「志願者氏名」と「生年月日８桁（例：20020401）」を記入してください。

(2) 振込後、以下の２点を行ってください。

①振込控を PDF にて入試部（**ad1@kokushikan.ac.jp**）まで必ずメールで送ってください。

件名：○○選抜入学検定料控の送付
本文：１．名前（漢字等表記）　２．名前（アルファベット表記）　３．志願学部学科学系等

②振込控を A4 サイズの紙にコピーし、出願書類に同封してください。

入学検定料

（前ページからの続き）

3. 入学検定料の割引について

（1）AOⅡ期、前期選抜、デリバリー選抜での併願及び併願検定料（選抜期間：1/31 ～ 2/4）

複数の日程等を受験（併願）する場合、検定料は40,000円で２受験以上、**最大14受験**ができます。

１日程で１受験のみ受験する場合、検定料は35,000円です。なお、政経学部の一般選抜（大学入学共通テスト利用選抜を除く）では、１日程で「トップワン方式」と「総合評価方式」の２受験が、検定料40,000円で可能です（詳細はp.49を参照してください）。

（14受験の例）

1/31 AO Ⅱ期		2/1 前期(A日程)		2/2 前期(B日程)		2/3 デリバリー選抜		2/4 前期(B日程)
①経済学科 ※ 35,000 円	＋	②経済学科（トップワン） ③経済学科（総合評価） ※ 40,000 円	＋	④経済学科（トップワン） ⑤経済学科（総合評価） ※ 40,000 円	＋	⑥経済学科（トップワン） ⑦経済学科（総合評価） ⑧体育学科 ⑨機械工学系 ⑩法律学科 ⑪中等教育課程教育学コース ⑫21世紀アジア学科 ⑬経営学科 ※ 40,000 円	＋	⑭体育学科 ※ 35,000 円

※１日程のみ受験する場合の検定料

検定料 40,000 円で最大 14 受験可能

[早見表]

日程	政経学部		体育学部	理工学部	法学部	文学部	21世紀アジア学部	経営学部	受験方法	検定料（円）
	トップワン	総合評価								
1/31 AO Ⅱ期	―	○	―	○	○	○	○	○	○から１受験	35,000
2/1 前期（A 日程）	●	●	―	○	○	○	○	○	●または○から１受験	35,000
									●から２受験	40,000
2/2 前期（B 日程）	●	●	○（前期A日程※）	○	○	○	○	○	●または○から１受験	35,000
									●から２受験	40,000
2/3 デリバリー選抜	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎から１受験	35,000
									◎から２～８受験	40,000
2/4 前期（B 日程）	―	―	○	―	―	―	―	―	○から１受験	35,000

※体育学部体育学科、武道学科の前期選抜Ａ日程（2/2 ～ 2/3）とデリバリー選抜（2/3）の併願はできません。

（2）中期選抜での併願及び併願検定料（選抜期間：2/20）

（1）**検定料 40,000 円**　で　**最大７学部に出願**　ができます（政経学部では「トップワン方式」と「総合評価方式」の併願ができます。その他の学部は同一学部につき１学科等の出願となります）。

（3）AO Ⅲ期、後期選抜での併願及び併願検定料（選抜期間：3/1 ～ 3/3）

（1）**検定料 40,000 円**　で　**最大３日程の受験**　ができます。

（2）3/1、3/2、3/3 は、１日程１学科等の受験が基本となります（政経学部後期選抜では「トップワン方式」と「総合評価方式」の併願ができます）。

（4）大学入学共通テスト利用選抜での併願及び併願検定料

（1）**検定料 20,000 円**　で　**Ⅰ期は 19 出願、Ⅱ期は最大 17 出願**　ができます。

※政経学部・経営学部は３教科型・２教科型で併願することも可能です（p.62 参照）。

※　上記（1）～（4）での選抜期間の異なる併願や、（1）～（4）とそれ以外の選抜（推薦選抜等）との併願は、試験日が重ならなければできます。

検定料は、１受験につき35,000円となります。大学入学共通テスト利用選抜での１受験は15,000円となります（以下参照）。

（例）①　スポーツ･武道選抜と前期選抜（１受験）の受験の場合、それぞれ35,000円が必要となり、計70,000円となります。

②　前期選抜（１受験）と後期選抜（１受験）の受験の場合、それぞれ35,000円が必要となり、計70,000円となります。

③　前期選抜（１受験）と大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期（１受験）の受験の場合、35,000円と15,000円が必要となり、計50,000円となります。

入学検定料

（前ページからの続き）

4. 入学検定料の返還について

一度納入された入学検定料は原則として返還はいたしません。ただし､次の返還事由 (1) ～ (5) のいずれかに該当し、返還請求が受理された場合は、入学検定料を返還します。なお、出願時の振込手数料は返還の対象となりません。

(1) 定められた期間内に出願書類を提出しなかった場合
(2) 出願書類が受理されなかった場合
(3) 適正な額より多く納入した場合
(4) 学校保健安全法に基づく学校感染症罹患を理由に試験当日受験できない場合
(5) その他本学が認める特別な理由がある場合

返還事由に該当する場合は、以下の期日までに入試部（03－5481－3211）へ連絡してください。本学所定様式を送付しますので、必要事項を記入の上、提出してください。提出がない場合は、返還に応じることができません。また、返還請求期限後の請求には一切応じません。

返還請求期限：（受験した選抜制度の実施時期ごとに請求期限が異なります。）

実施時期	請求期限
10月実施試験	令和５年10月24日16：00 まで
11月実施試験	令和５年11月21日16：00 まで
１月 31 日～２月４日実施試験 及び 大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期	令和６年２月４日16：00 まで
２月 20 日実施試験	令和６年２月20日16：00 まで
３月実施試験 及び 大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期	令和６年３月３日16：00 まで

受験票について

(1)「受験票」の郵送は行いません。予めマイページの＜受験票＞よりダウンロードを行い印刷してください。試験当日は、印刷した「受験票」を持参してください。大学での出願受付処理の後、公開期間になりましたらダウンロードすることができます。「受験票」は原則、試験の３日前迄に公開します。
(2)「受験票」の記載内容と、インターネット出願で登録した内容と相違がないか、必ず確認してください。
(3) 記載内容に相違がある場合は、直ちに入試部（03-5481-3211）までご連絡ください。登録の内容を確認します（本学の大学入学共通テスト利用選抜受験票は、画面表示のみとなります。大学入学共通テスト当日には必要ございません。大学入学共通テスト利用選抜の出願内容及び合否の確認等に必要となります）。
(4) 第２志望登録に関する記載（受験番号等）はありません。

合否確認方法

1. 発表方法及び合格通知

合格発表は、発表日の 11：00 からマイページで行います。
なお、合格通知書等の郵送は行いません。合格通知書及び「入学手続の手引」をマイページに掲載します。

■マイページログイン画面 URL
https://exam-entry.52school.com/kokushikan/my/session/create
※学内掲示や郵送等での発表は行いません。また、電話による問い合わせは、受験生本人であることが確認できませんので、いかなる理由があろうとも、一切応じません。

2. 追加合格

前期選抜、デリバリー選抜、中期選抜、後期選抜、大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期・Ⅱ期では追加合格者を出す場合があります。

前期選抜、デリバリー選抜、大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期では、合格発表時に候補者であることの通知を行い、追加合格の対象者に対しマイページの［合否結果］において改めて通知します。なお、入学予定数に満たない場合はさらに電話連絡にて追加合格発表を行う場合があります。

中期選抜、後期選抜、大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期では合格発表時に候補者であることの通知を行い、指定日に電話連絡にて入学意思の確認を行います。電話連絡時に入学意思の確認ができない場合は入学意思がないものとみなし、次順位の候補者に追加合格の連絡をします。

また、上記方法によって入学意思確認を行ったとしても、入学予定数に満たない場合はさらに追加合格発表を行う場合があります。

入学手続

1. 入学手続についての注意事項

(1) 必要な書類及び手続要領の詳細は、マイページに掲載する「入学手続の手引」に掲載しておりますので確認してください。
(2) 本学が定めた所定の期日を過ぎてからの、納入金振込及び学籍関連情報登録等は一切受け付けません。したがって、この場合は入学を許可できませんので、十分にご注意ください。
(3) 一度本学に提出された書類は、いかなる事情があっても返還しません。
(4)「２段階納入手続方法」による入学手続の場合、２次手続完了をもって入学許可となります。

2. 入学手続納入金の納入方法及び手続要領

「入学手続の手引」をマイページに掲載します。入学手続は「**①納入手続**（入学金・学費等)、「**②学籍関連情報登録**（学生本人･保証人情報等)」及び「**③学生証用写真アップロード**」をすることにより完了します。なお、「対象者」のみ「**④手続書類の郵送**」があります。「対象者」に該当するかは「入学手続の手引」を確認してください。合格者は、本学が定めた所定の期日までに入学手続を完了してください。すべての入学手続が完了したことを確認した後、マイページより「学生証引換票・入学許可書」のダウンロードが可能となります。

本学では、選抜制度によって「入学手続納入金」の納入方法を以下のとおり定めています。

納 入 方 法	一括納入手続方法	２段階納入手続方法
対象選抜制度	中期選抜（追加合格者を含む） AO選抜Ⅲ期 スポーツ・武道選抜Ⅲ期 後期選抜（追加合格者を含む） 社会人選抜Ⅲ期 大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期（追加合格者を含む） （※前期選抜、デリバリー選抜及び大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期の追加合格者）	一般公募制推薦選抜 AO選抜Ⅰ期、Ⅱ期 スポーツ・武道選抜Ⅰ期、Ⅱ期 前期選抜 デリバリー選抜 大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期 社会人選抜Ⅰ期、Ⅱ期

【一括納入手続方法】（※納入金額は pp.23～24 で確認してください。）
一括手続完了日までに、「前期納入金」または「年間納入金」（共に入学金含む）を一括納入し、「学籍関連情報登録及び学生証用写真アップロード」を同完了日までに完了してください。

【２段階納入手続方法】（※納入金額は pp.23～24 で確認してください。）
１次手続締切日までに、「入学金￥**240,000**」の納入を完了してください。
次に、入学意思の最終決定となる**２次手続完了日**までに、「**前期納入金**」または、「**年間納入金**」（共に入学金を除く）の**納入**と「学籍関連情報登録及び学生証用写真アップロード」を完了してください。
なお、２段階に分けずに「１次手続締切日」までに、一括して入学手続を行うこともできます。

※手続日は各学部・選抜制度・期別に記載されています。必ずご確認ください。
※**成績優秀奨学生採用者**、**運動技能優秀奨学生採用者**は、奨学生区分が「A」の場合であっても、**学生保険料等の諸費**や**実験・実習費等**は減免範囲に含まれませんので、期日までに納入を完了してください。また、「学籍関連情報登録及び学生証用写真アップロード」について、２段階納入手続方法の場合は「１次手続締切日」までに登録を完了してください。

3. 納入金額一覧

（1）１年次入学者用

（単位：円）

学部等		年次	納入金内訳 入学金	学費 授業料	学費 施設設備費	学費 教材費	学費 実験実習費	諸費	前期納入額	後期学費	年間合計※
政経学部	政治行政学科 経済学科	1	240,000	730,000	270,000	10,000	0	13,940	753,390	510,550	1,263,940
		2	0	750,000	245,000	10,000	0	13,940	510,890	508,050	1,018,940
		3	0	770,000	245,000	10,000	0	13,940	520,890	518,050	1,038,940
		4	0	790,000	245,000	10,000	0	13,940	530,890	528,050	1,058,940
体育学部	体育学科	1	240,000	830,000	399,000	30,000	75,000	15,820	956,770	633,050	1,589,820
		2	0	855,000	369,000	30,000	80,000	9,940	713,390	630,550	1,343,940
		3	0	880,000	369,000	30,000	30,000	9,940	675,890	643,050	1,318,940
		4	0	905,000	369,000	30,000	30,000	9,940	688,390	655,550	1,343,940
	武道学科	1	240,000	830,000	399,000	30,000	30,000	15,820	911,770	633,050	1,544,820
		2	0	855,000	369,000	30,000	30,000	9,940	663,390	630,550	1,293,940
		3	0	880,000	369,000	30,000	70,000	9,940	715,890	643,050	1,358,940
		4	0	905,000	369,000	30,000	30,000	9,940	688,390	655,550	1,343,940
	スポーツ医科学科	1	240,000	870,000	413,000	30,000	150,000	16,000	1,058,950	660,050	1,719,000
		2	0	895,000	418,000	30,000	200,000	10,120	878,070	675,050	1,553,120
		3	0	920,000	418,000	30,000	250,000	10,120	940,570	687,550	1,628,120
		4	0	945,000	418,000	30,000	200,000	10,120	903,070	700,050	1,603,120
	こどもスポーツ教育学科	1	240,000	860,000	399,000	30,000	100,000	15,820	996,770	648,050	1,644,820
		2	0	885,000	369,000	30,000	105,000	9,940	753,390	645,550	1,398,940
		3	0	910,000	369,000	30,000	55,000	9,940	715,890	658,050	1,373,940
		4	0	935,000	369,000	30,000	55,000	9,940	728,390	670,550	1,398,940
理工学部	理工学科	1	240,000	954,000	300,000	10,000	97,000	4,940	972,890	633,050	1,605,940
		2	0	979,000	265,000	10,000	97,000	4,940	727,890	628,050	1,355,940
		3	0	1,004,000	265,000	10,000	97,000	4,940	740,390	640,550	1,380,940
		4	0	1,029,000	265,000	10,000	97,000	4,940	752,890	653,050	1,405,940
法学部	法律学科	1	240,000	730,000	270,000	10,000	0	14,940	753,890	511,050	1,264,940
		2	0	750,000	245,000	10,000	0	14,940	511,390	508,550	1,019,940
		3	0	770,000	245,000	10,000	0	14,940	521,390	518,550	1,039,940
		4	0	790,000	245,000	10,000	0	14,940	531,390	528,550	1,059,940
	現代ビジネス法学科	1	240,000	730,000	270,000	10,000	0	14,940	753,890	511,050	1,264,940
		2	0	750,000	245,000	10,000	0	14,940	511,390	508,550	1,019,940
		3	0	770,000	245,000	10,000	0	14,940	521,390	518,550	1,039,940
		4	0	790,000	245,000	10,000	0	14,940	531,390	528,550	1,059,940
	（現代ビジネス法学科）社会人入学生	1	240,000	420,000	225,000	10,000	0	14,940	576,390	333,550	909,940
		2	0	430,000	206,000	10,000	0	14,940	331,890	329,050	660,940
		3	0	440,000	206,000	10,000	0	14,940	336,890	334,050	670,940
		4	0	450,000	206,000	10,000	0	14,940	341,890	339,050	680,940
文学部	初等教育コース	1	240,000	782,000	272,000	10,000	25,000	12,940	804,890	537,050	1,341,940
		2	0	804,000	247,000	10,000	25,000	12,940	563,390	535,550	1,098,940
		3	0	826,000	247,000	10,000	25,000	12,940	574,390	546,550	1,120,940
		4	0	848,000	247,000	10,000	25,000	12,940	585,390	557,550	1,142,940
	地理・環境コース	1	240,000	782,000	272,000	10,000	20,000	12,940	799,890	537,050	1,336,940
		2	0	804,000	247,000	10,000	20,000	12,940	558,390	535,550	1,093,940
		3	0	826,000	247,000	10,000	20,000	12,940	569,390	546,550	1,115,940
		4	0	848,000	247,000	10,000	0	12,940	560,390	557,550	1,117,940
	その他	1	240,000	782,000	272,000	10,000	0	12,940	779,890	537,050	1,316,940
		2	0	804,000	247,000	10,000	0	12,940	538,390	535,550	1,073,940
		3	0	826,000	247,000	10,000	0	12,940	549,390	546,550	1,095,940
		4	0	848,000	247,000	10,000	0	12,940	560,390	557,550	1,117,940
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	1	240,000	782,000	272,000	10,000	0	14,940	780,890	538,050	1,318,940
		2	0	804,000	242,000	10,000	0	14,940	536,890	534,050	1,070,940
		3	0	826,000	242,000	10,000	0	14,940	547,890	545,050	1,092,940
		4	0	848,000	242,000	10,000	0	14,940	558,890	556,050	1,114,940
経営学部	経営学科	1	240,000	730,000	270,000	10,000	0	13,440	753,140	510,300	1,263,440
		2	0	750,000	245,000	10,000	0	13,440	510,640	507,800	1,018,440
		3	0	770,000	245,000	10,000	0	13,440	520,640	517,800	1,038,440
		4	0	790,000	245,000	10,000	0	13,440	530,640	527,800	1,058,440

※年間納入額は、「年間合計」に「国士舘大学教育後援会費 10,000 円（代理徴収）」、「同窓会費 5,000 円（代理徴収）」を加えた金額となります。

(2) 編入学・転入学選抜者用

（単位：円）

学部等		年次	納入金内訳 入学金	学費 授業料	施設設備費	教材費	実験実習費	諸費	前期納入額	後期学費	年間合計※
政経学部	政治行政学科	2	240,000	750,000	245,000	10,000	0	13,940	750,890	508,050	1,258,940
	経済学科	3	240,000	770,000	245,000	10,000	0	13,940	760,890	518,050	1,278,940
体育学部	体育学科	2	240,000	855,000	369,000	30,000	80,000	9,940	953,390	630,550	1,583,940
		3	240,000	880,000	369,000	30,000	30,000	9,940	915,890	643,050	1,558,940
	武道学科	2	240,000	855,000	369,000	30,000	30,000	9,940	903,390	630,550	1,533,940
		3	240,000	880,000	369,000	30,000	70,000	9,940	955,890	643,050	1,598,940
	スポーツ医科学科	2	240,000	895,000	418,000	30,000	200,000	10,120	1,118,070	675,050	1,793,120
		3	240,000	920,000	418,000	30,000	250,000	10,120	1,180,570	687,550	1,868,120
	こどもスポーツ教育学科	2	240,000	885,000	369,000	30,000	105,000	9,940	993,390	645,550	1,638,940
		3	240,000	910,000	369,000	30,000	55,000	9,940	955,890	658,050	1,613,940
理工学部	理工学科	2	240,000	979,000	265,000	10,000	97,000	4,940	967,890	628,050	1,595,940
		3	240,000	1,004,000	265,000	10,000	97,000	4,940	980,390	640,550	1,620,940
法学部	法律学科	2	240,000	750,000	245,000	10,000	0	14,940	751,390	508,550	1,259,940
		3	240,000	770,000	245,000	10,000	0	14,940	761,390	518,550	1,279,940
	現代ビジネス法学科	2	240,000	750,000	245,000	10,000	0	14,940	751,390	508,550	1,259,940
		3	240,000	770,000	245,000	10,000	0	14,940	761,390	518,550	1,279,940
文学部	初等教育コース	2	240,000	804,000	247,000	10,000	25,000	12,940	803,390	535,550	1,338,940
		3	240,000	826,000	247,000	10,000	25,000	12,940	814,390	546,550	1,360,940
	地理・環境コース	2	240,000	804,000	247,000	10,000	20,000	12,940	798,390	535,550	1,333,940
		3	240,000	826,000	247,000	10,000	20,000	12,940	809,390	546,550	1,355,940
	その他	2	240,000	804,000	247,000	10,000	0	12,940	778,390	535,550	1,313,940
		3	240,000	826,000	247,000	10,000	0	12,940	789,390	546,550	1,335,940
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	2	240,000	804,000	242,000	10,000	0	14,940	776,890	534,050	1,310,940
		3	240,000	826,000	242,000	10,000	0	14,940	787,890	545,050	1,332,940
経営学部	経営学科	2	240,000	750,000	245,000	10,000	0	13,440	750,640	507,800	1,258,440
		3	240,000	770,000	245,000	10,000	0	13,440	760,640	517,800	1,278,440

※年間納入額は、「年間合計」に「国士舘大学教育後援会費 10,000 円（代理徴収）」、「同窓会費 5,000 円（代理徴収）」を加えた金額となります。

1．諸費は研究費・学会費・新聞広報費・通信費・健康管理費・学生保険料をいい、金額が変更になる場合があります（体育学部は研究費を、理工学部は研究費・学会費を徴収しません）。

2．前期納入額は、入学金と授業料・施設設備費・教材費のそれぞれ半額と実験実習費及び諸費のうち研究費・学会費・新聞広報費・通信費のそれぞれ半額と健康管理費・学生保険料を加えた金額となります。

3．後期学費とは、10 月に分納する場合の納入金額をいいます。

4．体育学部（２年次編入・３年次編入）は、健康管理費としてメディカル検査料 5,880円を別途徴収します。

4. 入学辞退について

入学手続者が、入学を辞退する場合は、マイページより入学辞退手続を行ってください。

入学辞退受付期間……令和６年３月 31 日（日）　午後４時まで

詳細は、「入学手続の手引」を熟読し、手続きを行ってください。

入学辞退者の納入金の返還については、マイページより入学辞退手続を行い、納入金領収書を簡易書留速達で郵送してください。

令和６年３月 31 日（日）午後４時（必着）までに手続した者については、入学金を除くその他の納入金を返還いたします。ただし、本学を第一志望とした「総合型選抜」「学校推薦型選抜」については、入学金及びその他の納入金の返還はいたしません。

5. 寄付金等について

本学では、入学後に寄付金等を募集する場合がありますが、応募は任意であり、また入学前の募集は行っておりません。

奨学制度

1. 入学者選抜に係る学内奨学生

(1) 制度一覧

名　　称	資　　格	募集時期	採用時期	減　免　範　囲（※）	審査方法
(ア) 成績優秀奨学生	デリバリー選抜及び大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期での成績上位者（総得点80%以上を得点した50名）	デリバリー選抜及び大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期	合格発表日	奨学生A　入学金、授業料、施設設備費、教材費（原則4年間、1年に1度、継続の審査有り）	デリバリー選抜及び大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期の成績により選考
(イ) 運動技能優秀奨学生	入学を希望する者の中で、本奨学制度に出願し、各種スポーツの全国大会もしくは国民体育大会において、優勝または入賞した者及びこれと同等の技能を有する者の中から選考	中期選抜を除く全選抜制度における入学志願時（本人出願）	合格発表日	奨学生A　入学金、授業料、施設設備費、教材費 奨学生B　授業料、施設設備費、教材費 奨学生C　授業料 奨学生D　授業料の5割	競技成績等により選考

※奨学生区分が「A」の場合であっても、**学生保険料等の諸費**や**実験・実習費等**は減免範囲には含まれません。入学手続で示す所定の期日までに納入を完了してください。

(2) 出願について

(ア) 成績優秀奨学生は、デリバリー選抜及び大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期の出願が自動的に成績優秀奨学生への出願となります。

入学金、授業料、施設設備費、教材費が免除になります。(原則4年間：1年に1度、継続の審査有り)

※事務取扱：学生・厚生課（03－5451－8114）

(イ) 運動技能優秀奨学生出願希望者は、インターネット出願確認票、調査書等提出書類とともに運動技能優秀奨学生願書〈様式8（1/2、2/2）〉（含む添付書類）を出願期間内に提出してください。運動技能優秀奨学生願書には必要事項を記入し、記入した競技成績を証明できる書類を添付してください。

(3) 結果通知

採用者には、当該入学者選抜の合否発表後、採用通知書等を別途郵送します。

2. 在学生に係る奨学金（参考）

(1) 学内奨学生

名　　称	資　　格	募集時期(予定)	採用時期(予定)	減　免　範　囲	返済の有無
学業優秀奨学生	本学に1年以上継続して在学する者で、学業成績が特に優秀な者から選考（外国人留学生を除く）	4月中旬（学部選考）	5月下旬	奨学生D　授業料の5割	無し
修学援助奨学生	家計支援者が、死亡又は後遺障害のため納入金の支払いが困難と認められる者とし、その事由が入学手続き後に生じた者の中から選考（外国人留学生を除く）	春期 4月中旬（本人出願）	7月上旬		無し
		秋期 9月中旬（本人出願）	11月下旬		

(2) 学外奨学生（日本学生支援機構）

名　　称	資　　格	募集時期	採用時期	貸与または給付金額（月額）	返済の有無
（貸与型）第一種奨学金（※所得連動返還型無利子奨学金制度を含む）	特に優れた学生で経済的理由により著しく修学に困難があり、別に定める貸与基準（学力・家計・人物）を満たす者（※家計状況が特に厳しい世帯の学生を対象とし、第一種奨学金の貸与を受けた本人が貸与終了後に一定の収入を得るまでの間、奨学金の返還期限を猶予する制度）（外国人留学生を除く）	4月上旬	7月上旬（予定）	（参考）令和5年度入学生 自宅通学者 2万円、3万円、4万円、5万4千円から選択 自宅外通学者 2万円、3万円、4万円、5万円、6万4千円から選択 （入学年度により、金額は異なる）	有り（無利子）
（貸与型）第二種奨学金	優れた学生で経済的理由により修学に困難があり、別に定める貸与基準（第一種奨学金より緩やか）を満たす者（外国人留学生を除く）			2万円～12万円の間で1万円単位で選択	有り（有利子）
（給付型）給付奨学金	優れた学生であって、住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯の者（外国人留学生を除く）			自　宅：第Ⅰ区分 38,300円 第Ⅱ区分 25,600円 第Ⅲ区分 12,800円 自宅外：第Ⅰ区分 75,800円 第Ⅱ区分 50,600円 第Ⅲ区分 25,300円 ※採用区分により異なります（選べません）	無し（原則返還不要）

・入学時特別増額貸与奨学金〔有利子　利率：原則として、基本月額に係る利率に0.2%を上乗せした利率とします。〕
　※入学時に係る一時的な経費に対応するため、入学月又は機構が定める月の貸与月額に定額10万円、20万円、30万円、40万円、50万円の増額貸与を選択できます。入学前の貸与ではありませんので、ご注意ください。
・日本学生支援機構奨学生の申し込み機会は、進学前（予約採用）と進学後（在学採用）があります。
　詳しくは、日本学生支援機構ホームページ（https://www.jasso.go.jp/）をご覧ください。

奨学制度

（前ページからの続き）

（3）国の高等教育の修学支援新制度について（文部科学省）

名　　称	資　　格	募集時期	採用時期	減免金額（年間）
授業料等減免	日本学生支援機構給付奨学金に採用された者	4月上旬	7月上旬 （予定）	第Ⅰ区分：入学金 24万円、授業料 70万円 第Ⅱ区分：入学金 16万円、授業料 466,700円 第Ⅲ区分：入学金 8万円、授業料 233,400円

（令和５年７月 31 日時点）

大学等における修学支援に関する法律（令和２年４月１日施行）に関する授業料等減免制度については、文部科学省において実施される機関要件の確認の後、令和５年８月下旬以降に予定されている対象機関の公表を以て最終決定します。本学ホームページを確認してください。（※本学は、前年度において減免制度の対象機関です。）

給付型奨学金の申込みについては、在学する高等学校等を通じて行ってください。詳細は、高等学校等または日本学生支援機構（JASSO）の Web ページ（https://www.jasso.go.jp）をご確認ください。

［高等教育の修学支援新制度に伴う令和６年度入学手続について］

日本学生支援機構『給付型奨学金』採用候補者の方は、入学手続に必要な費用（入学金、前期納入金）を所定の期日までに納入していただきます。（減免後の請求ではありません。）入学後、『給付型奨学金』の採用候補者にかかる手続き及び授業料等減免の申請を行い、授業料等減免額対象者に認定された後、入学金・前期分授業料減免額を還付いたします。

■還付時期：９月下旬（予定）

※『給付型奨学金』採用候補者の方で、入学手続に必要な費用（入学金、前期納入金）を所定の期日までに納入が困難な場合は、お問い合わせ先にご相談ください。

※後期学費については、支援区分に応じた後期分授業料減免額を減額して請求しますので、所定の期日までに納入してください。
詳細は、授業料減免対象者に認定された際にお知らせします。

お問い合わせ先：学生部　学生・厚生課　TEL 03－5451－8114

教育ローン

1. 国士舘大学提携教育ローン

本学には、入学予定者や在学生を対象とした、金融機関提携「国士舘大学提携教育ローン」制度があります。担保・保証人は不要、全支店でお取り扱いしています。

詳しくは以下の銀行にお問い合わせください。

手続き（審査等含む）には、日数を要する場合がありますので、お早めにご相談ください。

ご相談の際は、必ず「国士舘大学提携教育ローン」である旨をお申し出ください。

［問い合わせ銀行］

三井住友銀行（経堂支店）　03-3425-3131

みずほ銀行（世田谷支店）　03-3410-2517

三菱ＵＦＪ銀行（世田谷支店）　03-3411-0191

2. 国士舘大学特別教育ローン

本学には、入学予定者や在学生を対象とした、世田谷信用金庫、国士舘大学特別教育ローンがあります。担保・保証人は不要、東京都内（12支店）及び神奈川県内（２支店）でお取り扱いしています。ご利用いただける方は、世田谷信用金庫の営業地区内に居住または就労されている方で同金庫の会員、もしくは会員となることができる個人の方等ご利用条件があります。

詳しくは、**世田谷信用金庫（ローンプラザ用賀 0120－71－2703）**にお問い合わせください。

手続き（審査等含む）には、日数を要する場合がありますので、お早めにご相談ください。

ご相談の際は、必ず「国士舘大学ふれあい特別教育ローン」である旨をお申し出ください。

3. 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

日本政策金融公庫が取り扱う、入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

詳しくは、「国の教育ローン」コールセンター（0570－008656［ナビダイヤル］または03－5321－8656）までお問い合わせください。

ホームページのご案内

○日本政策金融公庫 国民生活事業

ホームページアドレス

http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html

※ホームページからもお申込いただけます。

入学者選抜Q&A

Q AO 選抜の出願基準「資格・検定系」とは、どのようなものが該当しますか。

A 高等学校等在学期間に取得した資格あるいは、合格した検定になります。資格の種類、級位は問いません。なお、高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者は、大学入学資格取得年度から逆算して３年以内に資格・検定を取得あるいは合格し、証明の得られるものとなります。

Q AO 選抜の出願基準「芸術・スポーツ系」で出願したいのですが、客観的公刊物とはどのような書類ですか。

A ［出願手続確認事項］（p.10）「出願基準証明書」の項目（C）を確認してください。項目（C）で示す①～③は全て揃えて提出してください。ただし、個人戦の成績を使用する場合は③メンバー表の提出は必要ありません。

Q デリバリー選抜とは何ですか。

A ２月３日に全国 21 会場で行う入学者選抜です。試験会場の選択は自由です。ただし、収容人数が定員に達した場合は選択できません。
全学部統一の試験科目（２科目）で実施し、他学部の併願（最大７学部）も可能です。また、成績優秀奨学生選抜を兼ねて実施します（p.26 参照）。

Q 中期選抜とは何ですか。

A ２月 20 日に関東圏を中心に 12 会場で行う入学者選抜です。試験会場の選択は自由です。ただし、収容人数が定員に達した場合は選択できません。
全学部統一の試験科目（２科目）で実施し、他学部の併願（最大７学部）も可能です。

Q 一般選抜で、他の学部を併願することはできますか。また、調査書は何通必要ですか。

A １日程１出願が基本となります。試験日が重ならなければ、複数の学部学科等を受験できます。デリバリー選抜・中期選抜においては１回の試験で他学部の併願もできます（政経学部においては２通りの選抜方法があり、どちらか一方、または両方に出願することができます）。なお、その場合でも提出する調査書は一通で構いません（p.10 参照）。

Q 第２志望選択制度とは、何ですか。

A 同一学部内に複数の学科等がある場合、その学科等間の合格最低点に開きが生じないように一定の合格者で抑えて、第２志望の登録がある受験者を、他の学科等に振り分けて合格にすることがあります。したがって、第１志望が不合格であっても、第２志望の学科等で合格することがあります。なお、第２志望選択ができる学部は選抜制度ごとに異なります（第２志望選択は別途検定料を払い込む必要はありません）。

Q 出願後に出願内容の変更はできますか。

A 入学検定料納入後は理由の如何にかかわらず変更できません。選抜制度、日程、志願学科等は慎重に選んで出願してください。なお、転居等による住所等の変更については、郵便局へ転居届を提出した上、本学入試部にも連絡してください。

入学者選抜Q&A

Q 「受験票」が届かないのですが。

A 「受験票」は郵送いたしません。試験日３日前よりマイページからダウンロードすることができます。「受験票」は印刷して持参してください。大学入学共通テスト利用選抜の「受験票」は画面表示のみとなります。詳細は p.20 をご確認ください。

Q 「受験票」を紛失、あるいは忘れてしまったのですがどうしたらよいですか。

A 試験当日に紛失、あるいは忘れてしまった場合は、受付にて係員に申し出てください。また、本人確認ができるものを持参してください。

Q 試験会場の下見は、どの程度できますか。

A 試験会場内に入ることはできませんので、所在地の確認だけにとどめてください。

Q 上履きは必要ですか。

A 各試験会場とも上履きは必要ありません。

Q 一般選抜での選択科目による有利・不利がありますか。

A 各選択科目間で難易差がつかないよう十分検討し出題しています。本学では、出願時に選択科目を指定することになります。

Q 合否はどのように決まるのですか。

A 一般選抜の合否は、基本的に合計得点で判定しますので、若干苦手な科目があっても他の科目で得点を補うことが可能です。ただし、一部の科目の得点が著しく低い場合は不合格となることがあります。なお、政経学部の一般選抜において、受験した科目のうち、最も得点の高い科目によって合否判定を行う「トップワン方式」を導入しています（総合評価方式と併用）。また、理工学部の前期選抜では選択科目２科目の中で高得点の１科目を用い、合計 200 点満点で合否判定を行います。
一般選抜を除く選抜制度は試験科目の総合評価によって合否判定を行います。

Q 各選抜の合格者は募集人員数のとおりですか。

A 本学では、各選抜ごとに募集人員を設けていますが、この数は募集人員であり、合格者数とは異なります。

Q 一般選抜の学科試験の解答方式を教えてください。

A 解答方式については、「2．解答方式・選抜方法・選抜形態等について」（p.49）をご確認ください。

入学者選抜Q&A

Q 体育学部の実技試験（運動適性）は、どんなことをするのですか。

A 男子：50M走、垂直跳び、バスケットボール投げ、女子：50M走、垂直跳び、ハンドボール投げの３種目を課しています。ただし、天候状況によっては50M走をシャトルランに変更します。また、交通機関の乱れ、受験生の怪我等によって、実技試験の実施が困難な場合は、運動能力証明書（様式７）を活用します。なお、スポーツ医科学科、こどもスポーツ教育学科（前期選抜のみ）は実技試験を行いません。

Q 大学入学共通テスト利用選抜では、個別試験はないのですか。

A 個別学力検査は行いません。大学入学共通テストの成績を利用して合否判定を行います。

Q 大学入学共通テスト利用選抜において、大学入学共通テストの国語を受験した場合、古文も漢文も解答するのでしょうか。

A 解答の必要はありません。「近代以降の文章」の成績を利用します。

Q 試験当日は、遅刻しても受験できるのでしょうか。

A 第１時限目の試験開始後20分以内であれば受験は可能ですが、試験当日は時間に余裕を持って行動するようにしてください。自家用車、バスでの来校は、交通渋滞が予想されますので、電車での移動をおすすめします。なお、試験当日の電車のダイヤが乱れる等、不測の事態が起きた場合は入試部（03-5481-3211）までお問い合わせください。

Q 父母及び付き添いの方の控室はありますか。

A 試験会場で控室の開放や食堂の営業等は行いません。

Q 理工学部のフレキシブル出願制度で合格した場合、どのように入学する学系を決めるのですか。

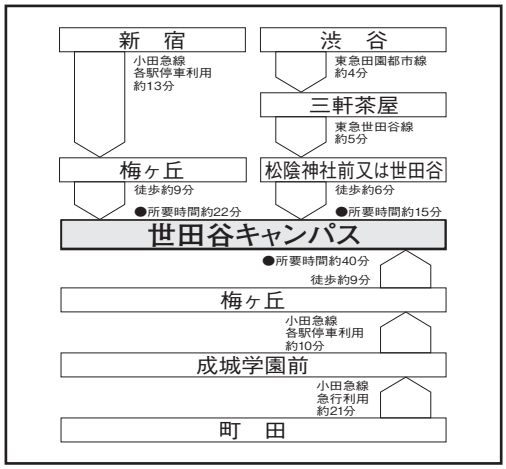
A 最後の入学者選抜が終了する３月後半までに希望学系調査を行って決定します。希望調査の方法等は、12月までの合格者には１月上旬頃に、１月以降の合格者には入学手続確認後に電子メールで連絡する予定です。希望者には各学系の教員による専門分野の説明や施設見学などを行います（選抜の状況によって上限学生数に達した学系にはフレキシブル出願者を受け入れられないことがあります）。

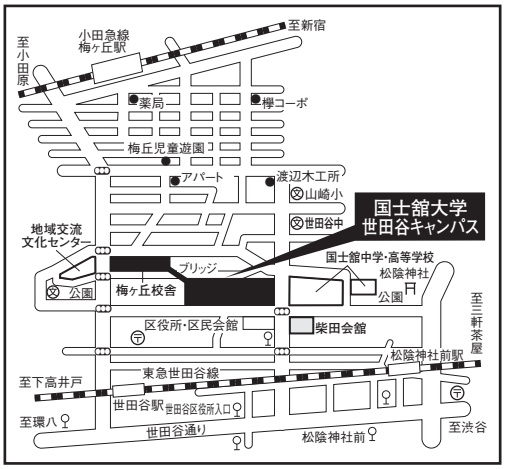
本学試験会場案内図

主要駅から各キャンパスまでの所要時間と道順

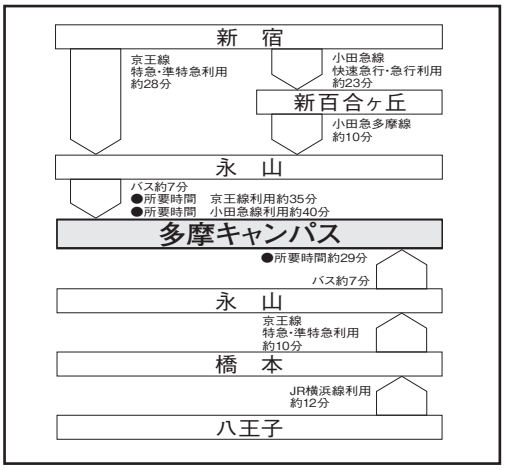
※所要時間には、待ち時間・乗り換え時間は含みません。

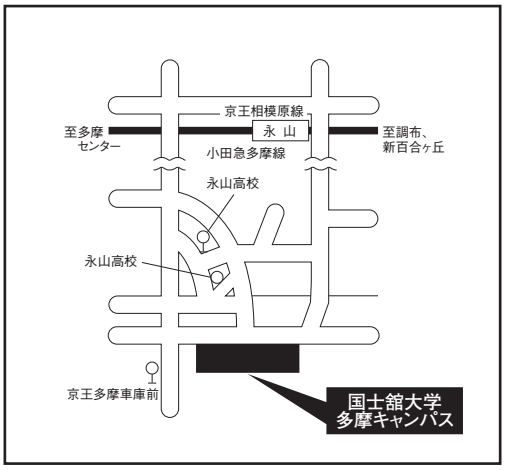
■世田谷キャンパス（政経学部、理工学部、法学部、文学部、21世紀アジア学部、経営学部の受験者）





■多摩キャンパス（体育学部受験者）試験当日永山駅～大学間の送迎バスを用意しています。

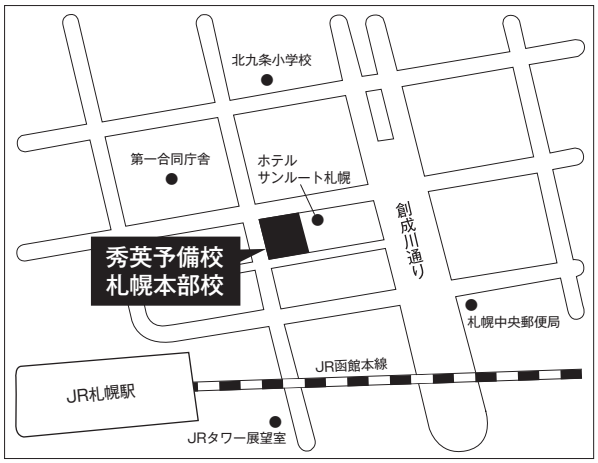




【送迎時間】

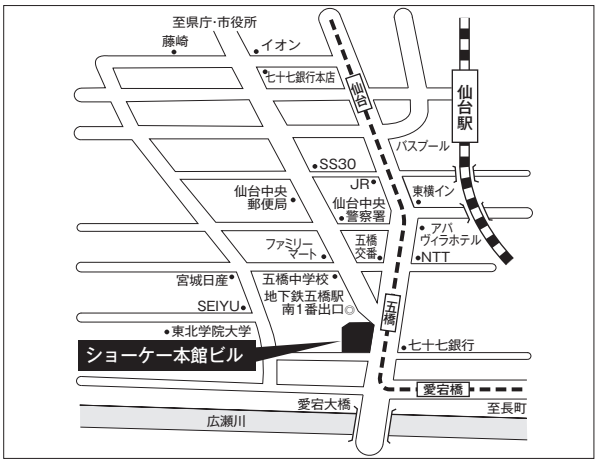
	★永山駅発	★大学前発
〔ＡＯ選抜Ⅰ期〕	8:30～10:00	11:30～
〔スポーツ・武道選抜Ⅰ期〕	8:30～10:00	11:30～
〔スポーツ・武道選抜Ⅱ期前期選抜〕	8:30～10:00 10:30～12:00	11:30～ 15:00～
〔スポーツ・武道選抜Ⅲ期後期選抜〕	8:30～10:00	13:00～
〔実技試験の送迎時間〕	8:30～10:00	11:00～

札幌・仙台・郡山・水戸・高崎・大宮 案内図 （デリバリー選抜・中期選抜）



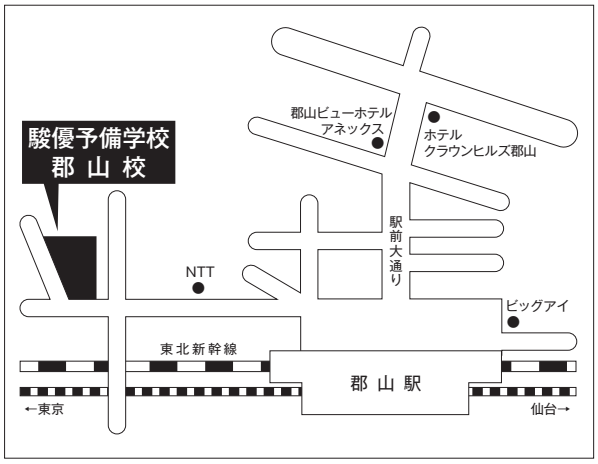
札幌会場

【所在地】
北海道札幌市北区北7条西1丁目1
【交通機関】
JR「札幌駅」北口より徒歩3分



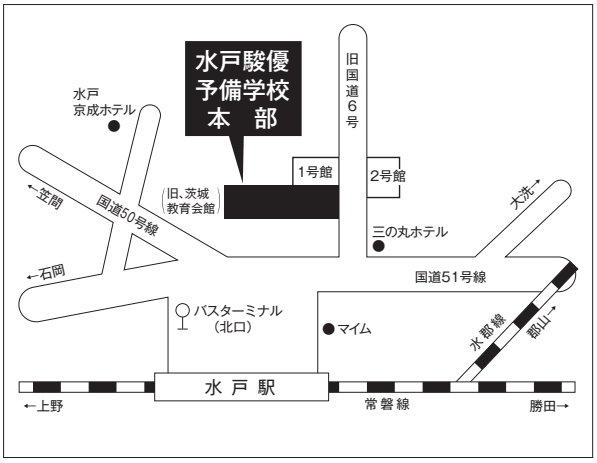
仙台会場

【所在地】
宮城県仙台市青葉区五橋2-11-1
【交通機関】
JR「仙台駅」より徒歩15分
地下鉄「五橋駅」より徒歩1分



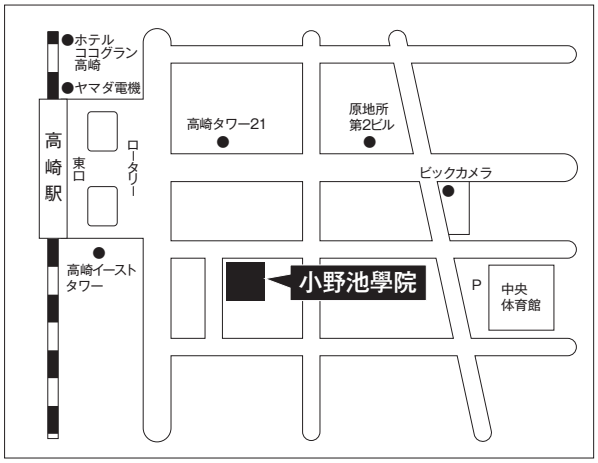
郡山会場

【所在地】
福島県郡山市駅前1-12-6
【交通機関】
JR「郡山駅」西口より徒歩5分



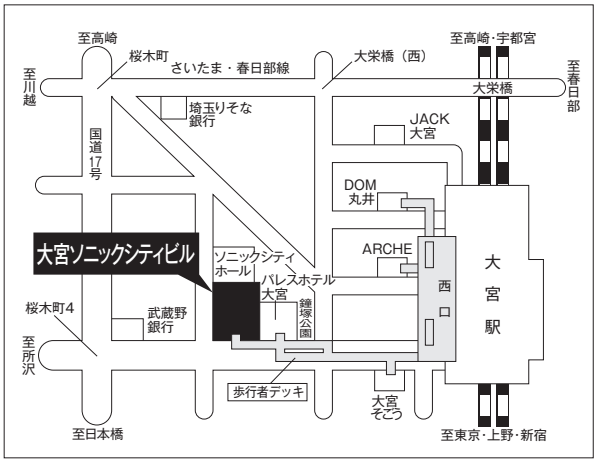
水戸会場

【所在地】
茨城県水戸市三の丸1-1-42
【交通機関】
JR「水戸駅」北口より徒歩3分



高崎会場

【所在地】
群馬県高崎市栄町15-3
【交通機関】
JR「高崎駅」東口より徒歩2分

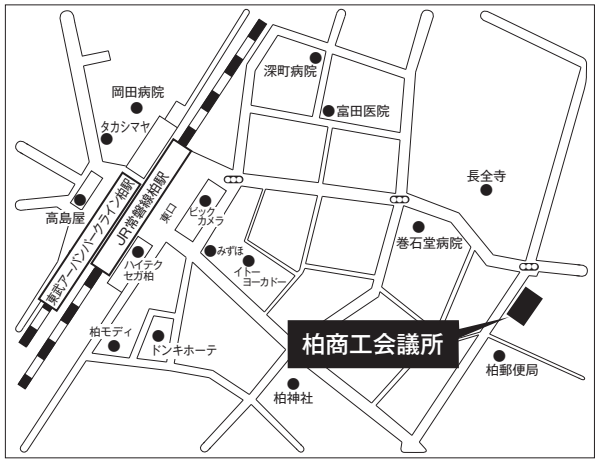


大宮会場

【所在地】
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5
【交通機関】
JR「大宮駅」西口より徒歩3分

柏・千葉・池袋・世田谷・立川・横浜 案内図

（デリバリー選抜・中期選抜）

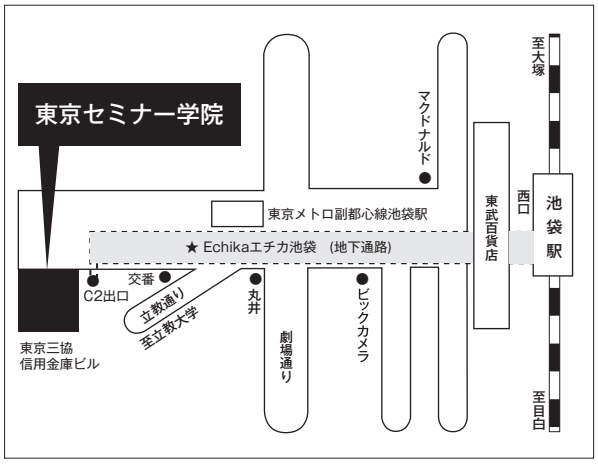


柏 会 場

【所在地】
千葉県柏市東上町7-18
【交通機関】
「柏駅」東口より徒歩7分

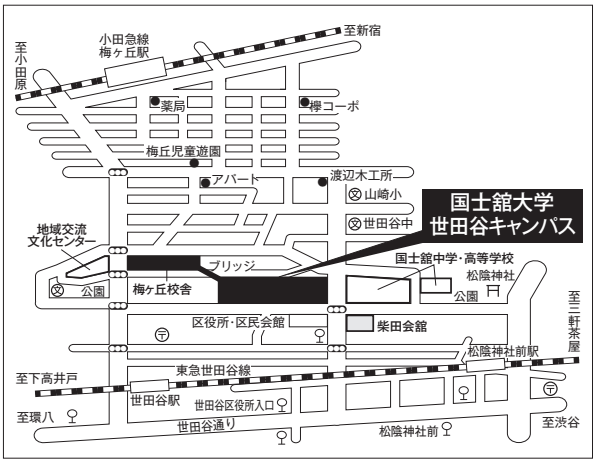
千 葉 会 場

【所在地】
千葉県千葉市中央区中央２-５-１
千葉中央ツインビル２号館
【交通機関】
JR「千葉駅」より徒歩10分
「京成千葉中央駅」より徒歩８分



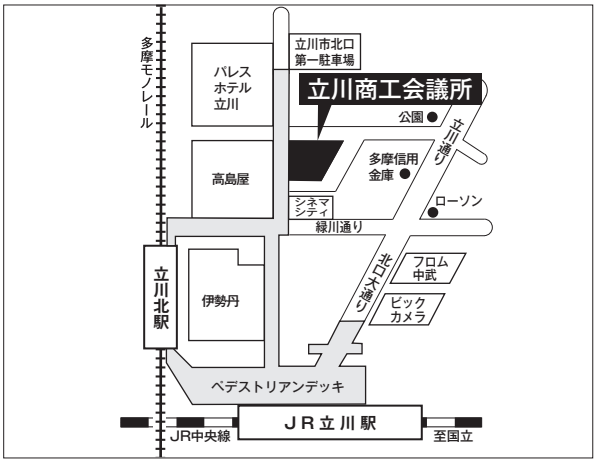
池 袋 会 場

【所在地】
東京都豊島区西池袋5-4-6東京三協信用金庫ビル内
【交通機関】
JR「池袋駅」西口より徒歩4分
地下鉄副都心線「池袋駅」C2出口より徒歩1分



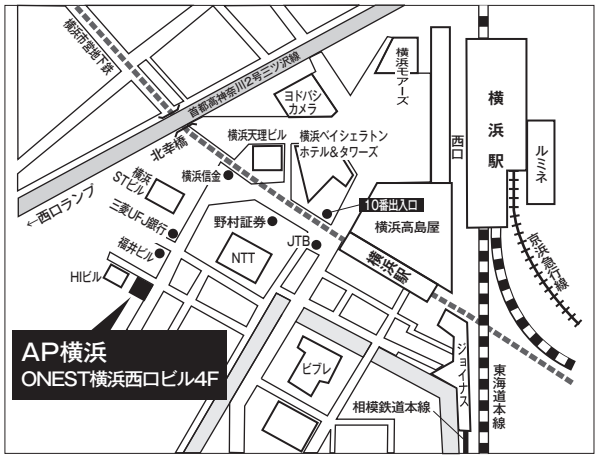
世田谷会場

【所在地】
東京都世田谷区世田谷4-28-1
【交通機関】
東急世田谷線「松陰神社前駅」または「世田谷駅」より徒歩6分
小田急線「梅ヶ丘駅」より徒歩９分



立 川 会 場

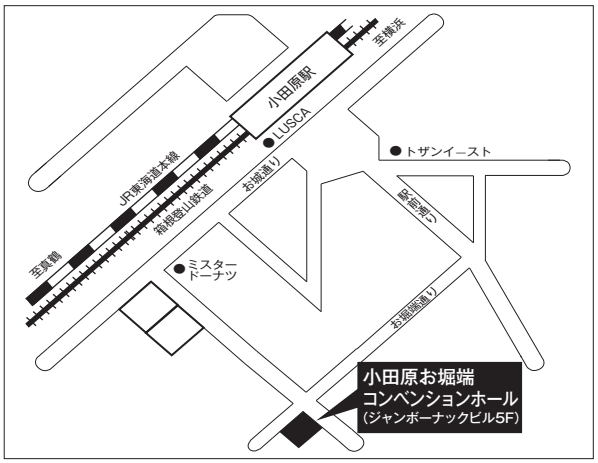
【所在地】
東京都立川市曙町2-38-5
立川ビジネスセンタービル
【交通機関】
JR「立川駅」北口より徒歩5分
多摩都市モノレール
「立川北駅」より徒歩5分



横 浜 会 場

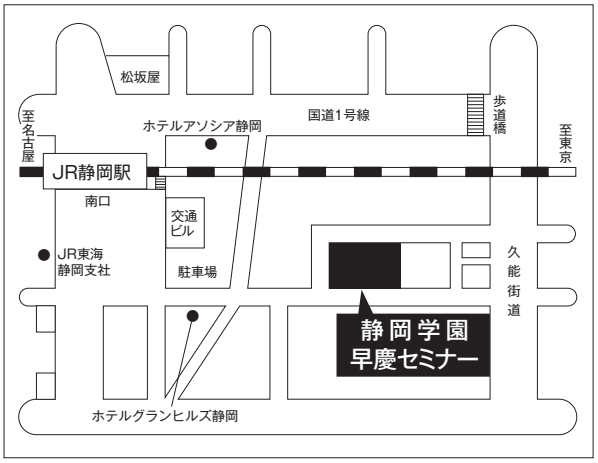
【所在地】
神奈川県横浜市西区北幸2-6-1ONEST横浜西口ビル
【交通機関】
JR東海道線・JR京浜東北線・JR横須賀・総武線
「横浜駅」西口より徒歩6分
東急東横線・みなとみらい線「横浜駅」より徒歩6分
京浜急行線「横浜駅」より徒歩6分
横浜市営地下鉄「横浜駅」より徒歩3分
相模鉄道線「横浜駅」より徒歩5分

小田原・静岡・名古屋・新潟・松本・金沢　案内図　（デリバリー選抜・中期選抜）



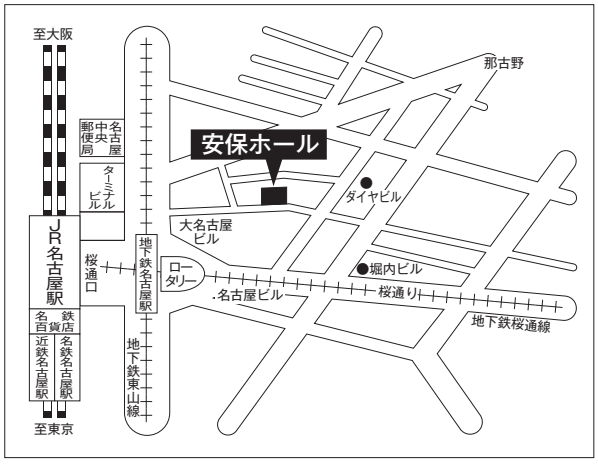
小田原会場

【所在地】
神奈川県小田原市栄町1-14-48
ジャンボーナックビル5F
【交通機関】
JR東海道線・小田急線「小田原駅」東口より徒歩3分



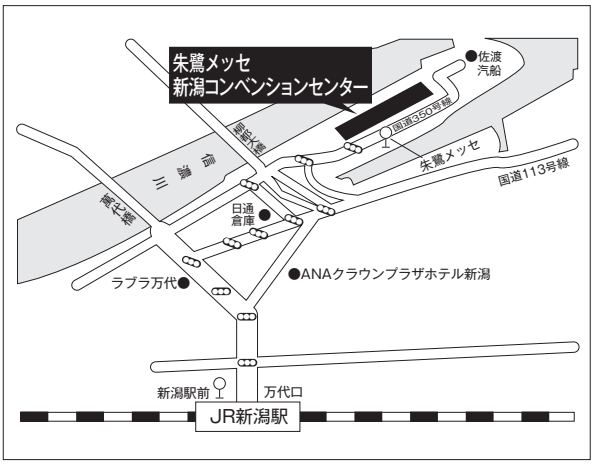
静岡会場

【所在地】
静岡県静岡市駿河区八幡1-1-1
【交通機関】
JR「静岡駅」南口より徒歩5分



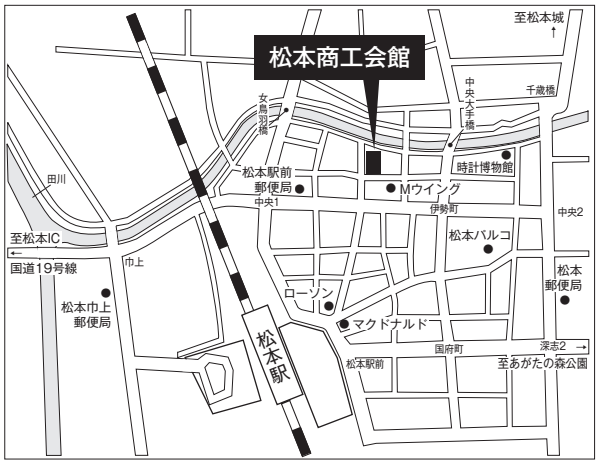
名古屋会場

【所在地】
愛知県名古屋市中村区名駅3-15-9
【交通機関】
JR「名古屋駅」桜通口出口より徒歩3分
近鉄「名古屋駅」より徒歩4分
名鉄「名古屋駅」より徒歩4分
地下鉄各線「名古屋駅」より徒歩2分



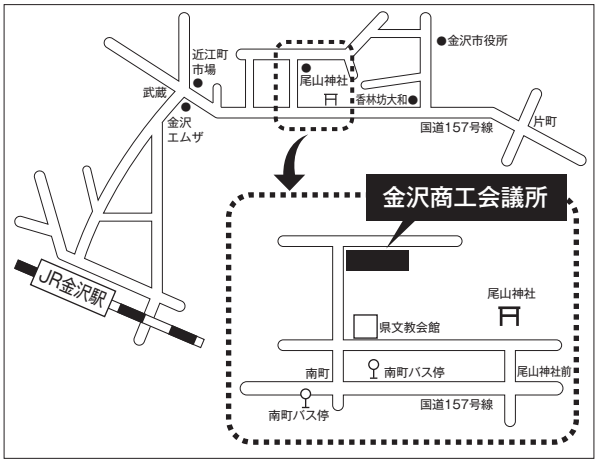
新潟会場

【所在地】
新潟県新潟市中央区万代島6-1
【交通機関】
JR「新潟駅」よりバス15分
新潟駅万代口バスターミナル3番線・
新潟交通「佐渡汽船線」「朱鷺メッセ」停留所下車
JR「新潟駅」よりタクシー5分
JR「新潟駅」より徒歩20分



松本会場

【所在地】
長野県松本市中央1-23-1
【交通機関】
JR篠ノ井線「松本駅」より徒歩5分

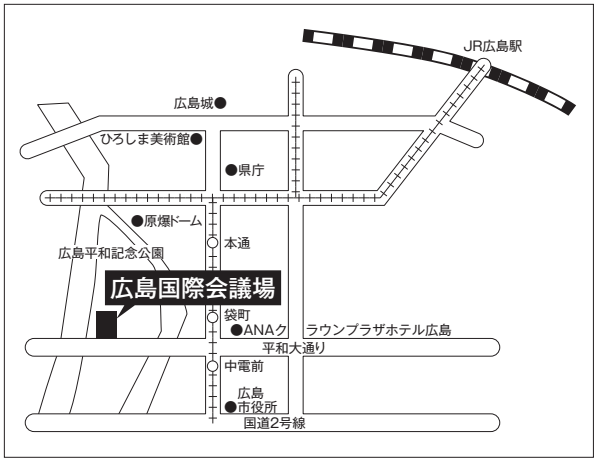


金沢会場

【所在地】
石川県金沢市尾山町9-13
【交通機関】
JR「金沢駅」より徒歩20分
JR「金沢駅」東口よりバス（3、8～10番乗場）にて
約10分（南町・尾山神社バス停より徒歩2分）

広島・福岡・那覇　案内図

（デリバリー選抜）

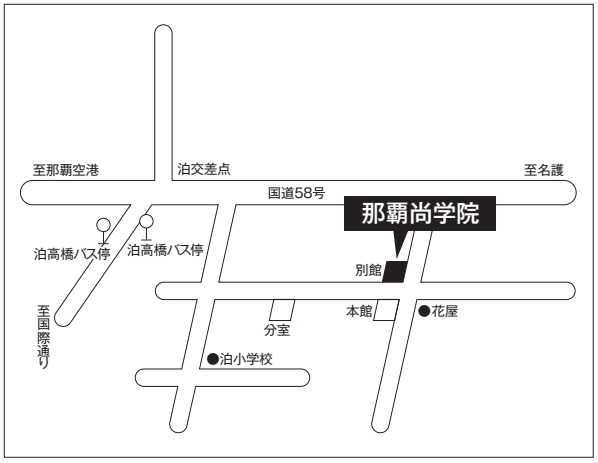


広島会場

【所在地】
広島県広島市中区中島町1-5（平和記念公園内）
【交通機関】
JR「広島駅」から市内電車にて25分
「広島港①」行き「袋町」下車、徒歩10分、または「西広島②、江波⑥、宮島」行き「原爆ドーム前」下車、徒歩10分

福岡会場

【所在地】
福岡県福岡市博多区博多駅前２-９-28
【交通機関】
「博多駅」博多口から徒歩10分
地下鉄空港線「祇園駅」５番出口から徒歩３分
地下鉄七隈線「櫛田神社前駅」から徒歩３分



那覇会場

【所在地】
沖縄県那覇市泊2-17-4
【交通機関】
泊高橋バス停より徒歩6分
那覇空港より車で約20分

各　選　抜　概　要

受験注意事項

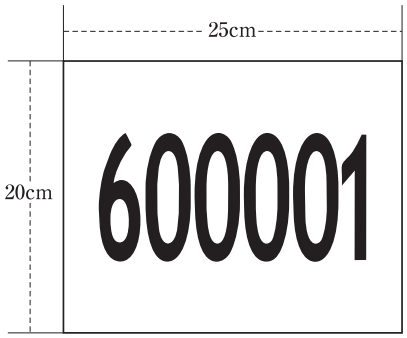
1. 受験票

(1)**「受験票」に印字されている志願学科等を必ず確認してください**（第２志望登録に関する記載はありません）。
(2) 試験当日は受験票を常時携帯してください。
(3)「受験票」を忘れた場合は、集合時間前までに「受験票再発行窓口」にて再発行の手続きを行ってください。

2. 試験当日の持参用具等

(1) 筆記用具は、HB 以上の黒鉛筆、シャープペンシル（HB・0.5㎜以上の芯）を使用してください。
ボールペン、万年筆、色鉛筆、ラインマーカー等の使用は認めません。
(2) 消しゴムはプラスチック消しゴムを使用してください。
(3) 本学では、筆記用具等の貸出しは一切行いません。
(4) 時計に、辞書、電卓、端末、通信等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいものは、試験時間中に使用できません。また、携帯電話等を時計として使用することも認めません。本学では時計の貸出しは一切行いません。
(5) 食堂の営業等は行いませんので、昼食を持参してください。なお、デリバリー選抜及び中期選抜については、実施会場の都合により、試験会場内で食事をとることができない可能性があります。
(6) 体育実技試験について
① 運動適性受験者は、実技試験の際に、トレーニングウエアの上下・トレーニングシューズの屋内外用各一足（スパイクシューズは不可）・ゼッケンを各自持ってきてください。ゼッケンは受験番号を明記し（以下参照）、着用するトレーニングウエアの胸面と背面に縫いつけてください（安全ピンは、安全上使用しないでください）。
② 柔道・空手道で受験する者は、柔道・空手道着一式を用意し、ゼッケンは柔道・空手道着の背面に縫いつけてください。剣道で受験する者は、剣道用具一式を用意してください。ゼッケンは必要ありません。

〈ゼッケンの例〉



・ゼッケンは白布（縦 20cm × 横 25cm）で左図のように作成してください。
・受験番号を黒字（縦 10cm × 横 3 ～ 4cm）で記入してください。

柔道・空手道受験者はゼッケンを柔道・空手道着の背面に縫いつけてください。

(7) 感染症等の対策のため、マスクの着用を指示する場合があります。また試験室の換気のため、窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を準備してください。
(8) 入学者選抜要項の各選抜制度、試験当日の注意事項、及び試験会場への交通案内を印刷し持参してください。

3. 試験会場

(1) 試験会場は選抜制度及び出願学部によって異なりますので、予め確認してください。
(2) 本学の構内及び周辺には駐車場がありませんので車での来校はご遠慮ください。
(3) **試験当日の入構開始時間は、８：15 です**（世田谷キャンパス・多摩キャンパス）。
(4) 世田谷キャンパス・多摩キャンパスでは、試験当日、校舎入口で試験室案内を配布しますので、必ず受領して試験室を確認してください。

4. 試験室

(1) 各試験室前及び黒板に該当受験番号等が記載されているのを確認し、所定の時間までに試験室に入室してください。
(2) 机上の受験番号等が記載されているラベルを確認後着席し、試験監督の指示に従ってください。
(3) 試験室において、他の受験生に迷惑となる行為はおやめください。

受験注意事項

（前ページからの続き）

5. 不正行為

以下で示す行為は、不正行為となる場合があります。不正行為を行った場合は、直ちに受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。

また、受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。

(1) 試験時間中に、受験票の他、［2．試験当日の持参用具等］で示したもの以外を机上に置いていた場合。
(2) 試験時間中に、次のものを使用した場合。

◆和歌・格言等が表記されている筆記用具
◆時計（辞書、電卓、端末、通信等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のもの）
◆定規（定規の機能を備えたその他筆記用具を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
◆携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器、通信機器類

(3) カンニング（試験の教科・科目に関するメモやコピー等を見ること、教科書、参考書、辞書等を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他人から答えを教わること等）をした場合。
(4) 他の受験者に答えを教える等、カンニングの手助けをした場合。
(5) 試験時間中に、問題冊子及び解答用紙（答案用紙）を試験室の外に持ち出した場合。
(6) 試験開始前に問題冊子を開いた場合。
(7) 試験終了後に筆記用具を持っている場合。

※その他、試験監督者の指示に従わなかった場合、不正行為となることがあります。

6. 遅刻

(1) 第1時限目の試験開始後20分まで入場を認めます（体育学部の前期選抜A日程学科試験では、12：20まで認めます）。
(2) 第1時限目の試験開始20分経過後の遅刻者及び欠席者は、第2時限目以降の受験は認めません。
(3) 試験当日、電車のダイヤが乱れる等、不測の事態が起きた場合は、入試部（03-5481-3211）までお問い合わせください。

7. 退出

試験時間中に試験室を退出することはできません。なお、特別な理由がある場合は、試験監督の指示に従ってください。

8. 試験当日の欠席について

次の（1）～（2）のいずれかに該当し、返還請求が受理された場合は、入学検定料を返還します。なお、出願時の振込手数料は返還の対象となりません。

(1) 学校保健安全法に基づく学校感染症に罹患した場合
(2) その他本学が認める特別な理由がある場合

ただし、一般公募制推薦選抜を上記（1）もしくは（2）の理由により受験できない場合は、追試験（試験日：令和5年12月2日（土）／合格発表：令和5年12月8日（金）／入学手続日：〔1次手続締切日〕令和5年12月15日（金）、〔2次手続完了日〕令和6年3月1日（金））を実施します。

返還請求及び追試験申請方法：
①本学への申し出（電話連絡）
②追試験申請申込書の提出（診断書等添付）
なお、試験当日の15時を過ぎてからの申し出には対応できません。

9. その他注意事項

試験当日、会場周辺や主要の駅前において本学の関係者を装い有料の「合否電報・電話、インターネット（PC、携帯電話、メール）による合否発表サービス」などの勧誘を行う業者がいますが、**本学とは一切関係ありません。**本学が構外で合否結果の通知受付をすることは絶対にありません。万一、業者との間にトラブルが生じても本学では一切責任を負いませんので十分注意してください。

総　合　型　選　抜

A　O　選　抜

ス　ポ　ー　ツ・　武　道　選　抜

［総合型選抜］ AO選抜

1. 出願資格：次の（1）～（3）のすべての項目に該当する者。

（1）以下のいずれかに該当する者。

① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を令和６年３月以前に卒業した者および令和６年３月に卒業見込みの者、または高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（含む令和６年３月31日までに合格見込みの者）で、令和６年３月31日までに18歳に達する者。
② その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

（2）本学を第一志望とし、合格した場合本学への入学を確約する者。
（3）以下の出願基準に該当する者。

【出願基準】
本学入学後の目的およびその学修計画が明瞭であり、以下項目のいずれかに該当する者。
① 高等学校等在学期間に各種資格・検定を取得あるいは合格した者（資格・検定の種類、級位・段位は問わない）。高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者は、大学入学資格取得年度から逆算して３年以内に資格・検定を取得あるいは合格し証明の得られる者。
② 高等学校等在学期間に諸活動において実績がある者（生徒会等委員会、芸術文化、ボランティア、文化・スポーツクラブ等の諸活動）。高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者は、大学入学資格取得年度から逆算して３年以内の諸活動において実績があり、証明の得られる者。
③ 志願者の祖父母、両親、兄弟、姉妹のいずれかが、学校法人国士舘が運営する学校（中学校、高等学校、大学、大学院、短期大学、専門学校）の卒業生または在学生である者。また、学校法人国士舘が運営する学校の専任教職員（退職者を含む。）である者。

2. 日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.12を参照。

選抜区分	インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日	
				一括又は１次手続締切日	２次手続完了日
Ⅰ期	令和５年 ９月30日（土）～10月 ６日（金）	令和５年 10月24日（火）	令和５年 11月 １日（水）	令和５年 11月15日（水）	令和６年 ３月１日（金）
Ⅱ期	令和６年 １月 ６日（土）～ １月11日（木）	令和６年 １月31日（水）	令和６年 ２月15日（木）	令和６年 ２月22日（木）	令和６年 ３月４日（月）
Ⅲ期	令和６年 ２月12日（月）～ ２月16日（金）	令和６年 ３月 １日（金）	令和６年 ３月11日（月）	令和６年 ３月16日（土）	一括手続のみ

3. 募集人員・選抜内容・試験会場

学部	学科	募集人員			集合 9:30まで	１時限目 10:00～11:00	１時限目終了後	
		Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	試験会場	小論文 100点／60分	面接／口頭試問 100点	書類審査 100点
政経学部	政治行政学科	30			世田谷	小論文（600字）	口頭試問	（調査書 出願基準証明書 学修計画書）
	経済学科	50			世田谷		口頭試問	
体育学部	体育学科	45	—	—	多摩		面接	
	武道学科	23	—	—	多摩		面接	
	スポーツ医科学科	65	—	—	多摩		面接	
	こどもスポーツ教育学科	25	—	—	多摩		面接	
理工学部	理工学科（機械工学系 電子情報学系 建築学系 まちづくり学系 人間情報学系 基礎理学系）	25		—	世田谷		口頭試問（面接を含む）	
法学部	法律学科	15		—	世田谷		面接	
	現代ビジネス法学科	20		—	世田谷		面接	

（→次ページにつづく）

学部	学科	募集人員			集合 9:30まで	1時限目 10:00～11:00	1時限目終了後	
		Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	試験会場	小論文 100点／60分	面接／口頭試問 100点	書類審査 100点
文学部※	教育学科					小論文（600字）		調査書 出願基準証明書 学修計画書
	中等教育課程（教育学コース）	30		—	世田谷		面接	
	初等教育課程（初等教育コース）	12		—	世田谷		面接	
	史学地理学科							
	考古・日本史学コース	20		—	世田谷		面接	
	地理・環境コース	14		—	世田谷		面接	
	文学科	20		—	世田谷		面接	
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	90			世田谷		面接	
経営学部	経営学科	73		—	世田谷		面接	

※文学科には日本文学・文化コースがあります。

▶【選抜方法】

小論文、面接／口頭試問、書類審査の総合評価によって合否判定を行います。ただし、総合評価が合格点に達していても、いずれかの評価が著しく低い場合は、不合格になる場合があります（法学部、文学部除く）。

▶【第２志望選択】：政経学部（政治行政学科・経済学科）、法学部（法律学科・現代ビジネス法学科）のみ。

以下のとおり、同一学部内において第１志望以外の学科を第２志望登録することができます（無料）。

登録者は選抜の結果によって、第２志望合格となる場合があります。

	第１志望	第２志望登録可能学科
政経学部	政治行政学科	経済学科
	経済学科	政治行政学科
	※第２志望未登録者であっても、志望学科以外の学科での合格となる場合があります。	

	第１志望	第２志望登録可能学科
法学部	法律学科	現代ビジネス法学科
	現代ビジネス法学科	法律学科

▶【選抜形態】：理工学部のみ。

（１） 受験学系の選択

原則として、出願時には受験する学系を６学系の中から選択します。入学希望学系が未定の場合は、（２）フレキシブル出願制度を選択することができます。

（２） フレキシブル出願制度

フレキシブル出願制度とは、出願時には志望学系の選択は行わず、入学時までに希望学系の相談を行い、入学学系を決定する制度です。希望者は出願時にフレキシブル出願を選択してください。

4. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

以下の①～⑤を必ず提出してください。

なお、外国人留学生のうち21世紀アジア学部に出願する場合は、㋐～㋒も必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式１】出願基準証明書（1/2、2/2）及び客観証明書類（※1）
④【様式２】学修計画書　（1/2、2/2）　⑤【様式４】面接票（AO選抜志願者用）
㋐学歴書　㋑パスポートの写し　㋒日本語学校等における成績と出席状況調書

＜ご注意＞

書類不備に注意してください。

※１　出願基準の項目（B）に記入した場合、内容の証明として【様式１】には学校長からの証明、公印が必要です。
なお、項目（B）について、**証明、公印がない場合、出願基準の項目（B）の内容を無効**とします。
出願基準の項目（A）（C）（D）に記入した場合、当該事項の「客観証明書類」（p.10）が必要です。すべて揃っているか、今一度確認してください。登録した学科と出願書類に記入した志願学科が同じであることを確認してください。

各種書類の詳細は pp.10～11を参照してください。

5. 入学手続

Ⅰ期・Ⅱ期は２段階納入手続方法、Ⅲ期は一括納入手続方法

※必ず「入学手続」の注意事項と手続方法（p.22）をご確認ください。入学手続（１次手続）完了者に対して、学部からの課題研究（入学前教育）を行います（Ⅰ期のみ）。

［総合型選抜］ スポーツ・武道選抜

1. 趣旨

この選抜制度は、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）のスポーツ活動において優秀な成績を収め、大学教育を受けるのに必要な基礎学力を有する者の中から、本学への入学を強く希望し、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と所定の卒業条件を達成する強い意志のある者を選抜し、入学を許可するものです。

2. 出願資格

令和６年３月以前に高等学校等（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者および令和６年３月に卒業見込みの者で、本学を第一志望とし、以下の出願基準に該当する者。

【出願基準】

以下項目のいずれかに該当する者。

1．高等学校３年間スポーツを継続し、各競技団体による都道府県大会、またはこれ以上の大会に出場し活躍した者。（なお、理工学部においては、上記に加え、理工系の勉学意欲があり、他の学部と同様、入学後はスポーツ活動を継続する意欲と所定の卒業条件を達成する強い意志がある者であることを付記する。）

2．高等学校３年間スポーツを継続し、各競技団体による都道府県大会、またはこれ以上の大会に出場し得る技能を有する者。なお、理工学部においては、上記に加え、理工系の勉学意欲があり、他の学部と同様、入学後はスポーツ活動を継続する意欲と所定の卒業条件を達成する強い意志がある者であることを付記する。

※出願基準②の適用は、「新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった大会」に限る。

3. 日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.12を参照。

選抜区分	インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日	
				一括又は１次手続締切日	２次手続完了日
Ⅰ期	令和５年11月１日（水）～11月８日（水）	令和５年11月21日（火）	令和５年12月１日（金）	令和５年12月15日（金）	令和6年３月１日（金）
Ⅱ期	令和６年１月６日（土）～１月11日（木）	令和６年２月２日（金）	令和６年２月15日（木）	令和６年２月22日（木）	令和6年３月４日（月）
Ⅲ期	令和６年２月12日（月）～２月16日（金）	令和６年３月２日（土）	令和６年３月11日（月）	令和６年３月16日（土）	一括手続のみ

4. 募集人員・選抜内容・試験会場

【募集競技種目】 ※公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）に加盟している競技であることを確認してください。

学科	募集競技種目
政治行政学科	スポーツ全般
経済学科	スポーツ全般
体育学科	スポーツ全般（柔道・剣道・空手道を除く）
武道学科	柔道・剣道・空手道・その他の武道
スポーツ医科学科	スポーツ全般
こどもスポーツ教育学科	スポーツ全般

学科	募集競技種目
理工学科	スポーツ全般
法律学科	スポーツ全般
現代ビジネス法学科	スポーツ全般
史学地理学科 地理・環境コース	アーティスティックスイミング・水泳
21世紀アジア学科	スポーツ全般
経営学科	スポーツ全般

【募集人員・選抜内容（時間割・配点）・試験会場】

学部	学科	募集人員			集合9:30まで	1時限目 10:00～11:00	1時限目終了後	
		Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	試験会場	小論文 100点／60分	面接／口頭試問 100点	書類審査 100点
政経学部	政治行政学科	5			世田谷	小論文（600字）	面接	調査書 学修計画書 スポーツ活動調書
	経済学科	10			世田谷		面接	

（→次ページにつづく）

学部	学科	募集人員			集合 9:30まで	1時限目 10:00～11:00	1時限目終了後	
		Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	試験会場	小論文 100点／60分	面接／口頭試問 100点	書類審査 100点
体育学部	体育学科	75	25	5	多摩	小論文（600字）	面接	（調査書／学修計画書／スポーツ活動調書）
	武道学科	28	5	—	多摩		面接	
	スポーツ医科学科	6	3	1	多摩		面接	
	こどもスポーツ教育学科	8	6	2	多摩		面接	
理工学部	理工学科（機械工学系／電子情報学系／建築学系／まちづくり学系／人間情報学系／基礎理学系）	10		—	世田谷		口頭試問（面接を含む）	
法学部	法律学科	3	—	—	世田谷		面接	
	現代ビジネス法学科	5	—	—	世田谷		面接	
文学部	史学地理学科							
	地理・環境コース	1	—	—	世田谷		面接	
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	30	10	—	世田谷		面接	
経営学部	経営学科	2	—	—	世田谷		面接	

▶【選抜方法】

小論文、面接／口頭試問、書類審査の総合評価によって合否判定を行います。なお、文学部は、総合評価が合格点に達していても、いずれかの評価が著しく低い場合は、不合格になる場合があります。

▶【選抜形態】：理工学部のみ。

（1） 受験学系の選択

原則として、出願時には受験する学系を６学系の中から選択します。入学希望学系が未定の場合は、（2）フレキシブル出願制度を選択することができます。

（2） フレキシブル出願制度

フレキシブル出願制度とは、出願時には志望学系の選択は行わず、入学時までに希望学系の相談を行い、入学学系を決定する制度です。希望者は出願時にフレキシブル出願を選択してください。

5. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

以下の①～⑤を必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式２】学修計画書（1/2、2/2）
④【様式５】面接票（スポーツ・武道選抜志願者用）　⑤【様式６】スポーツ活動調書

＜ご注意＞

書類不備に注意してください。

登録した学科と出願書類に記入した志願学科が同じであることを確認してください。

出願基準の項目１．で出願する場合は、競技成績が掲載された「客観的公刊物」（p.10）の写しが必要です。すべて揃っているか、今一度確認してください。

※書類の詳細は pp.10～11を参照してください。

6. 入学手続

Ⅰ期・Ⅱ期は２段階納入手続方法、Ⅲ期は一括納入手続方法

※必ず「入学手続」の注意事項と手続方法（p.22）をご確認ください。入学手続（１次手続）完了者に対して、学部からの課題研究（入学前教育）を行います（Ⅰ期のみ）。

Kokushikan

学校推薦型選抜

一般公募制推薦選抜

［学校推薦型選抜］一般公募制推薦選抜

1. 出願資格

令和６年３月高等学校等（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業見込みの者で、本学を第一志望とし、高等学校長等が責任をもって推薦する者。

2. 日程（出願〜入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.12を参照。

インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日	
			一括又は１次手続締切日	２次手続完了日
令和５年11月１日（水）〜11月８日（水）	令和５年11月21日（火）	令和５年12月１日（金）	令和５年12月15日（金）	令和６年３月１日（金）

3. 募集人員・選抜内容・試験会場

学部	学科	募集人員（※１）	集合 9:30まで	１時限目		
				10:00〜11:00	１時限目終了後	
			試験会場	小論文 100点／60分	面接／口頭試問 100点	書類審査 100点
政経学部	政治行政学科	70	世田谷	小論文（600字）	面接	（調査書／学修計画書／推薦書）
	経済学科	140			面接	
理工学部	理工学科（機械工学系／電子情報学系／建築学系／まちづくり学系／人間情報学系／基礎理学系）	150			口頭試問（面接を含む）	
法学部	法律学科	88			面接	
	現代ビジネス法学科	81			面接	
文学部（※２）	教育学科					
	中等教育課程（教育学コース）	24			面接	
	初等教育課程（初等教育コース）	18			面接	
	史学地理学科					
	考古・日本史学コース	30			面接	
	地理・環境コース	22			面接	
	文学科	30			面接	
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	110			面接	
経営学部	経営学科	70			面接	

※１　募集人員は、内部推薦選抜・指定校推薦選抜の募集人員を含む。
※２　文学科には日本文学・文化コースがあります。

▶【選抜方法】

小論文、面接／口頭試問、書類審査の総合評価によって合否判定を行います。ただし、総合評価が合格点に達していても、いずれかの評価が著しく低い場合は、不合格になる場合があります。

（→次ページにつづく）

▶【第２志望選択】：政経学部（政治行政学科・経済学科）、法学部（法律学科・現代ビジネス法学科）のみ。

以下のとおり、同一学部あるいは学科内において第１志望以外の学科を第２志望登録することができます（無料）。
登録者は選抜の結果によって、第２志望合格となる場合があります。

	第１志望	第２志望登録可能学科
政経学部	政治行政学科	経済学科
	経済学科	政治行政学科
	※第２志望未登録者であっても、志望学科以外の学科での合格となる場合があります。	

	第１志望	第２志望登録可能学科
法学部	法律学科	現代ビジネス法学科
	現代ビジネス法学科	法律学科

▶【選抜形態】：理工学部のみ。

（１） 受験学系の選択

原則として、出願時には受験する学系を６学系の中から選択します。入学希望学系が未定の場合は、（２）フレキシブル出願制度を選択することができます。

（２） フレキシブル出願制度

フレキシブル出願制度とは、出願時には志望学系の選択は行わず、入学時までに希望学系の相談を行い、入学学系を決定する制度です。希望者は出願時にフレキシブル出願を選択してください。

4. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

以下の①～⑤を必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式２】学修計画書（1/2、2/2）　④【様式３】推薦書
⑤【様式５】面接票（一般公募制推薦選抜志願者用）

＜ご注意＞

書類不備に注意してください。
登録した学科と出願書類に記入した志願学科が同じであることを確認してください。
※書類の詳細は pp.10～11を参照してください。

5. 入学手続

入学手続は、２段階納入手続方法です。

※必ず「入学手続」の注意事項と手続方法（p.22）をご確認ください。入学手続（１次手続）完了者に対して、学部からの課題研究（入学前教育）を行います。

6. その他

一般公募制推薦選抜を「学校保健安全法に基づく学校感染症に罹患した場合」もしくは「その他本学が認める特別な理由がある場合」によって受験できない場合は、追試験を実施します。
詳細は、受験注意事項（p.39）をご確認ください。

一　般　選　抜

前期選抜

デリバリー選抜

中期選抜

後期選抜

大学入学共通テスト利用選抜

英語外部試験の活用について

［一般選抜］前期選抜・デリバリー選抜・中期選抜・後期選抜

1. 出願資格：次の（1）～（3）のいずれかに該当する者。

（1）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者および令和６年３月に卒業見込みの者。
（2）通常の課程による12年間の学校教育を修了した者および令和６年３月修了見込みの者。
（3）学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和６年３月31日までにこれに該当する見込みの者。
① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および令和６年３月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および令和６年３月31日までに修了見込みの者。
③ 専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること、その他文部科学大臣が定め基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および令和６年３月31日までに修了見込みの者。
④ 文部科学大臣が指定した者。
⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（含む令和６年３月31日までに合格見込みの者）で、令和６年３月31日までに18歳に達する者。
⑥ その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

※体育学部の出願者は、実技試験（運動適性）のない選抜区分もありますが、入学後に体育実技科目の履修が必要となることに留意すること。
※体育学部武道学科の出願者は、上記に加え、武道（柔道、剣道、空手道等）の段位、もしくは級位を有していること。

2. 解答方式・選抜方法・選抜形態等について

▶【解答方式】

前期選抜、デリバリー選抜、中期選抜	「全試験科目」マークシート方式
後期選抜	「英語」「国語」「数学Ⅰ・数学Ａ」はマークシート方式 「数学Ⅱ・数学Ｂ」「小論文」は記述式

▶【選抜方法】

① 受験科目の合計得点によって合否判定を行います。ただし、合計得点で合格点に達していても、ある科目の得点が著しく低い場合は、不合格になることがあります。
② 調査書の活用を図ります。また、出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を100字以上200字程度（500字以内）で入力していただきます。
ただし、得点化は行わず、アドミッション・ポリシーに適合しているかの確認や入学後の教育指導等に活用します。
③ 英語の得点は、指定の英語外部試験結果を用いることができます。英語外部試験のスコアに応じCEFR基準段階別に試験科目「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ」の得点に加点し、合否判定に用います。（※ p.65参照）

なお、政経学部では選抜方法①において、トップワン方式と総合評価方式の２方式が設定されています。

トップワン方式	受験科目のうち、一番得点の高い科目によって合否判定を行います。ただし、すべての時限で指定された必修科目および選択科目を受験していない場合や、ある科目の得点が著しく低い場合は、不合格になることがあります。
総合評価方式	受験科目の合計得点によって合否判定を行います。ただし、合計得点で合格点に達していてもある科目の得点が著しく低い場合は、不合格になることがあります。

以下の通り、トップワン方式と総合評価方式の両方式に出願（併願）することも可能です。

①政治行政学科　トップワン方式
②政治行政学科　総合評価方式
③経済学科　トップワン方式
④経済学科　総合評価方式

・[①～④] のうち、１つを受験する
・[①と②] または [③と④] を受験する
・[①と④] または [②と③] を受験する

※併願検定料については p.19参照

（→次ページにつづく）

▶【選抜形態】：理工学部のみ。

（1） 受験学系の選択

原則として、出願時には受験する学系を６学系の中から選択します。入学希望学系が未定の場合は、（2）フレキシブル出願制度を選択することができます。

（2） フレキシブル出願制度

フレキシブル出願制度とは、出願時には志望学系の選択は行わず、入学時までに希望学系の相談を行い、入学学系を決定する制度です。希望者は出願時にフレキシブル出願を選択してください。

（3） 第２志望学系の選択

第２志望の学系を第１志望以外の５つの学系の中から必ず１つ選択してください。第１志望をフレキシブル出願とした場合は、第２志望の学系を６つの学系の中から必ず１つ選択してください。フレキシブル出願を第２志望の学系として選択することはできません。選抜の結果によっては第２志望学系への合格となる場合があります。また、第２志望として選択した学系とは異なる学系に合格することもあります。

▶【第２志望選択】：政経学部、体育学部（体育学科・武道学科）、理工学部、法学部のみ。

以下のとおり、同一学部あるいは学科内において、第１志望以外の学科あるいは学系を第２志望登録することができます（無料）。登録者は選抜の結果によって、第２志望合格となる場合があります。

	第１志望	第２志望登録可能学科
政経学部	政治行政学科	経済学科
	経済学科	政治行政学科
	※第２志望未登録者であっても、志望学科以外の学科での合格となる場合があります。	

	第１志望	第２志望登録可能学科
体育学部	体育学科	武道学科
	武道学科	体育学科

	第１志望	第２志望登録可能学系
理工学部 理工学科	第1志望の学系	第１志望以外の学系
	※志望学系以外の学系での合格となる場合があります。	

（・第１志望として、６学系（※）＋フレキシブルの７つの選択肢の中から１つの学系を選んで受験します。第２志望は、第１志望で選んだ学系等以外から１つを必ず選択してください。なお、フレキシブルは第２志望に選択できません。）

※６学系＝機械工学系、電子情報学系、建築学系、まちづくり学系、人間情報学系、基礎理学系

	第１志望	第２志望登録可能学科
法学部	法律学科	現代ビジネス法学科
	現代ビジネス法学科	法律学科
	※第２志望未登録者であっても、志望学科以外の学科での合格となる場合があります。	

3. 日程・募集人員・選抜内容について

詳細は、各選抜制度のページを確認してください。

前期選抜	pp.51～53
デリバリー選抜	pp.54～56

中期選抜	pp.57～58
後期選抜	pp.59～61

［一般選抜］前期選抜

1. 日程（出願〜入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.12を参照。

A・B各日程から希望する試験日を選択してください。なお、各日程は併願が可能です。（併願については p.19 参照）

＜対象＞：政経学部、理工学部、法学部、文学部、21世紀アジア学部、経営学部

選抜区分	インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日	
				一括又は1次手続締切日	2次手続完了日
A日程	令和6年1月 6日（土）〜1月18日（木）	令和6年2月1日（木）	令和6年2月15日（木）	令和6年2月22日（木）	令和6年3月4日（月）
B日程		令和6年2月2日（金）			

※政経学部では、A・B各日程において、さらにトップワン方式と総合評価方式の両方に出願（併願）することも可能です。

＜対象＞：体育学部（※スポーツ医科学科とこどもスポーツ教育学科については、「学科」のみで「実技」は課しません。）

選抜区分	インターネット出願期間	試験日		合格発表日	入学手続完了日	
					一括又は1次手続締切日	2次手続完了日
A日程	令和6年1月 6日（土）〜1月18日（木）	学科	令和6年2月2日（金）	令和6年2月15日（木）	令和6年2月22日（木）	令和6年3月4日（月）
		実技	令和6年2月3日（土）			
B日程		学科	令和6年2月4日（日）			
		実技	※学科終了後に実技を実施します。			

2. 募集人員・選抜内容・試験会場

（※以下に示す各学科・コースの募集人員は、前期選抜とデリバリー選抜の合計です。）

学部	学科	募集人員 A日程	募集人員 B日程	日程／集合時間	試験会場	1限目 10:00〜11:00 英語※1	国語※2	数学Ⅱ・数学B※3	2限目 12:00〜13:00 英語※1	国語※2	世界史B	日本史B	地理B	政治・経済	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅲ	物理基礎・物理	化学基礎・化学	3限目 14:00〜15:00 英語※1	世界史B	日本史B	地理B	政治・経済	数学Ⅰ・数学A	体育実技	書類審査	満点
政経学部	政治行政学科			9:30まで	世田谷																				—		
	総合評価方式	35				●	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○		△	300点
	トップワン方式					●	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○		△	100点
	経済学科	85																									
	総合評価方式					●	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○		△	300点
	トップワン方式					●	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○		△	100点
	配点					100点			100点										100点					—	—	
体育学部				A日程	多摩	A日程：【学科】試験は2限目から開始します。【体育実技】は【学科】試験の翌日に実施します。																					
	体育学科	50		【学科】11:30まで【体育実技】9:30まで					—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	●	△	350点
	武道学科	20							—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	●	50点	400点
	スポーツ医科学科	62							—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	—	△	200点
	こどもスポーツ教育学科	22							—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	—	A·B·C	200点
	配点					—			100点										100点					150点		
			※4	B日程		B日程：【学科】試験は1限目から開始します。【体育実技】は【学科】試験の同一日（学科終了後）に実施します。																					
	体育学科		(50)	9:30まで		—	●	—	○	—	○	○	○	○	○	—	—	—							●	△	350点
	武道学科		(20)			—	●	—	○	—	○	○	○	○	○	—	—	—							●	50点	400点
	スポーツ医科学科		(62)			—	●	—	○	—	○	○	○	○	○	—	—	—							—	△	200点
	こどもスポーツ教育学科		(22)			—	●	—	○	—	○	○	○	○	○	—	—	—							—	A·B·C	200点
	配点					100点			100点										—					150点		

記号の説明：「●」…必修科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※1　英語の出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ」　※2　国語の出題範囲は「国語総合（古文・漢文を除く）」

※3　数学Bは、確率分布と統計的な推測を除く。

※4　前期選抜の募集人員はA・B日程とデリバリー選抜の合計です。このため、体育学部のB日程の募集人員は（　）で表記してあります。

（→次ページにつづく）

学部	学科	募集人員 A日程	募集人員 B日程	日程／集合時間	試験会場	1限目 10:00～11:00 英語※1	国語※2	数学Ⅱ・数学B※3	2限目 12:00～13:00 英語※1	国語※2	世界史B	日本史B	地理B	政治・経済	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅲ	物理基礎・物理	化学基礎・化学	3限目 14:00～15:00 英語※1	世界史B	日本史B	地理B	政治・経済	数学Ⅰ・数学A	体育実技	書類審査	満点
理工学部	理工学科（機械工学系・電子情報学系・建築学系・まちづくり学系・人間情報学系・基礎理学系）	85		9:30まで	世田谷	○	—	○	—	○	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	●	—	△	200点
	配点					(100点)※5			(100点)※5										100点					—	—	
法学部	法律学科	64				●	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	—	△	300点
	現代ビジネス法学科	61				●	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○		△	300点
	配点					100点			100点										100点					—	—	
文学部※6	教育学科																								—		
	中等教育課程（教育学コース）	17				●	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○		△	300点
	初等教育課程（初等教育コース）	4				●	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○		△	300点
	史学地理学科																										
	考古・日本史学コース	35				●	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○		△	300点
	地理・環境コース	25				●	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○		△	300点
	文学科	38				●	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○		△	300点
	配点					100点			100点										100点					—	—	
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	40				●	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	—	△	300点
	配点					100点			100点										100点					—	—	
経営学部	経営学科	70				●	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	—	△	300点
	配点					100点			100点										100点					—	—	

記号の説明：「●」…必修科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※1　英語の出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ」
※2　国語の出題範囲は「国語総合（古文・漢文を除く）」
※3　数学Bは、確率分布と統計的な推測を除く。
※4　前期選抜の募集人員はA・B日程とデリバリー選抜の合計です。このため、体育学部のB日程の募集人員は（　）で表記してあります。
※5　理工学部は選択科目の中で高得点の1科目を用い、数学Ⅰ・数学Aとの合計得点（200点満点）で合否判定を行います。
※6　文学科には日本文学・文化コースがあります。

▶【書類審査】

「調査書」の活用を図ります。また、出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を100字以上200字程度（500字以内）で入力していただきます。
ただし、得点化は行わず、アドミッション・ポリシーに適合しているかの確認や入学後の教育指導等に活用します。

【様式7】運動能力証明書（体育学部全学科）

「【様式7】運動能力証明書」を出願時の審査に活用します。
体育学科、武道学科では、天候不良による交通機関の乱れ、または、受験生の怪我等によって実技試験の実施が困難な場合に活用します。
スポーツ医科学科では、原則として参考程度に活用します。
こどもスポーツ教育学科ではA・B・Cで評価しますが、学科試験の得点には加算されません。

【様式10】武道活動調書（武道学科）

「【様式10】武道活動調書」を50点満点で採点し、学科試験、実技試験との合計得点で合否を判定します。

（→次ページにつづく）

▶【体育実技】：体育学科、武道学科のみ。

選抜区分	試験日	集合
Ａ日程実技	令和６年２月３日（土）	９：30までに集合
Ｂ日程実技	令和６年２月４日（日）	学科終了後

体育実技は**運動適性**として、次の**３種目**を実施します。なお、**武道学科**においては、**運動適性・柔道・剣道・空手道**のいずれかを**出願時に選択**し実施します。

＜運動適性＞（天候によっては①50m走をシャトルランに変更します。）

【男子】：**①50m走　②垂直跳び　③バスケットボール投げ**　／　【女子】：**①50m走　②垂直跳び　③ハンドボール投げ**

3. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

・政経学部、理工学部、法学部、文学部、21世紀アジア学部、経営学部は以下の①～②を必ず提出してください。
なお、外国人留学生のうち21世紀アジア学部に出願する場合は、㋐～㋒も必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書
㋐学歴書　㋑パスポートの写し　㋒日本語学校等における成績と出席状況調書

・体育学部は以下の①～③を必ず提出してください。武道学科については④をあわせて提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式７】運動能力証明書　④【様式10】武道活動調書

＜ご注意＞
書類不備に注意してください。
※書類の詳細は pp.10～11を参照してください。

4. 入学手続

入学手続は、２段階納入手続方法です。

※必ず「入学手続」の注意事項と手続方法（p.22）をご確認ください。

［一般選抜］デリバリー選抜（成績優秀奨学生選抜を兼ねて実施します。）

▶【選抜制度の特徴】

・全国21か所に試験会場を設置し、試験を実施する選抜制度です。
・１回の試験で他学部の併願が可能です。他学部併願の詳細はp.19を参照してください。
・成績優秀奨学生選抜を兼ねて実施します。成績優秀奨学生制度の詳細はp.26を参照してください。

＜試験会場＞

北海道	札幌
東北	仙台、郡山
関東	水戸、高崎、大宮、柏、千葉、池袋、世田谷、立川 、横浜、小田原
中部	静岡、名古屋、新潟、松本、金沢
中国・四国	広島
九州	福岡、那覇

※試験会場は自由に選択することができます。ただし、収容人数が定員に達した会場は選択できません。

1. 日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れはp.12を参照。

インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日	
			一括又は １次手続締切日	２次手続完了日
令和６年１月６日（土） ～１月18日（木）	令和６年 ２月３日（土）	令和６年 ２月15日（木）	令和６年 ２月22日（木）	令和６年 ３月４日（月）

※政経学部では、トップワン方式と総合評価方式の両方に出願（併願）することも可能です。

2. 募集人員・選抜内容・試験会場

（※以下に示す各学科・コースの募集人員は、前期選抜とデリバリー選抜の合計です。）

学部	学科	募集人員	試験会場／集合時間	１限目	２限目		書類審査	運動能力証明書	満点
				10:00～11:00	12:00～13:00				
				英語※1	国語※2	数学Ⅰ・数学A			
政経学部	政治行政学科		全国21会場より選択 入室開始9:00 集合時間9:30まで						
	総合評価方式	35		●	○	○	△	—	200点
	トップワン方式			●	○	○	△	—	100点
	経済学科								
	総合評価方式	85		●	○	○	△	—	200点
	トップワン方式			●	○	○	△	—	100点
	配点			100点	100点		—	—	
体育学部	体育学科	50		●	○	○	△	A・B・C	200点
	武道学科	20		●	○	○	50点	A・B・C	250点
	スポーツ医科学科	62		●	○	○	△	△	200点
	こどもスポーツ教育学科	22		●	○	○	△	A・B・C	200点
	配点			100点	100点				

記号の説明：「●」…必修科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※１　英語の出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ」
※２　国語の出題範囲は「国語総合（古文・漢文を除く）」

（→次ページにつづく）

学部	学科	募集人員	試験会場／集合時間	1限目 10:00〜11:00 英語※1	2限目 12:00〜13:00 国語※2	2限目 12:00〜13:00 数学Ⅰ・数学A	書類審査	運動能力証明書	満点
理工学部	理工学科（機械工学系／電子情報学系／建築学系／まちづくり学系／人間情報学系／基礎理学系）	85	全国21会場より選択 入室開始9:00 集合時間9:30まで	●	○	○	△	—	200点
	配点			100点	100点		—	—	
法学部	法律学科	64		●	○	○	△	—	200点
	現代ビジネス法学科	61		●	○	○	△	—	200点
	配点			100点	100点		—	—	
文学部※3	教育学科								
	中等教育課程（教育学コース）	17		●	○	○	△	—	200点
	初等教育課程（初等教育コース）	4		●	○	○	△	—	200点
	史学地理学科								
	考古・日本史学コース	35		●	○	○	△	—	200点
	地理・環境コース	25		●	○	○	△	—	200点
	文学科	38		●	○	○	△	—	200点
	配点			100点	100点		—	—	
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	40		●	○	○	△	—	200点
	配点			100点	100点		—	—	
経営学部	経営学科	70		●	○	○	△	—	200点
	配点			100点	100点		—	—	

記号の説明：「●」…必修科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※1　英語の出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ」
※2　国語の出題範囲は「国語総合（古文・漢文を除く）」
※3　文学科には日本文学・文化コースがあります。

▶【書類審査】

＜対象＞：全学部・学科共通

「調査書」の活用を図ります。また、出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を100字以上200字程度（500字以内）で入力していただきます。
ただし、得点化は行わず、アドミッションポリシーに適合しているかの確認や入学後の教育指導等に活用します。

＜対象＞：体育学科、武道学科、こどもスポーツ教育学科

【様式7】運動能力証明書はA・B・Cで評価します。学科試験の得点には加算されません。

＜対象＞：武道学科

【様式10】武道活動調書を50点満点で採点し、学科試験との合計得点で合否を判定します。

＜対象＞：スポーツ医科学科

【様式7】運動能力証明書の活用は原則として参考程度です。

3. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

・政経学部、理工学部、法学部、文学部、21世紀アジア学部、経営学部は以下の①～②を必ず提出してください。
なお、外国人留学生のうち21世紀アジア学部に出願する場合は、㋐～㋒も必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書 ㋐学歴書　㋑パスポートの写し　㋒日本語学校等における成績と出席状況調書

・体育学部は以下の①～③を必ず提出してください。武道学科については④をあわせて提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式７】運動能力証明書　④【様式10】武道活動調書

＜ご注意＞
書類不備に注意してください。
※書類の詳細は pp.10～11を参照してください。

4. 入学手続

入学手続は、２段階納入手続方法です。

※必ず「入学手続」の注意事項と手続方法（p.22）をご確認ください。

［一般選抜］中期選抜

▶【選抜制度の特徴】

・関東圏12か所に試験会場を設置し、試験を実施する選抜制度です。
・１回の試験で他学部の併願が可能です。他学部併願の詳細はp.19を参照してください。

＜試験会場＞

関東	水戸、高崎、大宮、柏、千葉、池袋、世田谷、立川 、横浜、小田原
中部	静岡、新潟

※試験会場は自由に選択することができます。ただし、収容人数が定員に達した会場は選択できません。

1. 日程（出願〜入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れはp.12を参照。

インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日（一括納入手続）
令和６年２月３日（土）〜２月９日（金）	令和６年２月20日（火）	令和６年２月28日（水）	令和６年３月６日（水）

※政経学部では、トップワン方式と総合評価方式の両方に出願（併願）することも可能です。

2. 募集人員・選抜内容・試験会場

学部	学科	募集人員	試験会場／集合時間	１限目 10:00〜11:00 英語※1	２限目 12:00〜13:00 国語※2	２限目 12:00〜13:00 数学Ⅰ・数学A	書類審査	満点
政経学部	政治行政学科		関東圏12会場より選択 入室開始 9:00 集合時間 9:30まで					
	総合評価方式	10		●	○	○	△	200点
	トップワン方式			●	○	○	△	100点
	経済学科							
	総合評価方式	15		●	○	○	△	200点
	トップワン方式			●	○	○	△	100点
	配点			100点	100点		—	
体育学部	体育学科	5		●	○	○	△	200点
	武道学科	2		●	○	○	50点	250点
	スポーツ医科学科	2		●	○	○	△	200点
	こどもスポーツ教育学科	2		●	○	○	△	200点
	配点			100点	100点			
理工学部	理工学科（機械工学系／電子情報学系／建築学系／まちづくり学系／人間情報学系／基礎理学系）	10		●	○	○	△	200点
	配点			100点	100点		—	
法学部	法律学科	6		●	○	○	△	200点
	現代ビジネス法学科	6		●	○	○	△	200点
	配点			100点	100点		—	

記号の説明：「●」…必修科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※１　英語の出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ」
※２　国語の出題範囲は「国語総合（古文・漢文を除く）」

（→次ページにつづく）

学部	学科	募集人員	試験会場／集合時間	1限目 10:00〜11:00 英語※1	2限目 12:00〜13:00 国語※2	2限目 12:00〜13:00 数学Ⅰ・数学A	書類審査	満点
文学部※3	教育学科							
	中等教育課程（教育学コース）	2		●	○	○	△	200点
	初等教育課程（初等教育コース）	2		●	○	○	△	200点
	史学地理学科							
	考古・日本史学コース	5		●	○	○	△	200点
	地理・環境コース	2		●	○	○	△	200点
	文学科	4		●	○	○	△	200点
	配点			100点	100点		—	
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	10		●	○	○	△	200点
	配点			100点	100点		—	
経営学部	経営学科	10		●	○	○	△	200点
	配点			100点	100点		—	

記号の説明：「●」…必修科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※1　英語の出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ」
※2　国語の出題範囲は「国語総合（古文・漢文を除く）」
※3　文学科には日本文学・文化コースがあります。

▶【書類審査】

＜対象＞：全学部・学科共通

「調査書」の活用を図ります。また、出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を100字以上200字程度（500字以内）で入力していただきます。
ただし、得点化は行わず、アドミッション・ポリシーに適合しているかの確認や入学後の教育指導等に活用します。

＜対象＞：武道学科

【様式10】武道活動調書を50点満点で採点し、学科試験との合計得点で合否を判定します。

3. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

・政経学部、理工学部、法学部、文学部、21世紀アジア学部、経営学部は以下の①〜②を必ず提出してください。
なお、外国人留学生のうち21世紀アジア学部に出願する場合は、㋐〜㋒も必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書
㋐学歴書　㋑パスポートの写し　㋒日本語学校等における成績と出席状況調書

・体育学部は以下の①〜②を必ず提出してください。武道学科については③をあわせて提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式10】武道活動調書

＜ご注意＞
書類不備に注意してください。
※書類の詳細は pp.10〜11を参照してください。

4. 入学手続

入学手続は、一括納入手続方法です。

※必ず「入学手続」の注意事項と手続方法（p.22）をご確認ください。

［一般選抜］後期選抜

1. 日程（出願〜入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.12を参照。

A・B各日程から希望する試験日を選択してください。なお、各日程は併願が可能です。（併願については p.19 参照）

＜対象＞：政経学部（A日程）、理工学部（A日程）、法学部（B日程）、文学部（A日程）、21世紀アジア学部（A・B日程）、経営学部（B日程）

選抜区分	インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日（一括納入手続）
A日程	令和６年２月12日（月）〜２月16日（金）	令和６年３月２日（土） ＜対象＞：政経学部、理工学部、文学部、21世紀アジア学部（A日程）	令和６年３月11日（月）	令和６年３月16日（土）
B日程		令和６年３月３日（日） ＜対象＞：法学部、21世紀アジア学部（B日程）、経営学部		

※政経学部では、さらにトップワン方式と総合評価方式の両方に出願（併願）することも可能です。

＜対象＞：体育学部（A・B日程）　（※スポーツ医科学科については、「学科」のみで「実技」は課しません。）

選抜区分	インターネット出願期間	試験日		合格発表日	入学手続完了日（一括納入手続）
A日程	令和６年２月12日（月）〜２月16日（金）	学科	令和６年３月２日（土）	令和６年３月11日（月）	令和６年３月16日（土）
		実技	※学科終了後に実技を実施します。		
B日程		学科	令和６年３月３日（日）		
		実技	※学科終了後に実技を実施します。		

2. 募集人員・選抜内容・試験会場

学部	学科	募集人員 A日程	募集人員 B日程	集合時間	試験会場	1限目 10:00〜11:00 英語※1	1限目 数学Ⅰ・数学A	1限目 数学Ⅱ・数学B※3	1限目 小論文	2限目 12:00〜13:00 国語※2	2限目 数学Ⅰ・数学A	2限目 小論文	学科終了後 体育実技	書類審査	満点
政経学部	政治行政学科			9:30まで	世田谷								—		
	総合評価方式	5	—			●	—	—	—	○	○	○		△	200点
	トップワン方式		—			●	—	—	—	○	○	○		△	100点
	経済学科														
	総合評価方式	10	—			●	—	—	—	○	○	○		△	200点
	トップワン方式		—			●	—	—	—	○	○	○		△	100点
	配点					100点				100点			—	—	
体育学部	体育学科	3			多摩	○	○	—	○	●	—	—	●	△	350点
	武道学科	2				○	○	—	○	●	—	—	●	50点	400点
	スポーツ医科学科	3				○	○	—	○	●	—	—	—	△	200点
	こどもスポーツ教育学科	3				○	○	—	○	●	—	—	●	△	350点
	配点					100点				100点			150点		
理工学部	理工学科（機械工学系、電子情報学系、建築学系、まちづくり学系、人間情報学系、基礎理学系）	10	—		世田谷	○	—	○	—	—	○	○	—	△	200点
	配点					100点				100点			—	—	

記号の説明：「●」…必修科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※１　英語の出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ」
※２　国語の出題範囲は「国語総合（古文・漢文を除く）」
※３　数学Ｂは、確率分布と統計的な推測を除く。

（→次ページにつづく）

学部	学科	募集人員 A日程	募集人員 B日程	集合時間	試験会場	1限目 10:00～11:00 英語※1	1限目 数学Ⅰ・数学A	1限目 ※3 数学Ⅱ・数学B	1限目 小論文	2限目 12:00～13:00 国語※2	2限目 数学Ⅰ・数学A	2限目 小論文	学科終了後 体育実技	書類審査	満点
法学部	法律学科	—	5	9:30まで	世田谷	●	—	—	—	○	○	○	—	△	200点
	現代ビジネス法学科	—	5			●	—	—	—	○	○	○		△	200点
	配点					100点				100点			—	—	
文学部	教育学科												—		
	中等教育課程（教育学コース）	2	—			●	—	—	—	○	○	○		△	200点
	初等教育課程（初等教育コース）	2	—			●	—	—	—	○	○	○		△	200点
	史学地理学科														
	考古・日本史学コース	5	—			●	—	—	—	○	○	○		△	200点
	地理・環境コース	2	—			●	—	—	—	○	○	○		△	200点
	文学科	4	—			●	—	—	—	○	○	○		△	200点
	配点					100点				100点			—	—	
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	5				●	—	—	—	○	○	○	—	△	200点
	配点					100点				100点			—	—	
経営学部	経営学科	—	10			●	—	—	—	○	○	○	—	△	200点
	配点					100点				100点			—	—	

記号の説明：「●」…必修科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※1　英語の出題範囲は「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ」
※2　国語の出題範囲は「国語総合（古文・漢文を除く）」
※3　数学Bは、確率分布と統計的な推測を除く。
※4　文学科には日本文学・文化コースがあります。

▶【書類審査】

「**調査書**」の活用を図ります。また、出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を100字以上200字程度（500字以内）で入力していただきます。
ただし、得点化は行わず、アドミッション・ポリシーに適合しているかの確認や入学後の教育指導等に活用します。

【様式７】運動能力証明書（体育学部全学科）

「**【様式７】運動能力証明書**」を出願時の審査に活用します。
体育学科、武道学科、こどもスポーツ教育学科では、天候不良による交通機関の乱れ、または、受験生の怪我等によって実技試験の実施が困難な場合に活用します。
スポーツ医科学科では、原則として参考程度に活用します。

【様式10】武道活動調書（武道学科）

「**【様式10】武道活動調書**」を50点満点で採点し、学科試験、実技試験との合計得点で合否を判定します。

▶【体育実技】：体育学科、武道学科、こどもスポーツ教育学科のみ。

選抜区分	試験日	集合
A日程実技	令和６年３月２日（土）	学科終了後
B日程実技	令和６年３月３日（日）	

体育実技は**運動適性**として、次の**３種目**を実施します。なお、**武道学科**においては、**運動適性・柔道・剣道・空手道**のいずれかを**出願時に選択**し実施します。

＜運動適性＞（天候によっては①50m走をシャトルランに変更します。）

【男子】：①50m走　②垂直跳び　③バスケットボール投げ　／　【女子】：①50m走　②垂直跳び　③ハンドボール投げ

（→次ページにつづく）

3. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

・政経学部、理工学部、法学部、文学部、21世紀アジア学部、経営学部は以下の①～②を必ず提出してください。
なお、外国人留学生のうち21世紀アジア学部に出願する場合は、㋐～㋒も必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書 ㋐学歴書　㋑パスポートの写し　㋒日本語学校等における成績と出席状況調書

・体育学部は以下の①～③を必ず提出してください。武道学科については④をあわせて提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式７】運動能力証明書　④【様式10】武道活動調書

＜ご注意＞
書類不備に注意してください。
※書類の詳細は pp.10～11を参照してください。

4. 入学手続

入学手続は、一括納入手続方法です。

※必ず「入学手続」の注意事項と手続方法（p.22）をご確認ください。

［一般選抜］大学入学共通テスト利用選抜（成績優秀奨学生選抜を兼ねて実施します。）

▶【選抜制度の特徴】

・大学入学共通テストを利用した選抜制度です。本学独自試験は実施しません。
出願者は事前に大学入試センターに出願し、令和６年度大学入学者選抜大学入学共通テストにおいて各学部が指定する試験科目を受験しなければなりません。
・他学部、他学科等との併願をすることができます。詳細はp.19を参照してください。
・「大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期」は成績優秀奨学生選抜を兼ねて実施します。
成績優秀奨学生制度の詳細はp.26を参照してください。

1. 出願資格

「令和６年度大学入学者選抜大学入学共通テスト」を受験する者。

＜入学資格審査について＞

令和６年度大学入学共通テストに出願するにあたり、個別の入学資格審査を希望する者は、令和５年９月５日（火）16：00までに本学入試部（TEL：03-5481-3211）までお問い合わせください。

2. 日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れはp.12を参照。

選抜区分	インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日	
				一括又は１次手続締切日	２次手続完了日
Ⅰ期	令和６年１月５日（金）～１月12日（金）	大学入試センターが実施する「大学入学共通テスト」を受験	令和６年２月15日（木）	令和６年２月22日（木）	令和６年３月４日（月）
Ⅱ期	令和６年２月12日（月）～２月16日（金）		令和６年３月11日（月）	令和６年３月16日（土）	一括手続のみ

3. 募集人員・選抜内容等について

各学部・学科の募集人員及び選抜内容については、次ページの**「科目等一覧表」**を確認してください。
なお、政経学部と経営学部においては、以下のとおり「３教科型」と「２教科型」の選抜方法を設けています。

▶【選抜方法】：政経学部、経営学部のみ

・３教科型出願者（政経学部：400点満点／経営学部：500点満点）…選択科目の地理歴史、公民、数学、理科（基礎を付した科目は２科目で１科目として取り扱う）について、２教科・科目以上受験した場合は高得点の教科・科目を用いて合否判定を行います。

・２教科型出願者（政経学部：300点満点／経営学部：400点満点）…選択科目の国語、地理歴史、公民、数学、理科（基礎を付した科目は２科目で１科目として取り扱う）について、２教科・科目以上受験した場合は高得点の教科・科目を用いて合否判定を行います。

※３教科型、２教科型を併願する場合は、それぞれで合否判定を行います。

＜出願方法＞

３教科型、２教科型の両方に出願（併願）することも可能です。

出願方法	検定料
３教科型のみ１受験する	15,000円
２教科型のみ１受験する	
３教科型と２教科型を２受験する	20,000円

※他学科等との併願も可能です。（p.19参照）

（→次ページにつづく）

▶【科目等一覧表】

体育学科、武道学科は**Ⅰ期のみ**の募集となります。その他の学部・学科の募集人員はⅠ期・Ⅱ期の合計です。

学部	学科	募集人員 Ⅰ期	募集人員 Ⅱ期	外国語 英語※1 リーディング	外国語 英語※1 リスニング	国語 近代以降の文章	国語 古文	国語 漢文	地理歴史 世界史B	地理歴史 日本史B	地理歴史 地理B	公民 現代社会	公民 倫理	公民 [政治・経済]	公民 [倫理、政治・経済]	数学 [数学Ⅰ・数学A]	数学 [数学Ⅱ・数学B]	数学 [簿記・会計]	理科※2 ① 物理基礎	理科※2 ① 化学基礎	理科※2 ① 生物基礎	理科※2 ① 地学基礎	理科※2 ② 物理	理科※2 ② 化学	理科※2 ② 生物	理科※2 ② 地学	満点
政経学部	政治行政学科																										
	3教科型	15		●	●	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	400点
	2教科型			●	○	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	300点
	経済学科																										
	3教科型	30		●	●	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	400点
	2教科型			●	○	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	300点
	3教科型　配点※4			200点	100点				(100点)			(100点)				(100点)			(100点)				(100点)				
	2教科型　配点※5			200点	(100点)				(100点)			(100点)				(100点)			(100点)				(100点)				
体育学部	体育学科	5	—	●	○	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	400点
	武道学科	2	—	●	○	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	400点
	スポーツ医科学科	4		●	○	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	400点
	こどもスポーツ教育学科	4		●	○	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	400点
	配点※6			200点	(200点)				(200点)			(200点)				(200点)			(200点)				(200点)				
理工学部	理工学科（機械工学系／電子情報学系／建築学系／まちづくり学系／人間情報学系／基礎理学系）	30		Ⅰ期 ※7																							600点
				●	○	—	—		—	—	—	—	—	—	—	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	
				200点	(200点)				—			—				● 200点 / ○ (200点)			(200点)				(200点)				
				Ⅱ期 ※8																							400点
				○	○	—	—		—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	
				(200点)	(200点)				—			—				(200点)			(200点)				(200点)				
法学部	法律学科	19		●	●	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	400点
	現代ビジネス法学科	20		●	●	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	400点
	配点※9			200点	100点				(100点)			(100点)				(100点)			—				—				
文学部※	教育学科																										
	中等教育課程（教育学コース）	5		●	●	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	500点
	初等教育課程（初等教育コース）	2		●	●	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	500点
	史学地理学科																										
	考古・日本史学コース	5		●	●	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	500点
	地理・環境コース	4		●	●	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	500点
	文学科	4		●	●	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	500点
	配点※10			200点	200点				(100点)			(100点)				(100点)			(100点)				(100点)				
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	15		●	○	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	400点
	配点※11			200点	(200点)				(200点)			(200点)				(200点)			(200点)				(200点)				
経営学部	経営学科																										
	3教科型	20		●	●	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	500点
	2教科型			●	○	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	400点
	3教科型　配点※12			200点	200点				(100点)			(100点)				(100点)			(100点)				(100点)				
	2教科型　配点※13			200点	(200点)				(200点)			(200点)				(200点)			(200点)				(200点)				

※文学科には日本文学・文化コースがあります。

備考

（記号の説明：「●」…必修科目　「○」…選択科目※3　「—」…対象外）

※1　大学入学共通テストで英語［リスニング］を免除された受験生については、［リーディング］の配点100点満点を200点満点に換算します。
※2　理科については、①から2科目選択、または②から1科目選択となります。
※3　選択科目については、指定の数以上の教科・科目を受験した場合、高得点の教科・科目を採用し合否判定に用います。

【政経学部】
※4　**3教科型**：英語（リーディング100点・リスニング100点）、国語（100点）、選択科目から1科目を選択（100点）。
※5　**2教科型**：英語（リーディング100点・リスニング100点）、選択科目から1科目を選択（100点）。

【体育学部】
※6　英語（リーディング100点・リスニング100点）、選択科目から1科目を選択（200点）。なお、国語、地理歴史、公民、数学、理科については、配点100点満点を200点満点に換算します。

【理工学部】
共通：国語、数学、理科については、配点100点満点を200点満点に換算します。
※7　**Ⅰ期**は、英語（リーディング100点・リスニング100点）、数学Ⅰ・数学A（200点）、選択科目から1科目を選択（200点）。
※8　**Ⅱ期**は、選択科目から2科目を選択。

【法学部】
※9　英語（リーディング100点・リスニング100点）、国語（100点）、選択科目から1科目を選択（100点）。

【文学部】
※10　英語（リーディング100点・リスニング100点）、国語（100点満点を200点満点に換算）、選択科目から1科目を選択（100点）。

【21世紀アジア学部】
※11　英語（リーディング100点・リスニング100点）、選択科目から1科目を選択（200点）。なお、国語、地理歴史、公民、数学、理科については、配点100点満点を200点満点に換算します。

【経営学部】
共通：国語と**2教科型**における地理歴史、公民、数学、理科については、配点100点満点を200点満点に換算します。
※12　**3教科型**：英語（リーディング100点・リスニング100点）、国語（200点）、選択科目から1科目を選択（100点）。
※13　**2教科型**：英語（リーディング100点・リスニング100点）、選択科目から1科目を選択（200点）。

（→次ページにつづく）

▶【書類審査】

＜対象＞：全学部・学科共通

「調査書」の活用を図ります。また、出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を100字以上200字程度（500字以内）で入力していただきます。
ただし、得点化は行わず、アドミッション・ポリシーに適合しているかの確認や入学後の教育指導等に活用します。

▶【選抜形態】：理工学部のみ。

（1） 受験学系の選択

原則として、出願時には受験する学系を６学系の中から選択します。入学希望学系が未定の場合は、（2）フレキシブル出願制度を選択することができます。

（2） フレキシブル出願制度

フレキシブル出願制度とは、出願時には志望学系の選択は行わず、入学時までに希望学系の相談を行い、入学学系を決定する制度です。希望者は出願時にフレキシブル出願を選択してください。

（3） 第２志望学系の選択

第２志望の学系を第１志望以外の５つの学系の中から必ず１つ選択してください。第１志望をフレキシブル出願とした場合は、第２志望の学系を６つの学系の中から必ず１つ選択してください。フレキシブル出願を第２志望の学系として選択することはできません。選抜の結果によっては第２志望学系への合格となる場合があります。また、第２志望として選択した学系とは異なる学系に合格することもあります。

4. 出願書類

以下の①～③を必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③令和６年度大学入学共通テスト成績請求票＜私立大学用＞

＜ご注意＞

③については、①インターネット出願確認票の所定欄に貼付してください。
書類不備に注意してください。
※書類の詳細は pp.10～11を参照してください。

▶【郵送期限】

Ⅰ期	インターネット出願期間最終日の **当日消印有効**
Ⅱ期	インターネット出願期間最終日の **翌日消印有効**

5. 入学手続

Ⅰ期は２段階納入手続方法、Ⅱ期は一括納入手続方法

※必ず「入学手続」の注意事項と手続方法（p.22）をご確認ください。

英語外部試験の活用について （前期選抜・デリバリー選抜・中期選抜・後期選抜）

前期選抜／デリバリー選抜／中期選抜／後期選抜において、英語外部試験結果（４技能）を用いることができます（出願時に事前登録）。

いずれの選抜制度においても、全員、各学部・学科で定める試験科目（本学が出題する「英語」の受験は必須）を受験してください。下表で示す英語資格・検定試験（合否は問いません。）において判定されたCEFR基準を段階別に点数化し、試験当日に受験された「英語」の得点に加点（ただし、加点後の英語の得点は100点を超えないものとします。）し、合否判定時に用います。

なお、CEFR基準「A1、A2」の場合、英語外部試験は活用できません。

【英語資格・検定試験における加点一覧表】

※以下の基準スコアは、2023年４月以降の閾値です。2023年３月までの受検者は、受検当時のスコアによって算出されたCEFR基準によって加点します。

CEFR基準	加点	資格・検定試験と基準スコア								
		ケンブリッジ英語検定(※1･2)	実用英語技能検定(※1)	GTEC（※１）	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT（※3）	TOEIC（※4）	TOEIC Bridge(※4)
C2	16点	200－230			8.5－9.0					
C1	12点	180－199	2600－3299	1350－1400	7.0－8.0	375－400	800	95－120	1305－1390	
B2	8点	160－179	2300－2599	1180－1349	5.5－6.5	309－374	600－795	72－94	1095－1300	
B1	4点	140－159	1950－2299	930－1179	4.0－5.0	225－308	420－595	42－71	790－1090	170－200
A1/A2	－	英語外部試験の活用はできません。								

※１「ケンブリッジ英語検定」、「実用英語技能検定」及び「GTEC」は各試験・各級によりCEFR算出範囲が定められています。CEFR基準「B１レベル」以上の判定が行われる試験・級の受験が必要です。また、CEFR算出範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われます。CEFR算出範囲を下回った場合はCEFR基準が判定されないため、英語外部試験は活用できません。

※２「ケンブリッジ英語検定」のリンガスキルを受験した場合、自宅受験スコアも利用可能です。

※３「TOEFL iBT」においては、Test Date Scores（テスト日の試験結果）を対象とします。

※４「TOEIC」および「TOEIC Bridge」においては、Listening & Reading Test と Speaking & Writing Tests の合計スコアが対象です。なお、「TOEIC」と「TOEIC Bridge」のスコアを合算することはできません。

【実用英語技能検定試験を用いる場合の例】

	得点【例１】	得点【例2】	備考
・本学が出題する「英語」…【A】	80点	95点	※加点後の英語の得点は100点を超えないものとします。【例２】の場合、107点は100点として合否判定に用います。
・CEFR基準	C1	C1	
・加点…【B】	12点	12点	
・合否判定得点合計（【A】＋【B】）	92点	100点（※）	

【英語外部試験結果を用いる場合の提出書類】

出願期間内に下表の中から１つを、様式11 英語外部試験結果証明書に添付の上、出願書類と共に提出してください。各証明書の原本またはコピーを提出してください（A４判に拡大・縮小）。コピーの場合は、高等学校長の証明、公印が必要となります。

また、提出書類は返却しませんので、原本提出の際はご注意ください。

※資格等取得日：2022年４月１日以降の成績に限ります。

英語資格･検定試験名	提　出　書　類	備考
ケンブリッジ英語検定（※１）	「合格証明書（認定証）」、「結果ステートメント」	※上記基準スコア及びCEFR基準等が明記された証明書を提出すること。
実用英語技能検定	「合格証明書」、「合格証書」、「英検ＣＳＥスコア」	
GTEC（CBTタイプ及び検定版のみ対象）	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE	
IELTS（アカデミック・モジュールのみ対象）	成績証明書（Test Report Form-TRF）	
TEAP（４技能）	成績表	
TEAP CBT	成績表	
TOEFL iBT	Test Taker Score Report（Examinee Score Report）	
TOEIC	公式認定証（Official Score Certificate）	
TOEIC Bridge	公式認定証（Official Score Certificate）	

※１　ケンブリッジ英語検定のリンガスキルを受験した場合は、「Test Report」を提出してください。

その他の選抜制度

社会人選抜

海外帰国生徒選抜

外国人留学生選抜

編入学・転入学選抜

外国人留学生編入学選抜

社会人選抜

1．趣旨

この選抜制度は、生涯学習の社会的要請に応えるため、一般選抜とは別に試験を実施し、向学心に燃える社会人に学修機会を提供することを目的とするものです。

2．出願資格

▶法学部（現代ビジネス法学科のみ）

（1）令和６年４月１日現在、満23歳以上で大学入学資格を有する者。
（2）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）卒業者または令和６年３月卒業見込みの者および、令和６年４月１日現在満18歳以上の者のうち高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（含む令和６年３月31日までに合格見込みの者）で、雇用主による就労が証明できる書類を提出できる者。

▶文学部（全学科）及び21世紀アジア学部

令和６年４月１日現在、満23歳以上で大学入学資格を有する者。

3．日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.12を参照。

選抜区分	インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日	
				一括又は１次手続締切日	２次手続完了日
Ⅰ期	令和５年11月１日（水）～11月８日（水）	令和５年11月21日（火）	令和５年12月１日（金）	令和５年12月15日（金）	令和６年３月１日（金）
Ⅱ期	令和６年１月６日（土）～１月18日（木）	令和６年２月２日（金）	令和６年２月15日（木）	令和６年２月22日（木）	令和６年３月４日（月）
Ⅲ期	令和６年２月12日（月）～２月16日（金）	令和６年３月３日（日）	令和６年３月11日（月）	令和６年３月16日（土）	一括手続のみ

4．募集人員・選抜内容・試験会場

＜対象＞：法学部（現代ビジネス法学科）、21世紀アジア学部

学部	学科	募集人員			集合 9:30まで	１時限目 10：00～	
		Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	試験会場	面接 100点	書類審査
法学部	現代ビジネス法学科	2	—	—	世田谷	面接	出願時提出書類
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	若干名					

▶【選抜方法】

面接、書類審査の総合評価によって合否判定を行います。

＜対象＞：文学部

学部	学科	募集人員			集合 9:30まで	1時限目 10:00～11:00	1時限目終了後
		Ⅰ期	—	—	試験会場	小論文 100点／60分	面接 100点
文学部※	教育学科				世田谷	小論文（600～800字）	面接
	中等教育課程(教育学コース)	若干名	—	—			
	初等教育課程(初等教育コース)	若干名					
	史学地理学科						
	考古・日本史学コース	若干名					
	地理・環境コース	若干名					
	文学科	若干名					

※文学科には日本文学・文化コースがあります。

▶【選抜方法】

小論文、面接の総合評価によって合否判定を行います。

5．出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

以下の①～⑤を必ず提出してください。ただし、21世紀アジア学部においては、③の提出は不要です。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式２】学修計画書（1/2、2/2）
④【様式５】面接票（社会人選抜志願者用）　⑤【様式９】在職証明書（就職内定者は「内定通知書の写し」）※

※令和６年４月１日現在、満23歳以上で、「在職証明書」を受けることができない高等学校既卒者は、**高等学校の「卒業証明書」（開封無効）**をもって⑤に替えるものとします。

文学部については、満40歳以上の出願者は、以下の①～④を提出してください。
①インターネット出願確認票　②【様式２】学修計画書（1/2、2/2）
③【様式５】面接票（社会人選抜志願者用）　④履歴書（市販のものを使用してください）

＜ご注意＞

書類不備に注意してください。
登録した学科と出願書類に記入した志願学科が同じであることを確認してください。
※書類の詳細は pp.10～11を参照してください。

6．入学手続

Ⅰ期・Ⅱ期は２段階納入手続方法、Ⅲ期は一括納入手続方法

※必ず「入学手続」の注意事項と手続方法（p.22）をご確認ください。

海外帰国生徒選抜

1. 出願資格

日本国籍を有する者で、保護者の海外在留によって、外国で学校教育を受けたことのある者のうち、次のいずれかに該当する者

(1) 外国において、在外教育施設を除く高等学校に最終学年を含め２年以上継続して在籍し、学校教育における12年の課程を2023年４月１日から2024年３月31日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者

(2) 日本の高等学校を2024年３月31日までに卒業見込みの者で外国の教育課程の高等学校に２年以上在学し、帰国後２年未満の者

(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を2024年３月31日までに卒業見込みの者で外国の教育課程の高等学校に２年以上在学した者

(4) スイス民法典に基づく財団法人国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者

(5) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

(6) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者

(7) グレートブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められている GCE Aレベル資格を有する者

2. 理工学部の選抜形態について

(1) 受験学系の選択

原則として、出願時には受験する学系を６学系の中から選択します。入学希望学系が未定の場合は、(2) フレキシブル出願制度を選択することができます。

(2) フレキシブル出願制度

フレキシブル出願制度とは、出願時には志望学系の選択は行わず、入学時までに希望学系の相談を行い、入学学系を決定する制度です。希望者は出願時にフレキシブル出願を選択してください。

3. 試験日程・試験会場

Ⅰ期

学部	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続完了日
政経学部	インターネット出願 令和５年９月22日（金） ～９月29日（金） ※出願書類の郵送は出願期間最終日の翌日消印有効です	令和５年11月21日（火） ９：30までに入室	世田谷キャンパス	令和５年 12月１日（金）	【２段階納入手続】 １次手続締切日 令和5年12月15日（金） ２次手続完了日 令和6年1月17日（水）
体育学部 （体育学科 武道学科 こどもスポーツ教育学科）		令和５年11月20日（月） ９：30までに入室	多摩キャンパス		
理工学部 法学部 文学部 21世紀アジア学部			世田谷キャンパス		
経営学部		令和５年11月21日（火） ９：30までに入室			

Ⅱ期

学部	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続完了日
政経学部	インターネット出願 令和６年１月６日（土） ～１月12日（金） ※出願書類の郵送は出願期間最終日の翌日消印有効です	令和６年２月２日（金） ９：30までに入室	世田谷キャンパス	令和６年 ２月15日（木）	【２段階納入手続】 １次手続締切日 令和6年2月22日（木） ２次手続完了日 令和6年3月4日（月）
体育学部 （体育学科 武道学科 こどもスポーツ教育学科）		令和6年2月2日（金）学科 ９：30までに入室 令和6年2月3日（土）実技 集合時間別途指示	多摩キャンパス		
文学部		令和６年１月31日（水） ９：30までに入室	世田谷キャンパス		
21世紀アジア学部		令和６年２月２日（金） ９：30までに入室			
経営学部		令和６年１月31日（水） ９：30までに入室			

※体育学部のⅡ期試験については、追加合格を出す場合があります。

4. 試験科目・配点・時間割

学部	試験科目	配点	時間割
政経学部	日本語小論文 口頭試問	100点 100点	10：00～11：00 筆記終了後
体育学部 （体育学科 武道学科 こどもスポーツ教育学科）	英語 日本語作文 口頭試問 体育実技※ （体育学科・こどもスポーツ教育学科：運動適性） （武道学科：運動適性または武道基礎能力）	100点 100点 100点 150点	10：00～11：00 12：00～13：00 筆記終了後 口頭試問終了後 （Ⅱ期試験の体育実技は学科の翌日実施）
理工学部 （Ⅰ期のみ）	数学 日本語作文 口頭試問（面接を含む）	100点 100点 100点	10：00～11：00 12：00～13：00 筆記終了後
法学部 （Ⅰ期のみ）	英語 日本語作文 面接	100点 100点 100点	10：00～11：00 12：00～13：00 筆記終了後
文学部	日本語作文 面接	100点 100点	10：00～11：00 筆記終了後
21世紀アジア学部	日本語作文 面接	100点 100点	10：00～11：00 筆記終了後
経営学部	日本語小論文 面接	100点 100点	10：00～11：00 筆記終了後

※体育実技の運動適性は50M走、垂直跳び、ボール投げ（男子：バスケットボール、女子：ハンドボール）の３種目を課します。ただし、天候によっては50M走をシャトルランに変更します。
武道学科志願者の体育実技で、武道基礎能力で受験する場合には、柔道の選択者は柔道着一式、空手道の選択者は空手道着一式、剣道の選択者は剣道用具一式を試験当日持参してください。

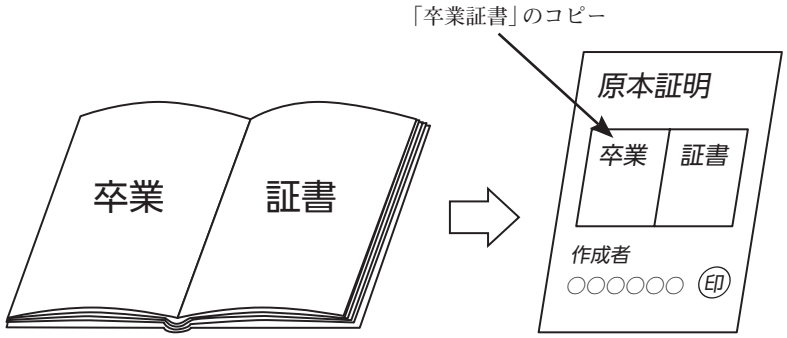
5. 選抜方法

書類審査・筆記試験・面接または口頭試問・体育実技試験（体育学部のみ）の結果を総合して合否を判定します。

6. 出願書類

ホームページに様式を掲載しています。それぞれ**A4片面**で印刷し、作成してください。
p.88以降に記入例がありますので参照してください。

様式	出願書類	詳細
―	インターネット出願確認票	○入学検定料納入後に印刷が可能になります。マイページメニュー「STEP４　出願確認」へ進み、印刷してください。 ○「大学提出用」を提出してください。
A	面接票	
C	学歴書（海外帰国生徒選抜用）	○国内外を問わず小学校から現在までの学歴を記入してください。 学校名は省略せず、正式名を記入してください。学歴の中で飛び級、転校等をしている場合は詳細を備考欄に記入してください。 ○「修了状況等」記入欄には卒業・卒業見込・転校等を記入してください。
E 及び F	（高等学校［High School］相当の学歴） 卒業証明書　貼付用紙 及び （高等学校［High School］相当の学歴） 成績証明書　貼付用紙	○様式の必要項目を記入の上、剝がれないようきれいに貼付してください。 **≪卒業証明書・成績証明書　共通注意事項≫** ○原則３カ月以内に発行された**原本**を提出してください。 ○３カ月以内に発行された原本を提出できない場合は、certified true copy（原本から正しく複製されたものであることを出身学校または大使館、公証役場等の公的機関が証明したもの）を提出してください。通常のコピーの提出は一切認めません。出身学校で証明をもらう場合は、必ず学校の公印が押されたものを提出してください。証明書が複数ページにわたる場合は、すべてのページにおいて必要です。 ＜↓　次頁に続く＞

様式	出願書類	詳細
E 及び F	（高等学校［High School］相当の学歴） 卒業証明書　貼付用紙 及び （高等学校［High School］相当の学歴） 成績証明書　貼付用紙	＜↑　前頁から続く＞ ○日本語・英語・中国語のいずれかの言語で証明されたものを提出してください。それ以外の言語のものは公的機関による日本語訳文または英語訳文を提出してください。なお、日本語学校等での翻訳証明も認めますが、必ず翻訳責任者の氏名・公印が押されたものを提出してください。 ○インターネットやデータ出力による証明書（印影やサインが印刷されたもの）は受け付けません。 ○出願資格（2）（3）に該当する者の提出書類は様式に記載されている提出書類一覧表を確認してください。 ○日本の高等学校の調査書を提出する場合は、厳封し提出してください（様式に貼付せず、出願書類に同封してください）。 ○国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCE Aレベル資格取得者の提出書類は様式に記載されている提出書類一覧表を確認してください。 **≪卒業証明書　注意事項≫** ○卒業証明書が提出できず、「卒業証書」を用いる場合は上記同様 certified true copy を提出してください。但し、提出されたものは返却いたしませんので、「卒業証書」原本の提出は受け付けません。 （原本証明の例　「卒業証書」の場合）  ○高等学校の入学年月・卒業した（する）旨・卒業年月が記載されている証明書を提出してください。成績証明書にも記載がある場合は、年月が相違ないことを確認してください。 **≪成績証明書　注意事項≫** ○全学年分の成績（各学年ごとの成績）が記載されたものを提出してください。実習等により成績が記載されない場合は、その理由が記載された成績証明書を提出してください。理由が記載されない場合は、出身学校からそれらのことを証明する書類（原本）の提出が必要です。 ○入学年月・卒業年月が記載されている場合は、卒業証明書に記載されている年月と相違ないことを確認し、提出してください。 ○転校等で複数の高等学校に在籍した場合は、それぞれの学校での在学期間中の成績が記載されているものを提出してください。
J	パスポート等（コピー） 貼付用紙	○パスポートの氏名・顔写真・生年月日・国籍・有効期限・出入国記録・海外の滞在期間が記載されたページをＡ４サイズの用紙にコピーし剥がれないよう貼付してください。 ○すべての情報がわかるようにきれいにコピーしてください（印刷漏れがないように注意してください）。
L	海外在留証明書	○保護者（同伴する保護者）の所属する機関の責任者が記入し、提出してください。

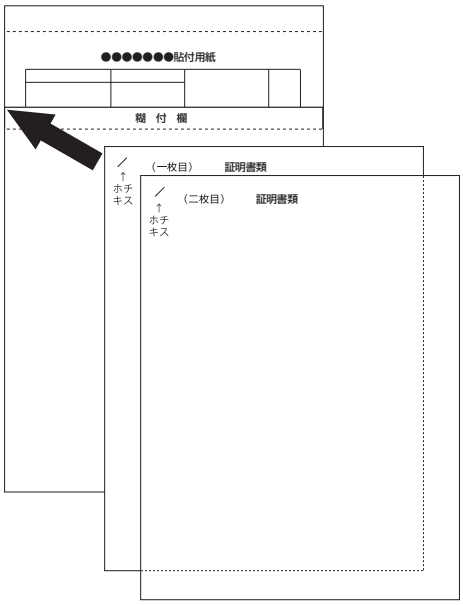
様式	出願書類	詳細
M	運動技能優秀奨学生願書 ※希望者のみ提出が必要です	○様式M（1/2、2/2）をそれぞれA4片面で印刷し、作成してください。
―	宛名ラベル ※出願封筒に貼付する	○入学検定料納入後に印刷が可能になります。マイページメニュー「STEP 4　出願確認」へ進み、印刷してください。 ○出願書類を入れた市販の封筒に貼付してください。

≪書類作成上の注意事項≫

・黒のボールペン（消せるボールペンは不可）で、はっきりと丁寧に記入してください。

・書き間違えた場合は、訂正箇所に二重線を引き、訂正印を捺印の上、正しく書き直してください。

≪書類の貼付の仕方≫



・証明書類の角と、糊付欄の角をあわせ、様式の左右からはみ出ることがないよう（曲がらないよう）きれいに貼付してください。

・貼付後、証明書類下のはみ出た部分は内側に折り込んでください。

・剥がれないよう貼付してください。

外国人留学生選抜

日本留学試験（EJU）の中止により当該試験を受験できなかった者は、本学へ速やかに問い合わせてください。実施の有無については、日本学生支援機構（JASSO）ホームページで確認してください。

1．出願資格　以下の(1)～(3)の項目に該当すること　※(3)はⅡ期志願者のみ

(1) 日本国以外の国籍を有し、次のいずれかに該当する者

① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2024年３月31日までに修了見込みの者または、これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（注１、注２参照）

② スイス民法典に基づく財団法人国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者

③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者

⑤ グレートブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているGCE Aレベル資格を有する者

⑥ 国際的な評価団体（WASC・ACSI・NEASC・CIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者

⑦ その他本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年３月31日までに18歳に達する者

(2) 日本留学試験に関して、以下の要件を満たす者

全ての志願者は、日本学生支援機構が実施する日本留学試験「日本語」を受験し、「読解、聴解・聴読解」の合計得点が200点以上、さらに理工学部の志願者は「数学(コース２)」を受験していること。(「数学(コース２)」の得点は問わない。なお出題言語は日本語による受験とする。)

① Ⅰ期の志願については、2022年日本留学試験第２回（11月実施）または2023年日本留学試験第１回（６月実施）を受験した者とする

② Ⅱ期の志願については、2023年日本留学試験第１回（６月実施）または2023年日本留学試験第２回（11月実施）を受験した者とする

※ 大学の講義はすべて日本語で行われるので、十分な日本語能力が必要とされます。

(3)【Ⅱ期志願者のみ】

上記（1）及び（2）の項目に該当し、かつ「短期滞在」以外の在留資格を有し、在留期間の満了日が2024年４月１日以降である者

（注１）「これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者」は、次のとおりです。

① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む）に合格した者で、2024年３月31日までに18歳に達する者

② 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む）に合格した者を含む）で、「大学入学のための準備教育課程」として文部科学省が指定した課程を修了した者

③ 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者

④ 日本において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものに限る。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた文部科学大臣が指定した教育施設の当該課程を修了した者

⑤ 日本において、高等学校に対応する外国の学校の課程と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた文部科学大臣が指定した教育施設の当該課程を修了した者で、「大学入学のための準備教育課程」を修了した者

（注２）12年の教育課程のうち、日本の教育制度に基づく学校での在学期間が含まれる場合、小学校・中学校・高等学校を通算して３年以内であり、かつ卒業した高等学校が外国の学校であれば出願資格を認める

2．理工学部の選抜形態について

(1) 受験学系の選択

原則として、出願時には受験する学系を６学系の中から選択します。入学希望学系が未定の場合は、(2) フレキシブル出願制度を選択することができます。

(2) フレキシブル出願制度

フレキシブル出願制度とは、出願時には志望学系の選択は行わず、入学時までに希望学系の相談を行い、入学学系を決定する制度です。希望者は出願時にフレキシブル出願を選択してください。

3. 試験日程・試験会場

Ⅰ期

学部	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続完了日
政経学部	インターネット出願 令和５年９月22日（金） ～９月29日（金） ※出願書類の郵送は出願期間最終日の翌日消印有効です	令和５年11月21日（火） ９：30までに入室	世田谷キャンパス	令和５年 12月１日（金）	【２段階納入手続】 １次手続締切日 令和５年12月15日(金) ２次手続完了日 令和６年１月17日(水) 郵送消印有効
体育学部		令和５年11月20日（月） ９：30までに入室	多摩キャンパス		
理工学部		令和５年11月21日（火） ９：30までに入室	世田谷キャンパス		
法学部 文学部		令和５年11月20日（月） ９：30までに入室			
21世紀アジア学部		令和５年11月20日（月） 10：30までに入室			
経営学部		令和５年11月21日（火） ９：30までに入室			

Ⅱ期

学部	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続完了日
政経学部	インターネット出願 令和５年12月９日（土） ～12月15日（金） ※出願書類の郵送は出願期間最終日の翌日消印有効です	令和６年２月２日（金） ９：30までに入室	世田谷キャンパス	令和６年 ２月15日（木）	【２段階納入手続】 １次手続締切日 令和６年２月22日（木） ２次手続完了日 令和６年３月４日（月） 郵送消印有効
体育学部		令和６年２月２日（金）学科 ９：30までに入室 令和６年２月３日（土）実技 集合時間別途指示	多摩キャンパス		
理工学部		令和６年１月31日（水） ９：30までに入室	世田谷キャンパス		
法学部		令和６年２月２日（金） ９：30までに入室			
文学部		令和６年１月31日（水） ９：30までに入室			
21世紀アジア学部		令和６年２月２日（金） 10：30までに入室			
経営学部		令和６年１月31日（水） ９：30までに入室			

4. 試験科目・配点・時間割

学部等	試験科目	配点	時間割	日本留学試験利用科目と配点		換算点※2
政経学部	小論文 面接	100点 100点	10：00～11：00 筆記終了後	日本語 （読解、聴解・聴読解）	400点	100点
体育学部 （体育学科 武道学科 こどもスポーツ教育学科）	英語 口頭試問 体育実技 ※1 （体育学科・こどもスポーツ教育学科：運動適性） （武道学科：運動適性または武道基礎能力）	100点 100点 150点	10：00～11：00 筆記終了後 口頭試問終了後 （Ⅱ期の体育実技は学科の翌日実施）			
理工学部	口頭試問（面接を含む）	100点	10：00～	日本語 （読解、聴解・聴読解）	400点	100点
				数学（コース２）	200点	100点
法学部	面接	100点	10：00～	日本語 （読解、聴解・聴読解）	400点	100点
				日本語（記述）	50点	100点
文学部	小論文 面接	100点 100点	10：00～11：00 筆記終了後	日本語 （読解、聴解・聴読解）	400点	100点
21世紀アジア学部	面接	100点	11：00～			
経営学部	面接	100点	10：00～	日本語 （読解、聴解・聴読解）	400点	200点
				日本語（記述）	50点	100点

※１ 体育実技の運動適性は50M走、垂直跳び、ボール投げ（男子：バスケットボール、女子：ハンドボール）の３種目を課します。ただし、天候によっては50M走をシャトルランに変更します。
武道学科志願者の体育実技で、武道基礎能力で受験する場合には、柔道の選択者は柔道着一式、空手道の選択者は空手道着一式、剣道の選択者は剣道用具一式を試験当日持参してください。

※２ 日本留学試験利用科目の配点を換算して利用します。

5. 選抜方法

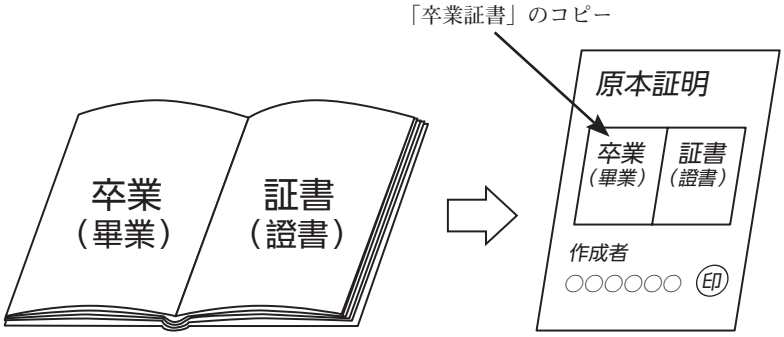
本学が実施する試験の得点と出願資格に定めた日本留学試験における学部指定科目の得点（配点を換算して利用）及び提出書類の審査によって、総合的に合否を判定します。

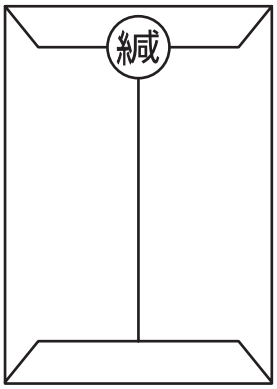
＜第２志望選択＞
※政経学部では、同一試験日程内において第１志望以外の政経学部内の学科を第２志望として選択することができます。なお、登録・未登録にかかわらず他の学科に合格する場合があります。
※法学部では、同一試験日程内において第１志望以外の法学部内の学科を第２志望として選択することができます。

6. 出願書類

ホームページに様式を掲載しています。それぞれ**A4片面**で印刷し、作成してください。
p.88以降に記入例がありますので参照してください。

様式	出願書類	詳細
ー	インターネット出願確認票	○入学検定料納入後に印刷が可能になります。マイページメニュー「STEP４　出願確認」へ進み、印刷してください。 ○「大学提出用」を提出してください。
A	面接票	
B	学歴書 （外国人留学生選抜用）	○学校名は省略せず、正式名を記入してください。学校名が母国漢字の場合は、日本の漢字に置き換えて記入してください。学歴の中で飛び級・転校等をしている場合は詳細を備考欄に記入してください。 ○最終学歴については「卒業・卒業見込・中退」のいずれかに○をしてください。 ○【日本以外における学歴】について、必ず高等学校相当の学歴の証明書類（様式Ｅ・様式Ｆ該当）を提出してください。最終学歴が大学・短期大学等の場合は、高等学校相当の学歴の証明書類の他に最終学歴の証明書類の提出が必要です（様式Ｇ該当）。最終学歴に係る証明書類の提出が出来ない場合は、「Ｄ　大学・短期大学」の欄を記入しないでください。 ○【日本における学歴】について、該当するものにチェックの上、「通っているもしくは通っていた」場合は必要項目を記入してください（様式Ｈ該当）。
E 及び F	（高等学校［High School］相当の学歴） 卒業証明書　貼付用紙 及び （高等学校［High School］相当の学歴） 成績証明書　貼付用紙	○様式の必要項目を記入の上、剥がれないようきれいに貼付してください。 ○必要な提出書類は、様式に記載されている提出書類一覧表を確認してください。 **≪卒業証明書・成績証明書　共通注意事項≫** ○原則３カ月以内に発行された**原本**を提出してください。 ○３カ月以内に発行された原本を提出できない場合は、certified true copy（原本から正しく複製されたものであることを出身学校または大使館、公証役場等の公的機関が証明したもの）を提出してください。通常のコピーの提出は一切認めません。出身学校で証明をもらう場合は、必ず学校の公印が押されたものを提出してください。証明書が複数ページにわたる場合は、すべてのページにおいて必要です。 ○日本語・英語・中国語のいずれかの言語で証明されたものを提出してください。それ以外の言語のものは公的機関による日本語訳文または英語訳文を提出してください。なお、日本語学校等での翻訳証明も認めますが、必ず翻訳責任者の氏名・公印が押されたものを提出してください。 ○インターネットやデータ出力による証明書（印影やサインが印刷されたもの）は受け付けません。 ○自国の大学入学資格検定等に合格した者、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCE Ａレベル資格取得者の提出書類は様式に記載されている提出書類一覧表を確認してください。 ＜↓　次頁に続く＞

様式	出願書類	詳細
E 及び F	(高等学校 [High School] 相当の学歴) 卒業証明書　貼付用紙 及び (高等学校 [High School] 相当の学歴) 成績証明書　貼付用紙	＜↑　前頁から続く＞ **≪卒業証明書　注意事項≫** ○卒業証明書が提出できず、「卒業証書」を用いる場合は certified true copy（原本から正しく複製されたものであることを出身学校または大使館、公証役場等の公的機関が証明したもの）を提出してください。但し、提出されたものは返却いたしませんので、「卒業証書」原本の提出は受け付けません。 （原本証明の例　「卒業証書」の場合）  ○高等学校の入学年月・卒業した（する）旨・卒業年月が記載されている証明書を提出してください。成績証明書にも記載がある場合は、年月が相違ないことを確認し、提出してください。 **≪成績証明書　注意事項≫** ○全学年分の成績（各学年ごとの成績）が記載されたものを提出してください。実習等により成績が記載されない場合は、その理由が記載された成績証明書を提出してください。理由が記載されない場合は、出身学校からそれらのことを証明する書類（原本）の提出が必要です。 ○入学年月・卒業年月が記載されている場合は、卒業証明書に記載されている年月と相違ないことを確認し、提出してください。 ○転校等で複数の高等学校に在籍した場合は、それぞれの学校での在学期間中の成績が記載されているものを提出してください。
G	(大学 [University]・ 短期大学 [Junior College]相当の学歴) 最終学歴証明書　貼付用紙 ※「様式Ｂ　学歴書」のＤを記入した者のみ提出が必要です	○様式の必要項目を記入の上、剥がれないようきれいに貼付してください。 ○原則３カ月以内に発行された**原本**を提出してください。 ○３カ月以内に発行された原本を提出できない場合は、certified true copy（原本から正しく複製されたものであることを出身学校または大使館、公証役場等の公的機関が証明したもの）を提出してください。通常のコピーの提出は一切認めません。出身学校で証明をもらう場合は、必ず学校の公印が押されたものを提出してください。証明書が複数ページにわたる場合は、すべてのページにおいて必要です。 ○日本語・英語・中国語のいずれかの言語で証明されたものを提出してください。それ以外の言語のものは公的機関による日本語訳文または英語訳文を提出してください。なお、日本語学校等での翻訳証明も認めますが、必ず翻訳責任者の氏名・公印が押されたものを提出してください。 ○インターネットやデータ出力による証明書（印影やサインが印刷されたもの）は受け付けません。 ○原則として該当する以下の書類を提出してください。 既卒者：卒業証明書、成績証明書 在学中の者：取得単位数等の成績がわかる書類 中退者：在学期間がわかる証明書類

<table>
<tr><th>様式</th><th>出願書類</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td>H</td><td>日本語学校・専門学校等における証明書　貼付用紙</td><td>○原本を必ず学校で厳封のうえ提出してください。出願から３カ月以内に発行されたものに限ります。
○通学したすべての学校の証明書類を提出してください（退学した学校も含む）。
○次の項目をすべて含むものを提出してください。
・成績証明　・出席状況　・入学年月・修了（見込）年月
○様式の必要項目を記入し、原本（厳封封筒）は様式に貼付せずに提出してください。
（厳封封筒の例）
 
</td></tr>
<tr><td>I</td><td>日本留学試験受験票（コピー）等貼付用紙</td><td>○日本留学試験の受験票（受験番号・顔写真・名前等が記載された面）をA4サイズの用紙にコピーしたものを提出してください。様式の必要項目を記入の上、剥がれないようきれいに貼付してください。（以下のうちいずれか１回分のみ）
［Ⅰ期志願者］・2022年第２回（11月）　・2023年第１回（６月）
［Ⅱ期志願者］・2023年第１回（６月）　・2023年第２回（11月）</td></tr>
<tr><td>J</td><td>パスポート等（コピー）貼付用紙</td><td>○すべての情報がわかるようにA4サイズの用紙にきれいにコピーし、剥がれないよう貼付してください（印刷漏れがないように注意してください）。

≪現在在留カードを持っている受験者≫
○パスポートの氏名・顔写真・生年月日・国籍・有効期限が記載されたページをA4サイズの用紙にコピーし貼付してください。また、現在有効なビザ（資格外活動許可がある場合はこれを含める）の在留資格・在留期間が記載されたページとあわせて在留カードの写し（両面）をA4サイズの用紙にコピーし貼付してください。
○在留カードを更新中または更新する予定の場合は、それに準ずる証明書類を提出してください（例：「在留資格変更許可申請中」のスタンプが押された在留カード（裏面）の写し、日本語学校等が作成した「更新予定証明書」（任意様式）等）。

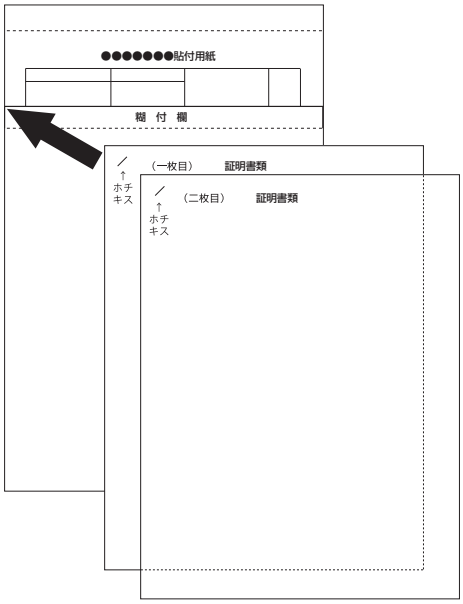
≪受験時に日本に中長期滞在できるビザを持っていない受験者≫
※Ⅰ期志願者のみ該当します。該当するⅡ期志願者は出願できません。
○パスポートの氏名・顔写真・生年月日・国籍・有効期限が記載されたページをA4サイズの用紙にコピーし貼付してください。
（早見表）
<table>
<tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">パスポート</th><th>在留カード</th></tr>
<tr><th>氏名･顔写真･生年月日･国籍・有効期限が記載されたページ</th><th>在留期間・在留資格が記載されたページ</th><th>両面</th></tr>
<tr><td>現在在留カードを持っている受験者</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>受験時に日本に中長期滞在できるビザを持っていない受験者</td><td>○</td><td>－</td><td>－</td></tr>
</table>
※「良い印刷の例、悪い印刷の例」を様式Ｊに掲載しているので必ず確認のうえ、コピーしてください。</td></tr>
</table>

様式	出願書類	詳細
K	留学にかかる経費支弁計画書	○【A　主な経費支弁者の選択】で記入･選択した方の情報を【B　主な経費支弁者情報】に記入してください。 ○【A】･【B】の内容に相違ないことを確認し、【B】に記入された経費支弁者が、最下部の署名欄に署名をしてください。
M	運動技能優秀奨学生願書 ※希望者のみ提出が必要です	○様式M（1/2、2/2）をそれぞれA4片面で印刷し、作成してください。
―	宛名ラベル ※出願封筒に貼付する	○入学検定料納入後に印刷が可能になります。マイページメニュー「STEP 4　出願確認」へ進み、印刷してください。 ○出願書類を入れた市販の封筒に貼付してください。

≪書類作成上の注意事項≫

・黒のボールペン（消せるボールペンは不可）で、はっきりと丁寧に記入してください。
・書き間違えた場合は、訂正箇所に二重線を引き、訂正印を捺印の上、正しく書き直してください。

≪書類の貼付の仕方≫



・証明書類の角と、糊付欄の角をあわせ、様式の左右からはみ出ることがないよう（曲がらないよう）きれいに貼付してください。
・貼付後、証明書類下のはみ出た部分は内側に折り込んでください。
・剥がれないよう貼付してください。

編入学・転入学選抜

1. 出願にあたって

(1) 受験資格有効単位数について

出願書類受領後、単位審査を行います。事前の審査は行っておりませんので予めご了承ください。

単位審査通過者：試験日３日前までにマイページにて受験票が確認できます。

単 位 不 足 者：電話にてご報告いたします。(※３年次出願者のうち、２年次のみ出願可能となる場合があります。受験意思について電話にて確認いたします。)

なお、単位不足により受験資格がない場合は検定料を返還いたします。

(2) 成績証明書について

単位数（CREDIT、学分など）または授業時間数が記載されていない成績証明書については、単位審査ができない為、出願不可となります。ただし、記載がない場合で、他の証明書類（シラバス等）で単位数、授業時間数等を確認できる場合は、その書類も提出してください。

在学中の方が出願される場合、履修中の科目も修得見込みとして単位審査を行います。したがい、履修中の科目及び単位数がわかる「単位修得見込証明書」または「履修科目登録確認表」等も必ず提出してください。

(3) 外国籍の方へ

母国で高等学校相当の学校を卒業後、日本の大学・短期大学等に入学した場合は「編入学・転入学選抜」が適用になります。日本国外の大学・短期大学等に入学した場合は「編入学・転入学選抜」「外国人留学生編入学選抜」が適用になります。

(4) 諸注意

卒業見込みの者または修了見込みの者が令和６年３月までに卒業または修了できなかった場合は入学を許可できません。

2. 出願資格

<table>
<tr><th rowspan="2">志 願 学 部</th><th colspan="2">２ 年 次</th><th colspan="2">３ 年 次</th></tr>
<tr><th>受験資格有効単位数(※1)</th><th>最 終 学 歴</th><th>受験資格有効単位数(※1)</th><th>最 終 学 歴</th></tr>
<tr><td>政 経 学 部</td><td>20単位以上</td><td rowspan="5">(1) 大学・短期大学・高等専門学校を卒業した者、又は令和６年３月卒業見込みの者(※2)
(2) 大学1年次を修了した者、又は令和6年3月修了見込みの者
(3) 専修学校の専門課程(※3)・高等学校の専攻科の課程(※4)を修了した者、又は令和６年３月修了見込みの者</td><td>50単位以上</td><td rowspan="5">(1) 大学・短期大学・高等専門学校を卒業した者、又は令和６年３月卒業見込みの者(※2)
(2) 大学２年次・３年次を修了した者、又は令和６年３月修了見込みの者
(3) 専修学校の専門課程(※3)・高等学校の専攻科の課程(※4)を修了した者、又は令和６年３月修了見込みの者</td></tr>
<tr><td>法 学 部</td><td>20単位以上</td><td>36単位以上</td></tr>
<tr><td>文 学 部</td><td>20単位以上</td><td>志願コースの認定による</td></tr>
<tr><td>21世紀アジア学部</td><td>20単位以上</td><td>40単位以上</td></tr>
<tr><td>経 営 学 部</td><td>20単位以上</td><td>50単位以上</td></tr>
<tr><td>理 工 学 部</td><td>20単位以上</td><td>50単位以上</td><td>(1) 大学の理工系学部・短期大学の理工系学科・高等専門学校の理工系学科を卒業した者、又は令和６年３月卒業見込みの者(※2)
(2) 大学の理工系学部２年次・３年次を修了した者、又は令和６年３月修了見込みの者
(3) 専修学校の専門課程(※3)・高等学校の専攻科の課程(※4)を修了した者、又は令和６年３月修了見込みの者</td></tr>
<tr><td>体 育 学 部</td><td>20単位以上</td><td>(1) 大学・短期大学を卒業した者、又は令和６年３月卒業見込みの者(※2)
(2) 大学1年次を修了した者、又は令和6年3月修了見込みの者
(3) 専修学校の専門課程(※3)・高等学校の専攻科の課程(※4)を修了した者、又は令和６年３月修了見込みの者</td><td>50単位以上</td><td>(1) 大学を卒業した者、又は令和６年３月卒業見込みの者
(2) 体育系短期大学を卒業した者、又は令和６年３月卒業見込みの者(※2)
(3) 大学２年次・３年次を修了した者、又は令和６年３月修了見込みの者
(4) 専修学校の専門課程(※3)・高等学校の専攻科の課程(※4)を修了した者、又は令和６年３月修了見込みの者</td></tr>
</table>

※1 受験資格有効単位数とは、志願学部等で認定できる修得単位（修得見込単位含む）の合計単位数です。

※2 短期大学には外国の短期大学及び我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含みます。

※3 「専門士」の称号が付与される課程であれば出願できます。

※4 修業年限が２年以上、その他文部科学大臣が定める基準を満たす課程であれば出願できます。

3. 試験日程・試験会場

学部	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続完了日
政経学部 経営学部	インターネット出願 令和５年 ９月22日（金） ～９月29日（金） ※ 出願書類の郵送は出願期間最終日の当日消印有効です	令和5年11月21日(火) 9：30までに入室	世田谷キャンパス	令和５年 12月１日（金）	【２段階納入手続】 1次手続締切日 令和5年12月15日（金） ２次手続完了日 令和6年1月17日(水) 郵送消印有効
体育学部		令和５年 11月20日（月） 9：30までに入室	多摩キャンパス		
法学部 文学部 21世紀アジア学部			世田谷キャンパス		
理工学部		令和5年11月20日(月) 2年次　9：30までに入室 3年次 11：30までに入室			

4. 試験科目・配点・時間割

学部	学科等	試験科目 2年次	試験科目 3年次	配点	時間割
政経学部	政治行政学科 経済学科	志願学科の専門科目 面接		100点 (A･B･C)	10：00～11：00 筆記終了後
体育学部	体育学科 武道学科 スポーツ医科学科 こどもスポーツ教育学科	英語 志願学科の専門科目 面接 体育実技※ （体育学科・こどもスポーツ教育学科：運動適性） （武道学科：武道基礎能力） （スポーツ医科学科：運動適性）		100点 100点 100点 150点 150点 (A・B・C)	10：00～11：00 12：00～13：00 筆記終了後 面接終了後
理工学部	機械工学系	①英語 ②数学 ③口頭試問(面接を含む)	②専門基礎（機械工学系力学・数学） ③口頭試問（面接を含む）	①100点 ②100点 ③100点	①10：00～11：00 ②12：00～13：00 ③ 筆記終了後
	電子情報学系		②専門基礎（電気電子工学・情報工学） ③口頭試問（面接を含む）		
	建築学系		②専門基礎（構造力学・静定構造） ③口頭試問（面接を含む）		
	まちづくり学系		②専門基礎（力学・測量学） ③口頭試問（面接を含む）		
	人間情報学系		②専門基礎（生物学・生理学） ③口頭試問（面接を含む）		
	基礎理学系		②専門基礎（数学・物理学） ③口頭試問（面接を含む）		
法学部	法律学科 現代ビジネス法学科	①英語		①100点	①10：00～11：00
		②法学	②民法	②100点	②12：00～13：00
			③刑法（法律学科のみ） 憲法（現代ビジネス法学科のみ）	③100点	③14：00～15：00
		④面接		④100点	④ 筆記終了後
文学部	初等教育課程（初等教育コース）	小論文 口頭試問		100点 100点	10：00～11：00 筆記終了後
	初等教育課程(初等教育コース)を除く各コース	志願コースの専門科目 口頭試問		100点 100点	10：00～11：00 筆記終了後
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	小論文 面接		100点 100点	10：00～11：00 筆記終了後
経営学部	経営学科	専門基礎科目（経営学・会計学） 面接		100点 100点	10：00～11：00 筆記終了後
			専門科目（経営学・会計学） 面接	200点 100点	10：00～11：00 筆記終了後

※体育実技の運動適性は50M走、垂直跳び、ボール投げ（男子：バスケットボール、女子：ハンドボール）の３種目を課します。ただし、天候によっては50M走をシャトルランに変更します。
武道基礎能力で受験する場合には、柔道の選択者は柔道着一式、空手道の選択者は空手道着一式、剣道の選択者は剣道用具一式を試験当日持参してください。

5. 選抜方法

書類審査・筆記試験・面接または口頭試問・体育実技試験（体育学部のみ）の結果を総合して合否を判定します。

また、合格に達していても、認定単位数が所定の受験資格有効単位数に達していない者は、入学前に合格年次を変更、あるいは入学を許可できない場合があります。

6. 出願書類

ホームページに様式を掲載しています。それぞれ**A４片面**で印刷し、作成してください。

p.88以降に記入例がありますので参照してください。

様式	出願書類	詳細
―	インターネット出願確認票	○入学検定料納入後に印刷が可能になります。マイページメニュー「STEP４　出願確認」へ進み、印刷してください。 ○「大学提出用」を提出してください。
A	面接票	
D	学歴書（編入学・転入学選抜用）	○小学校から現在までの学歴を記入してください。 ○学校名は省略せず、正式名を記入してください。学歴の中で飛び級、転校等をしている場合はその内容を学歴書に反映させ、備考欄にも記入してください。 ○「修了状況等」記入欄には卒業・卒業見込・転校等を記入してください。
―	成績証明書（開封無効）	○ p.79「出願にあたって」を確認してください。 ○最終出身大学・短期大学・高等専門学校等発行の単位数記載のものを厳封し提出してください。 （既卒者：修得した単位数　　在学中の者：修得した単位数及び年度修了時までに修得見込みの単位数）
―	在学証明書（開封無効）	○在学中の者は厳封し提出してください。
―	卒業証明書（開封無効）	○既卒者は厳封し提出してください。
―	中退・退学証明書	○中退者・退学者は厳封し、提出してください。
―	授業内容を説明する書類（シラバス等）	○修得科目、修得見込科目のシラバス等を提出してください。（コピー可）
―	宛名ラベル ※出願時に貼付する	○入学検定料納入後に印刷が可能になります。 ○出願書類を入れた市販の封筒に貼付してください。

※外国籍の志願者は、上記書類の他に「様式Ｊ　パスポート等（コピー）貼付用紙」「様式Ｋ　留学にかかる経費支弁計画書」も提出してください。

外国人留学生編入学選抜

出願資格（2）に該当する試験の中止により当該試験を受験できなかった者は、本学へ速やかに問い合わせてください。実施の有無については、試験実施機関のホームページで確認してください。

1. 出願にあたって

（1）受験資格有効単位数について

出願書類受領後、単位審査を行います。事前の審査は行っておりませんので予めご了承ください。

単位審査通過者：試験日３日前までにマイページにて受験票が確認できます。

単 位 不 足 者：電話にてご報告いたします。（※３年次出願者のうち、２年次のみ出願可能となる場合があります。受験意思について電話にて確認いたします。）

なお、単位不足により受験資格がない場合は検定料を返還いたします。

（2）成績証明書について

単位数（CREDIT、学分など）または授業時間数が記載されていない成績証明書については、単位審査ができない為、出願不可となります。ただし、記載がない場合で、他の証明書類（シラバス等）で単位数、授業時間数等を確認できる場合は、その書類も提出してください。

在学中の方が出願される場合、履修中の科目も修得見込みとして単位審査を行います。したがい、履修中の科目及び単位数がわかる「単位修得見込証明書」または「履修科目登録確認表」等も必ず提出してください。

（3）外国籍の方へ

母国で高等学校相当の学校を卒業後、日本の大学・短期大学等に入学した場合は「編入学・転入学選抜」が適用になります。日本国外の大学・短期大学等に入学した場合は「編入学・転入学選抜」「外国人留学生編入学選抜」が適用になります。

（4）諸注意

卒業見込みの者または修了見込みの者が令和６年３月までに卒業または修了できなかった場合は入学を許可できません。

2. 出願資格

（1）日本国以外の国籍を有し、日本国外で教育を受けた者のうち、以下の学歴を有する者

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">志 願 学 部 等</th><th colspan="2">受験資格有効単位数 ※1</th><th rowspan="2">最 終 学 歴</th></tr>
<tr><th>２年次</th><th>３年次</th></tr>
<tr><td colspan="2">政 経 学 部</td><td>20単位以上</td><td>50単位以上</td><td rowspan="7">（1） 外国において大学又は短期大学相当の学校教育（14年以上）を卒業した者、又は2024年３月31日までに卒業見込みの者。

（2） 外国において大学１年次・２年次・３年次修了者、又は2024年３月31日までに修了見込みの者。※2</td></tr>
<tr><td rowspan="2">体育学部</td><td>体 育 学 科
武 道 学 科</td><td rowspan="2">志願学科の認定による</td><td>志願学科の認定による</td></tr>
<tr><td>こどもスポーツ教育学科</td><td>募集しない</td></tr>
<tr><td colspan="2">理 工 学 部</td><td>20単位以上</td><td>50単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">法 学 部</td><td>20単位以上</td><td>募集しない</td></tr>
<tr><td colspan="2">文 学 部</td><td>20単位以上</td><td>志願コースの認定による</td></tr>
<tr><td colspan="2">21世紀アジア学部</td><td>20単位以上</td><td>40単位以上</td></tr>
</table>

※１ 受験資格有効単位数とは、志願学部等で認定できる修得単位（修得見込単位を含む）の合計単位数です。

※２ １年次修了者又は修了見込みの者は３年次編入への出願はできません。

（2）日本留学試験又は日本語能力試験に関していずれか、以下の要件を満たす者

①日本学生支援機構が実施する2022年第２回（11月実施）又は2023年第１回（６月実施）の日本留学試験「日本語」を受験し、「読解、聴解・聴読解」の合計得点が200点以上であること。

②国際交流基金と日本国際教育支援協会が実施する2022年第２回（12月実施）又は2023年第１回（７月実施）の日本語能力試験を受験し、Ｎ２以上を取得していること。

3. 試験日程・試験会場

学部	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続完了日
政経学部	インターネット出願 令和５年９月22日（金） ～９月29日（金） ※出願書類の郵送は出願期間最終日の当日消印有効です	令和５年 11月21日（火） ９：30までに入室	世田谷キャンパス	令和５年 12月１日（金）	【２段階納入手続】 １次手続締切日 令和５年12月15日（金） ２次手続完了日 令和６年１月17日（水） 郵送消印有効
体育学部		令和５年 11月20日（月） ９：30までに入室	多摩キャンパス		
理工学部 法学部 文学部 21世紀アジア学部			世田谷キャンパス		

4. 試験科目・配点・時間割

学部	学科等	試験科目		配点	時間割
		２年次	３年次		
政経学部	政治行政学科 経済学科	志願学科の専門科目 面接		100点 （A･B･C）	10：00～11：00 筆記終了後
体育学部	体育学科 武道学科	英語 志願学科の専門科目 口頭試問 体育実技※ （体育学科・こどもスポーツ教育学科：運動適性） （武道学科：武道基礎能力）		100点 100点 100点 150点	10：00～11：00 12：00～13：00 筆記終了後 口頭試問終了後
	こどもスポーツ教育学科		募集しない		
理工学部	機械工学系	①英語 ②数学 ③口頭試問（面接を含む）	①英語 ②専門基礎（機械工学系力学･数学） ③口頭試問（面接を含む）	①100点 ②100点 ③100点	①10：00～11：00 ②12：00～13：00 ③筆記終了後
	電子情報学系		①英語 ②専門基礎（電気電子工学･情報工学） ③口頭試問（面接を含む）		
	建築学系		①英語 ②専門基礎（構造力学･静定構造） ③口頭試問（面接を含む）		
	まちづくり学系		①英語 ②専門基礎（力学・測量学） ③口頭試問（面接を含む）		
	人間情報学系		①英語 ②専門基礎（生物学・生理学） ③口頭試問（面接を含む）		
	基礎理学系		①英語 ②専門基礎（数学・物理学） ③口頭試問（面接を含む）		
法学部	法律学科 現代ビジネス法学科	英語 日本語作文 面接	募集しない	100点 100点 100点	10：00～11：00 12：00～13：00 筆記終了後
文学部	初等教育課程（初等教育コース）	小論文 口頭試問		100点 100点	10：00～11：00 筆記終了後
	初等教育課程（初等教育コース）を除く各コース	志願コースの専門科目 口頭試問		100点 100点	10：00～11：00 筆記終了後
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	小論文 面接		100点 100点	10：00～11：00 筆記終了後

※体育実技の運動適性は50M走、垂直跳び、ボール投げ（男子:バスケットボール、女子:ハンドボール）の３種目を課します。ただし、天候によっては50M走をシャトルランに変更します。
武道基礎能力で受験する場合には、柔道の選択者は柔道着一式、空手道の選択者は空手道着一式、剣道の選択者は剣道用具一式を試験当日持参してください。

5. 選抜方法

書類審査・筆記試験・面接または口頭試問・体育実技試験（体育学部のみ）の結果を総合して合否を判定します。

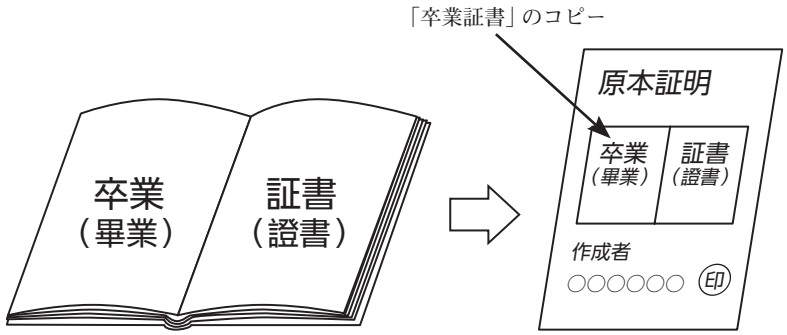
また、合格に達していても、認定単位数が所定の受験資格有効単位数に達していない者は、入学前に合格年次を変更、あるいは入学を許可できない場合があります。

6. 出願書類

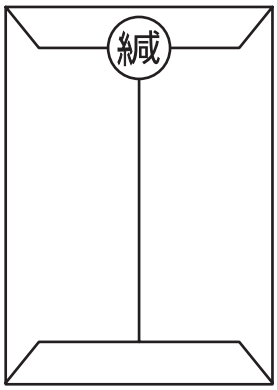
ホームページに様式を掲載しています。それぞれ**A４片面**で印刷し作成してください。

p.88以降に記入例がありますので参照してください。

様式	出願書類	詳細
―	インターネット出願確認票	○入学検定料納入後に印刷が可能になります。マイページメニュー「STEP４　出願確認」へ進み、印刷してください。 ○「大学提出用」を提出してください。
A	面接票	
D	学歴書（外国人留学生編入学選抜用）	○学校名は省略せず、正式名を記入してください。学校名が母国漢字の場合は、日本の漢字に置き換えて記入してください。学歴の中で飛び級・転校等をしている場合はその内容を学歴書に反映させ、備考欄にも記入してください。 ○「修了状況等」記入欄には卒業・卒業見込・転校等を記入してください。 ○高等学校相当の学歴の証明書類を様式Ｅに貼付し提出してください。大学・短期大学等の学歴の証明書類は様式Ｇに貼付し提出してください。 ○日本に所在する日本語学校に在籍している（していた）場合は、その証明書類を様式Ｈに貼付し提出してください。
E	（高等学校［High School］相当の学歴） 卒業証明書　貼付用紙	○様式の必要項目を記入の上、剥がれないようきれいに貼付してください。 ○最終学歴が大学・短期大学・専門学校等の場合でも、必ず高等学校相当の学歴の書類の証明書類を提出してください。 **≪卒業証明書注意事項≫** ○原則３カ月以内に発行された**原本**を提出してください。 ○３カ月以内に発行された原本を提出できない場合は、certified true copy（原本から正しく複製されたものであることを出身学校または大使館、公証役場等の公的機関が証明したもの）を提出してください。通常のコピーの提出は一切認めません。出身学校で証明をもらう場合は、必ず学校の公印が押されたものを提出してください。証明書が複数ページにわたる場合は、すべてのページにおいて必要です。 ○日本語・英語・中国語のいずれかの言語で証明されたものを提出してください。それ以外の言語のものは公的機関による日本語訳文または英語訳文を提出してください。なお、日本語学校等での翻訳証明も認めますが、必ず翻訳責任者の氏名・公印が押されたものを提出してください。 ○インターネットやデータ出力による証明書（印影やサインが印刷されたもの）は受け付けません。 ○自国の大学入学資格検定等に合格した者、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCE Aレベル資格取得者の提出書類は様式に記載されている提出書類一覧表を確認してください。 ＜↓　次頁に続く＞

様式	出願書類	詳細
E	（高等学校［High School］相当の学歴） 卒業証明書　貼付用紙	＜↑　前頁から続く＞ ○卒業証明書が提出できず、「卒業証書」を用いる場合は certified true copy（原本から正しく複製されたものであることを出身学校または大使館、公証役場等の公的機関が証明したもの）を提出してください。但し、提出されたものは返却いたしませんので、「卒業証書」原本の提出は受け付けません。 （原本証明の例　「卒業証書」の場合）  ○高等学校の入学年月・卒業した（する）旨・卒業年月が記載されている証明書を提出してください。
G	（大学［University］・ 短期大学［Junior College］相当の学歴） 最終学歴証明書　貼付用紙	○様式の必要項目を記入の上、剥がれないようきれいに貼付してください。 ○原則３カ月以内に発行された**原本**を提出してください。 ○３カ月以内に発行された原本を提出できない場合は、certified true copy（原本から正しく複製されたものであることを出身学校または大使館、公証役場等の公的機関が証明したもの）を提出してください。通常のコピーの提出は一切認めません。出身学校で証明をもらう場合は、必ず学校の公印が押されたものを提出してください。証明書が複数ページにわたる場合は、すべてのページにおいて必要です。 ○日本語・英語・中国語のいずれかの言語で証明されたものを提出してください。それ以外の言語のものは公的機関による日本語訳文または英語訳文を提出してください。なお、日本語学校等での翻訳証明も認めますが、必ず翻訳責任者の氏名・公印が押されたものを提出してください。 ○インターネットやデータ出力による証明書（印影やサインが印刷されたもの）は受け付けません。 ○原則として該当する以下の書類を提出してください。 既卒者：卒業証明書、成績証明書 在学中の者：修得単位数及び修得見込単位数等の成績がわかる書類 中退者：在学期間がわかる証明書類
H	日本語学校・専門学校等における証明書　貼付用紙	○原本を必ず学校で厳封のうえ提出してください。出願から３カ月以内に発行されたものに限ります。 ○通学したすべての学校の証明書類を提出してください（退学した学校も含む）。 ○次の項目をすべて含むものを提出してください。 ・成績証明　・出席状況　・入学年月・修了（見込）年月 ＜↓　次頁に続く＞

<table>
<tr><th>様式</th><th>出願書類</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td>H</td><td>日本語学校・専門学校等における証明書　貼付用紙</td><td>＜↑　前頁から続く＞

○様式の必要項目を記入し、原本（厳封封筒）は様式に貼付せずに提出してください。
（厳封封筒の例）
 
</td></tr>
<tr><td>I</td><td>日本留学試験受験票（コピー）等貼付用紙</td><td>○様式の必要項目を記入の上、以下の該当する証明書類を剥がれないようきれいに貼付してください。
【日本留学試験の結果を用いる場合】
○受験票（受験番号・顔写真・名前等が記載された面）をA4サイズの用紙にコピーしたものを提出してください。
（以下のうちいずれか1回分のみ）
・2022年第２回（11月）　・2023年第１回（６月）
【日本語能力試験の結果を用いる場合】
○認定結果及び成績に関する証明書の原本を提出してください。
（以下のうちいずれか1回分のみ）
・2022年第２回（12月）　・2023年第１回（７月）</td></tr>
<tr><td>J</td><td>パスポート等（コピー）貼付用紙</td><td>○すべての情報がわかるようにA4サイズの用紙にきれいにコピーし、剥がれないよう貼付してください（印刷漏れがないように注意してください）。

≪現在在留カードを持っている受験者≫
○パスポートの氏名・顔写真・生年月日・国籍・有効期限が記載されたページをA4サイズの用紙にコピーし様式Ｊに貼付してください。また、現在有効なビザ（資格外活動許可がある場合はこれを含める）の在留資格・在留期間が記載されたページとあわせて在留カードの写し（両面）をA4サイズの用紙にコピーし貼付してください。

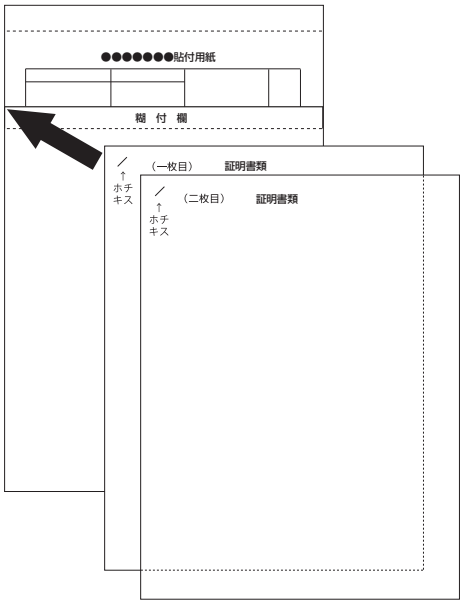
≪受験時に日本に中長期滞在できるビザを持っていない受験者≫
○パスポートの氏名・顔写真・生年月日・国籍・有効期限が記載されたページをA4サイズの用紙にコピーし貼付してください。
（早見表）
<table>
<tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">パスポート</th><th>在留カード</th></tr>
<tr><th>A　氏名・顔写真・生年月日・国籍・有効期限が記載されたページ</th><th>B　在留期間・在留資格が記載されたページ</th><th>両面</th></tr>
<tr><td>現在在留カードを持っている受験者</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>受験時に日本に中長期滞在できるビザを持っていない受験者</td><td>○</td><td>－</td><td>－</td></tr>
</table>
※「良い印刷の例、悪い印刷の例」を様式Ｊに掲載しているので必ず確認のうえ、コピーしてください。</td></tr>
</table>

様式	出願書類	詳細
K	留学にかかる経費支弁計画書	○【A　主な経費支弁者の選択】で記入・選択した方の情報を【B　主な経費支弁者情報】に記入してください。 ○【A】・【B】の内容に相違ないことを確認し、【B】に記入された経費支弁者が、最下部の署名欄に署名をしてください。
―	授業内容を説明する書類 （シラバス等）	○修得科目、修得見込科目のシラバス等を提出してください。（コピー可）
―	入学検定料振込控のコピー ※該当者のみ提出が必要です	○外国送金で入学検定料を納入した場合は、振込控を A4 サイズの用紙にコピーし必ず同封してください。
―	宛名ラベル ※出願封筒に貼付する	○入学検定料納入後に印刷が可能になります。 ○出願書類を入れた市販の封筒に貼付してください。

≪書類作成上の注意事項≫

・黒のボールペン（消せるボールペンは不可）で、はっきりと丁寧に記入してください。
・書き間違えた場合は、訂正箇所に二重線を引き、訂正印を捺印の上、正しく書き直してください。

≪書類の貼付の仕方≫



・証明書類の角と、糊付欄の角をあわせ、様式の左右からはみ出ることがないよう（曲がらないよう）きれいに貼付してください。
・貼付後、証明書類下のはみ出た部分は内側に折り込んでください。
・剥がれないよう貼付してください。

各種様式記入例

【様式１】出願基準証明書

【様式２】学修計画書

【様式３】推薦書

【様式４】面接票（AO 選抜志願者用）

【様式５】面接票（一般公募制推薦選抜、スポーツ・武道選抜、社会人選抜志願者用）

【様式６】スポーツ活動調書

【様式７】運動能力証明書

【様式８】運動技能優秀奨学生願書

【様式９】在職証明書

【様式 10】武道活動調書

【様式 11】英語外部試験結果証明書

【様式Ａ】面接票

【様式Ｂ】学歴書［外国人留学生選抜用］

【様式Ｃ】学歴書［海外帰国生徒選抜用］

【様式Ｄ】学歴書［編入学・転入学選抜／外国人留学生編入学選抜用］

【様式Ｅ】卒業証明書　貼付用紙

【様式Ｆ】成績証明書　貼付用紙

【様式Ｇ】最終学歴証明書　貼付用紙

【様式Ｈ】日本語学校・専門学校等における証明書　貼付用紙

【様式Ｉ】日本留学試験受験票（コピー）等貼付用紙

【様式Ｊ】パスポート等（コピー）貼付用紙

【様式Ｋ】留学にかかる経費支弁計画書

【様式Ｌ】海外在留証明書

【様式Ｍ】運動技能優秀奨学生願書

記入例

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

【志願者記入】　　令和○○年○○月○○日

様式1

AO選抜

令和６年度　**出願基準証明書**　（1/2　次頁に続く）

私は、貴学部の AO選抜の出願基準に該当しますので、証明書類等を添付の上、出願します。

フリガナ　コク　シ　　ジ　ロウ 氏　名 国士　次郎	男・女	私立　○○○　高等学校 / 中等教育学校（後期課程）　平成 / 令和 ○年 3月　西暦　卒業 / 卒業見込み	
		高等学校卒業程度認定試験　年　月　合格 / 合格見込み	満　歳

志願学部等 政経　学部	経済　学科	（文学部志願者のみ記入）　コース （理工学部志願者のみ記入）　学系　フレキシブル

項目	資格等の内容	成績・等級・役職・評価	大学使用欄
[出願基準(1)] (A) 資格・検定 （証明書類添付すること）	☑ 日本英語検定協会 ☑ 日本商工会議所 ☐ 全商 その他の団体〔　〕 ☐ 情報処理技術者試験 ☐ 武道・文化 ☐ その他〔　〕	3 級 3 級 級 種 段 〔　〕	※
[出願基準(2)] (B) スポーツ・諸活動 （以下の証明を受けること）	☐ ボランティア活動等 活動状況〔　〕 ☐ 生徒会等委員会 ☑ 体育祭・文化祭 ☐ 芸術文化活動等 内容〔　〕 ☑ クラブ活動〔 サッカー部 〕 ☐ その他〔　〕	会長・副会長・書記 委員長・（委員） 評価： 主将・部長・（部員） 〔　〕	※
(C) 芸術・スポーツ等活動の大会結果・受賞等 （証明書類添付すること）	☑ 一番良いと思われる結果・成績 〔第○○回全国高校サッカー選手権大会　東京都予選〕	個人・団体　4 位 その他の評価 〔　〕	※
[出願基準(3)] (D) 同窓生子女等 （証明書類添付すること）	☑ 本学卒業生、在学生の子女、兄弟、姉妹等 ☐ 本学園教職員子女	本人との続柄 （父）	※

高校等在学期間に取得したものになります

英検３級
簿記検定３級　の証明書の写し

本人の出場成績となります（本人が出場メンバーとして登録されているものに限る）

大会名は省略することなく、大会プログラムや表彰状に記載された正式名称を記入してください。

添付する書類
①大会プログラムの写し
②記録の証明書類（表彰状または公式記録、トーナメント表）
③メンバー表の写し（団体の場合）
※②③のトーナメント表やメンバー表においては、本人氏名や自身の所属団体名、高等学校名をマーカー等で強調してください。

①父の「卒業証明書」
※在学中の場合は「在籍証明書」
②父との続柄を証明する書類（「住民票」や「戸籍謄本」等志願者との続柄が明記され、確認ができること）

【注意】
1. 志願者は、次頁とともに必要事項を記入してください。
2. 「項目」欄の (A)～(D) については、該当するもの全てを記入してください。
3. 証明書類等（10 ページ参照）を添付してください。（A４判に拡大・縮小コピーのこと）
4. 証明書類に、必ず志願者本人氏名、成績・評価等が記載されていることを確認してください。
5. (B) に該当する志願者は、以下所定欄に学校長の証明、公印が必要です。
なお、証明、公印がない場合、出願基準の項目 (B) の内容を無効とします。

【教員記入】

高等学校等在学期間において、上記(B)欄に記載のとおり活動したことを証明します。

令和○○年　○月　○日

学校名　○　○　高等学校

学校長名　校長　○　○　○　○　　印

			※大学使用欄	※大学使用欄

p.10 参照（添付する書類が不明な場合、参照してください。）

志願者本人が記入した全ての内容を示す証明書類を必ず添付してください。(B) 項目を除く

国士舘大学

（次頁に続く）→

記入例

（Ａ４片面で印刷し作成）

令和６年度

出願基準証明書

様式1

AO選抜

高等学校等在学中に行った様々な活動や、その活動を通じて得たこと及び成果獲得に向けた努力のプロセス等を中心に、自分自身をアピールしてください。

フリガナ	コクシ　ジロウ
氏　名	国士　次郎

黒のボールペンを使用し、
自筆で記入してください。

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

※前頁の 1/2 と必ず一緒にご提出ください。

記入例

次頁の 2/2 と一緒にご提出ください。　（Ａ４片面で印刷し作成）

様式2

AO選抜、一般公募制推薦選抜、スポーツ・武道選抜、社会人選抜（法・文学部）

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

【志願者記入】　令和○○年○○月○○日

令和６年度　**学修計画書**　（1/2　次頁に続く）

志願学部等		
○○ 学部	○○ 学科	（文学部志願者のみ記入）○○○ コース （理工学部志願者のみ記入）　学系フレキシブル

フリガナ	コクシ　ジロウ
氏　名	国士　次郎

本学及び学部・学科等への志望理由

高等学校在学中に行った諸活動について（成果獲得に向けた努力のプロセスを記入してください）

入学後の学修目標（予定）

※大学使用欄	※大学使用欄

p.10 参照

国士舘大学

（次頁に続く）→

記入例

（Ａ４片面で印刷し作成）

【志願者記入】

令和６年度

学修計画書

（2/2）

フリガナ	コクシ　ジロウ
氏　名	国士　次郎

目標達成のための学修計画（所定欄内で記入してください。）

黒のボールペンを使用し、
自筆で記入してください。

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

様式２

AO選抜、一般公募制推薦選抜、スポーツ・武道選抜、社会人選抜（法・文学部）

※前頁の 1/2 と必ず一緒にご提出ください。

記入例

※本学公式ホームページにおいて公開している入力可能な PDF 様式をダウンロードして使用することもできます。

（Ａ４で印刷し作成）

開封無効書類

【教員記入】【手書用】

令和〇〇年〇〇月〇〇日

様式3

一般公募制推薦選抜

令和６年度

推　薦　書

国士舘大学長　殿

学校名　〇〇高等学校

学校長名　校長　〇〇 〇〇　印

以下の者は貴学の一般公募制推薦選抜出願資格に該当するものと認め、推薦します。

フリガナ　コク　シ　ジ　ロウ			
氏名　国士　次郎	男・女	令和　6 年　3 月	卒業 / 卒業見込み

推　薦　理　由

学力の３要素に関する評価	
知　識　・　技　能	
思考力・判断力・表現力	
主体性・多様性・協働性	

特　記　事　項	
生徒の努力を要する点	
指導においての配慮事項	

			※大学使用欄	※大学使用欄

p.10 参照

特別に記載すべき事項がない場合は、「特になし」とご記入ください。

国士舘大学

入力例

※本学公式ホームページにおいて公開している入力可能な PDF 様式です。記入必要箇所に入力、チェックマークなど PDF に書き込めます。

（Ａ４で印刷し作成）

開封無効書類

【教員記入】【入力用】※行数等フォーマットの変更はしないようご注意ください。　令和〇〇年〇〇月〇〇日

様式３

一般公募制推薦選抜

令和６年度

推　薦　書

国士舘大学長　殿

氏名に外字（JIS 第１・第２水準以外の漢字）を使用している場合、正しく印字されないことがあります。この場合、氏名欄は手書きでご記入ください。

学校名　〇〇高等学校

学校長名　校長　〇〇 〇〇　印

どちらかを必ずチェックして下さい。

以下の者は貴学の一般公募制推薦選抜出願資格に該当するものと認め、推薦します。

フリガナ 氏名	□男 □女	令和　　年　　月	□卒　業 □卒業見込み

記述欄には一行ごと入力を行ってください。なお、文字サイズは行の幅に合わせて自動調整されます。

推　薦　理　由

学力の３要素に関する評価	
知　識　・　技　能	
思考力・判断力・表現力	
主体性・多様性・協働性	

特　記　事　項	
生徒の努力を要する点	
指導においての配慮事項	

			※大学使用欄	※大学使用欄

p.10 参照

特別に記載すべき事項がない場合は、「特になし」とご入力ください。

国士舘大学

記入例

（Ａ４で印刷し作成）

様式4

AO選抜

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

【志願者記入】　　令和○○年○○月○○日

令和６年度　**面　接　票**　（AO選抜志願者用）

フリガナ　コクシ　ジロウ 氏　名　国士　次郎		昭和 平成 西暦　○○年　○○月　○○日生（満　○○歳）	
志願学部等　○○　学部	○○　学科	（文学部志願者のみ記入）○○○　コース （理工学部志願者のみ記入）学　系　フレキシブル	
高校等所在地（都・道・府・県）	設置区分	校　名	
東京都	私　立	○○○　高等学校 中等教育学校 高等学校卒業程度認定試験	卒業 卒業見込み 合格 合格見込み
本学志願の理由			
学科等志願の理由			
入学後に取組みたい事柄			
将来の希望			

※面接担当者記入欄	氏　名	印	評　価	備　考

※大学使用欄	※大学使用欄

p.10 参照

国士舘大学

記入例

（Ａ４で印刷し作成）

様式5

一般公募制推薦選抜、スポーツ・武道選抜、社会人選抜

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

【志願者記入】　　令和○○年○○月○○日

令和６年度　**面　接　票**（一般公募制推薦選抜、スポーツ・武道選抜、社会人選抜志願者用）

フリガナ　コクシ　ジロウ 氏　名　国士　次郎		昭和 平成 西暦　○○年○○月○○日生（満○○歳）	
志願学部等　○○学部	○○学科	（文学部志願者のみ記入）○○○コース （理工学部志願者のみ記入）学系フレキシブル	
高校等所在地（都・道・府・県）	設置区分	校名	
東京都	私立	○○○　高等学校 中等教育学校 高等学校卒業程度認定試験	卒業 卒業見込み 合格 合格見込み

現在の状況（該当項目に○印）社会人選抜志願者のみ

1. 公務員（内定者を含む）　2. 会社員　3. 自営業（従事者を含む）　4. その他（　　）

得意教科		不得意教科		特技	
所属クラブ				趣味	
入学後に入部を希望するクラブ					
長所					
短所					
本学志願の理由					
志願の学科等の理由					
入学後に取組みたい事柄					
将来の希望					

※面接担当者記入欄	氏名	印	評価	備考

【募集競技種目】が特定の競技に限定されている学部・学科を志願する場合、その競技種目と相違ないことを確認してください。

※大学使用欄	※大学使用欄

p.10 参照

国士舘大学

記入例

（Ａ４で印刷し作成）

様式６

スポーツ・武道選抜

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

【志願者記入】　　令和○○年○○月○○日

令和６年度　**スポーツ活動調書**

フリガナ　コク　シ　ジ　ロウ 氏　名　国士　次郎　（男・女）	志願学部等　○○　学部 ○○　学科	コース 学系 フレキシブル （理工学部、文学部志願者のみ記入）	
私　立　○○○	高等学校 中等教育学校（後期課程）	平成 令和　○年　○月	卒　業
競技種目	【　陸上競技（長距離）		

種目が限定されている場合は、括弧書きで詳細まで記入してください。

【出願基準】１．に該当する者は、競技歴として「出場した大会（最大２つまで）」の成績を記入してください。

		競技実施年 大会名	大会区分	個人／団体	種目・階級	記録・順位
競技歴	最も良い成績 ※【注意】	平成・令和・西暦　4 年 ○○大会	全国大会以上 全国大会以外	個人 団体	陸上（リレー）	優勝
競技歴	その他（任意）			個人 団体		

「競技歴」は【出願基準】１．に該当する者のみ、記入してください。

【出願基準】１．または２．に該当する者は、以下の項目を記入してください。

活動状況並びに特記事項及び成果獲得に向けた努力のプロセス

「活動状況並びに特記事項及び成果獲得に向けた努力のプロセス」は、全員必ず記入してください。

【教員記入】

「1」または「2」を○で囲んでください。

該当する項目の番号「１」または「２」を○で囲んでください。

①. 上記の者は高等学校３年間スポーツを継続し、上記大会に出場し活躍したことを証明します。

②. 上記の者は高等学校３年間スポーツを継続し、都道府県大会以上の大会に出場し得る技能を有することを証明します。

令和○○年○○月○○日

学校名　○○高等学校　　学校長名　校長　○　○　○　○　　印

所在地　○○県○○市＿＿＿＿＿　　電話番号　○○○－○○○－○○○○

【注意】：（上記【出願基準】の２．に該当する場合、以下で示す添付書類の提出は必要ありません。）
競技歴は高等学校３年間のなかで、志願者本人が出場した大会のうち良いものを２つまで記入することができます。
また、記入した大会のうちで、最も成績の良い大会１つについて下記のような、競技成績が掲載された客観的公刊物の写しを必ず提出してください（Ａ４判に拡大・縮小コピーのこと）。

(1) 大会プログラムの表紙と出場者名（本人氏名）が記載されているページの写し
　（団体スポーツの場合はメンバー表の写しも提出）
(2) 表彰状または公式記録（本人の成績が記載されているもの）の写し
(3) 新聞・雑誌に掲載された場合は、該当記事の写し

			※大学使用欄	※大学使用欄

p.11 参照

記入例

（Ａ４で印刷し作成）

様式7

前期・デリバリー・後期選抜（体育学部）

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

令和○○年○○月○○日

令和６年度

運動能力証明書

フリガナ　コクシ　ジロウ 氏名　国士　次郎　（男・女）	私立　○○○	（高等学校）・中等教育学校・高等学校卒業程度認定試験	平成・（令和）・西暦　○年　○月　（卒業）・卒業見込み・合格・合格見込み

運動能力テスト（新体力テスト等）の中で 1. 走力　2. ボール投げ　3. 跳力の３項目の記録を必ず記載してください。

１項目につき１種目で可。

※ 1. ～ 3. の項目で記録がない場合は、教員立ち会いの上、記録を計測してください。

実施日	平成・（令和）・西暦　○年○○月○○日

項目	種目		記録	＊備考
1. 走力	持久走（男子 1,500m、女子 1,000m）		○分　○○.○○秒	
	50 m		秒	
2. ボール投げ		ハンドボール	○○.○ m	
3. 跳力		垂直跳び	○○.○ cm	
		立ち幅跳び	cm	

＊印の箇所は記入しないでください。

1.「走力」から少なくとも１種目

3.「跳力」から少なくとも１種目

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和○○年○○月○○日

学校名　○○高等学校

所在地　○○県○○市＿＿＿＿＿

校長名　校長　○　○　○　○

印

※大学使用欄	
A	60・61・62・63
B	60・61・62・63
デ	60・61・62・63

※大学使用欄

※大学使用欄

p.11 参照

国士舘大学

※次頁の 2/2 と一緒にご提出ください。　（Ａ４片面で印刷し作成）

記入例

様式８

【志願者記入】　令和○○年○○月○○日

令和６年度　**運動技能優秀奨学生願書**　（1/2　次頁に続く）

国 士 舘 大 学 長　殿

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

下記の者は、次頁のとおり、出願資格を満たしますので、客観的証明書類を添付の上、運動技能優秀奨学生に出願します。

記

フリガナ	コク　シ　ジ　ロウ	男・女	昭和・平成・西暦　○○年○○月○○日生
氏　名	国 士　次 郎		
住　所	〒○○○－○○○ 東京都世田谷区○○○－○○		
出身高校	都・道・府・県：東京都 設置区分：私立 ○○○　高等学校・中等教育学校（後期課程） 平成・令和・西暦　○年○月　卒業・卒業見込 高校コード：×××××× 高校コード表を参照のうえ記入		
志望学部等	○○　学部　○○　学科	（文学部志願者のみ記入）コース （理工学部志願者のみ記入）学系 フレキシブル	
出願資格（番号を○で囲む）	①全国大会もしくは国民体育大会レベルの大会において、優勝または入賞（8位迄）した者 ②上記と同等の技能を有する者		
クラブ名	○○○　部	競技種目名	○○○○
競技歴	○○年　○○ヵ月	役割（○で囲む）	主将・副主将・マネージャー
チーム内での位置（○で囲む）	レギュラー・補欠・その他（　　）		

※次頁の競技成績証明書も記入してください。

［注意］併願する場合は、本様式をコピーして使用してください（併願する数だけ必要です）。

「1」または「2」を○で囲んでください。

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

（次頁に続く）→

記入例

（Ａ４片面で印刷し作成）

様式８

【教員記入】

令和○○年○○月○○日

競技成績証明書

(2/2)

フリガナ	コクシ　ジロウ
氏　　名	国士　次郎

出願資格に基づき、該当する競技成績について、次の「1.」または「2.」のいずれかの記入欄に記入してください。

※高等学校３年間の競技成績の中で最も優秀な成績を記入してください。

【出願資格】：

1．全国大会もしくは国民体育大会レベルの大会において、優勝または入賞（８位迄）した者

※運動技能優秀奨学生願書［様式８（1/2）］の出願資格「1．全国大会もしくは国民体育大会レベルの大会において、優勝または入賞（８位迄）した者」に○を付けた者のみ記入してください。

【競技成績】：

大会名	開催年月日	会場	学年	成績
○○大会	平成 令和 西暦　○年　○月　○日	○○○競技場	○	優勝

【出願資格】：

2．上記と同等の技能を有する者

※運動技能優秀奨学生願書［様式８（1/2）］の出願資格「2．上記と同等の技能を有する者」に○を付けた者のみ記入してください。

【競技成績】：

大会名	開催年月日	会場	学年	成績
	平成 令和 西暦　年　月　日			

「同等の技能」の理由を記入してください。

志願者が「2．上記と同等の技能を有する者」に○を付けた場合にのみご記入ください。

※上表に記入した競技成績を証明できる客観的な公刊物または、記録用紙のコピー（A4 判に拡大・縮小のこと）を添付してください。

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和○○年○○月○○日

学校名　○○高等学校　　印

学校長名　校長　○○○○

記載者職名　３学年担任　　印

記載責任者　○○○○

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

※前頁の 1/2 と一緒にご提出ください。

記入例

（Ａ４で印刷し作成）

様式９

社会人選抜

令和○○年○○月○○日

令和６年度

在職証明書

国士舘大学長　殿

勤務先名　○○○○会社

住　　所　〒○○○－○○○
東京都世田谷区○○○－○○○

電話番号　○○－○○○○－○○○○

証明者職名　○○○○

証明者氏名　○　○　○　○

印

下記の者は、本職場に在職していることを証明する。

記

フリガナ	コクシ　タロウ
氏　　名	国士　太郎
生年月日	(昭和)・平成・西暦　○○年 ○○月 ○○日　（満 ○○歳）
採用年月日	昭和・(平成)・令和・西暦　○○年 ○○月 ○○日
勤続年数	満 ○○年

［注意］ 社会人選抜の志願者のみ提出してください。

※本証明書は、志願者が有職者社会人であることを確認するために用いるもので、その他への使用は一切致しません。

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

記入例

（Ａ４で印刷し作成）

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

【志願者記入】　　令和○○年○○月○○日

令和６年度
体育学部武道学科

武道活動調書

様式10

前期・デリバリー・中期・後期選抜（武道学科出願者）

フリガナ コク シ ジ ロウ 氏名 国士 次郎 (男)・女	私立 ○○○	(高等学校) 中等教育学校 高等学校卒業程度認定試験	平成 令和 ○年 3月 西暦
(卒業) 卒業見込み 合格 合格見込み			

武道活動					
種目	種目名	○ ○			
	経歴	(平成) 令和 西暦	○○ 年	○○ 月から	○○ 年 ○○ ヶ月間
段位・級	段・級	○ 段			
	取得年月	平成 (令和) 西暦	○○ 年	○○ 月	
所属	(学校クラブ)	(その他)〔　　〕			

※段位・級取得者は、賞状等の写しもしくは証明書の写し（Ａ４判に拡大・縮小コピーのこと）を添付してください。

※所属は、学校クラブかその他を○で囲み、その他は、○○会、○○教室、○○道場等、団体名を記入してください。

競技歴	実施年	大会名	個人・団体	順位・記録
	平成 (令和) 西暦 ○年	○○○ 大会	(個人) 団体	優勝

※高等学校３年間で、自分が出場した大会の内もっとも良い成績を残したものを記入してください。

※試合等の大会ではなく、演武等に出場した場合も記入してください。

活動状況

			※大学使用欄	※大学使用欄

p.11 参照

※次頁の 2/2 と一緒にご提出ください。　（Ａ４片面で印刷し作成）

記入例

様式11

前期・デリバリー・中期・後期選抜

【志願者記入】　令和○○年○○月○○日

令和６年度　英語外部試験結果証明書　（1/2　次頁に続く）

前期選抜／デリバリー選抜／中期選抜／後期選抜において、英語外部試験結果を用いることができます（出願時に事前登録）。

いずれの選抜制度においても、全員、各学部・学科で定める試験科目（本学が出題する「英語」の受験は必須）を受験してください。下表で示す英語資格・検定試験（合否は問いません。）において判定された CEFR 基準を段階別に点数化し、試験当日に受験された「英語」の得点に加点（ただし、加点後の英語の得点は 100 点を超えないものとします。）し、合否判定時に用います。

なお、CEFR 基準「A1、A2」の場合、英語外部試験は活用できません。

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

【記入欄】

フリガナ　コクシ　ジロウ 氏　名　国士　次郎	私立 ○○	高等学校 / 中等教育学校 / 高等学校卒業程度認定試験	平成 / 令和 / 西暦 ○年 3月	卒業 / 卒業見込み / 合格 / 合格見込み

①該当の資格・検定試験に「○」を記入してください。

○印記入欄	英語資格・検定試験名
	ケンブリッジ英語検定（リンガスキルを含む）
○	実用英語技能検定
	GTEC（CBT タイプ及び検定版のみ対象）
	IELTS（アカデミック・モジュールのみ対象）
	TEAP（４技能）
	TEAP CBT
	TOEFL iBT
	TOEIC（Listening & Reading + Speaking & Writing）
	TOEIC Bridge（Listening & Reading + Speaking & Writing）

※インターネット出願の際に登録した資格・検定及び基準と相違ないことを確認してください。

※「ケンブリッジ英語検定」のリンガスキルにおいては、自宅受験スコアも利用可能です。
「TOEFL iBT」においては、Test Date Scores（テスト日の試験結果）を対象とします。

②該当する CEFR 基準に「○」を記入してください。

※以下の基準スコアは、2023 年４月以降の閾値です。2023 年３月までの受検者は、受検当時のスコアによって算出された CEFR 基準によって加点します。

○印記入欄	CEFR 基準	資格・検定試験と基準スコア								
		ケンブリッジ英語検定	実用英語技能検定	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC	TOEIC Bridge
	C2	200－230			8.5－9.0					
	C1	180－199	2600－3299	1350－1400	7.0－8.0	375－400	800	95－120	1305－1390	
○	B2	160－179	2300－2599	1180－1349	5.5－6.5	309－374	600－795	72－94	1095－1300	
	B1	140－159	1950－2299	930－1179	4.0－5.0	225－308	420－595	42－71	790－1090	170－200
	A2	※英語外部試験の活用はできません。								
	A1	※英語外部試験の活用はできません。								

※各英語資格・検定が発行する「合格証明書」や「成績証明書」に示された CEFR 基準と相違ないことを確認してください。

③各証明書の原本またはコピーを添付してください。（２／２頁）
（コピーの場合は、高等学校長の証明、公印が必要となります。）

※大学使用欄	※大学使用欄

p.11 参照

国士舘大学

（次頁に続く）→

記入例

令和○○年○○月○○日

令和６年度　# 英語外部試験結果証明書　(2/2)

様式11

前期・デリバリー・中期・後期選抜

証　明　書　糊　付　欄

（貼り付けると証明書類が様式に収まらない場合は、様式に合わせ、内側に折り込んでください。）

※左端の////////には貼り付けないでください。

【英語外部試験結果を用いる場合の提出書類】

下表の中から１つを提出してください。各証明書の原本またはコピーを提出してください（Ａ４判に拡大・縮小）。コピーの場合は、高等学校長の証明、公印が必要となります。また、提出書類は返却しませんので、原本提出の際はご注意ください。

※資格等取得日：2022年４月１日以降の成績に限ります。

英語資格・検定試験名	提　出　書　類	備考
ケンブリッジ英語検定（※1）	「合格証明書（認定証）」、「結果ステートメント」	※基準スコア及びCEFR基準等が明記された証明書を提出すること。
実用英語技能検定	「合格証明書」、「合格証書」、「英検ＣＳＥスコア」	
GTEC（CBTタイプ及び検定版のみ対象）	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE	
IELTS（アカデミック・モジュールのみ対象）	成績証明書（Test Report Form-TRF）	
TEAP（４技能）	成績表	
TEAP CBT	成績表	
TOEFL iBT	Test Taker Score Report（Examinee Score Report）	
TOEIC　（※２）	公式認定証（Official Score Certificate）	
TOEIC Bridge　（※２）	公式認定証（Official Score Certificate）	

インターネット出願の際に登録した資格・検定及び基準と相違ないか確認してください。
登録内容と提出書類が異なる場合、受理できませんのでご注意ください。

※1　ケンブリッジ英語検定のリンガスキルを受験した場合、提出書類は「Test Report」を提出してください。

※2　「TOEIC」および「TOEIC Bridge」においては, Listening & Reading Test と Speaking & Writing Tests の合計スコアが対象です。なお、「TOEIC」と「TOEIC Bridge」のスコアを合算することはできません。

※コピーを提出する場合は、以下所定欄に高等学校長の証明、公印が必要です。

上記の内容について、原本と相違ないことを証明します。

令和○○年○○月○○日

学校名　○○高等学校
所在地　○○県○○市＿＿＿＿＿
校長名　校長　○　○　○　○

印

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

p.11 参照

記入例

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

様式A

様式A　面　接　票

※理工学部は学系、文学部はコースを記入し、その他の学部は「学系・コース」を記入しないでください。

志願学部 学科 学系・コース	学部	学科	学系・コース※			
	政経	政治行政				
氏名	アルファベット (姓) JIN	(名) HUASHENG				
	フリガナ キン	カ セイ				
	(姓) 金	(名) 華笙				
生年月日	(西暦) 2003年 6月 4日	年齢	20	性別	男 ・ (女)	
住所	〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1 国士マンション202号室　TEL 090-1234-5678					

最終学歴［注］外国人留学生選抜志願者は母国における最終学歴を記入してください。

学校名	上海市第九七高級中学 省略せず正式名を記入してください。	入学年月日	(西暦) 2018年 9月 1日
学部・学科・学系等	なし	修了(修了見込) (卒業)(卒業見込) 年月日 「修了」または「卒業」に○してください。	(西暦) 2021年 6月30日
所在地 (国・市)	中国上海市		
入学志願理由 (詳細に)			
学修計画 (詳細に)	在学中、勉強したい学修内容を書いてください。		

※最終学歴が高等学校の場合は「なし」、
大学等の場合は学部・学科等を記入してください。

※ 面接担当者 記入欄	氏名	印	評点	備考

※大学使用欄

国士舘大学
(2024)

記入例

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

様式B　学歴書［外国人留学生選抜用］

様式B

外国人留学生選抜

志願学部 学科 学系・コース	政経 学部 政治行政 学科 学系・コース

理工学部は学系、文学部はコースを記入し、その他の学部は「学系・コース」を記入しないでください。

フリガナ	キン　カセイ	国籍	性別
氏名	(姓) 金　(名) 華笙	中国	男・女
アルファベット(パスポート記載の英字氏名と同じ字順序で記入してください)		生年月日	
JIN　HUASHENG		(西暦) 2003 年 6 月 4 日 (20歳)	

【日本以外における学歴】 [注] 学校名は省略せず、正式名を記入してください。学歴の中で飛び級・転校等をした者は、備考欄に記入してください。

学歴	学校名	国名	在学期間（西暦）	在学年数
A 小学校	上海市第三二小学校	中国	2009 年 9 月 入学	6 年
			2015 年 6 月 卒業	
B 中学校	上海市第三五中学校	中国	2015 年 9 月 入学	3 年
	上海市第五六中学校	中国	2018 年 6 月 卒業	
C 高等学校	上海市第九七高級中学	中国	2018 年 9 月 入学	3 年
			2021 年 6 月 (卒業) 卒業見込	
D 大学 短期大学	上海語学大学	中国	2021 年 9 月 入学	1 年
			2022 年 10 月 卒業 卒業見込 (中退)	
在学期間総合計（A～D）				13 年
専門学校等			年 月 入学	年
			年 月 卒業 卒業見込 中退	

転校等をしている場合は詳細を備考欄に記入してください。

様式Eに卒業証明書等
様式Fに成績証明書等
を貼付し、必ず提出する。
「卒業」または「卒業見込」に○をする。

該当者は、様式Gに証明書類を貼付し、必ず提出する。
「卒業」、「卒業見込」または「中退」に○をする。

本欄記入分は在学期間総合計に算入しない。

備考欄	2017年9月に第五六中学校へ転校

【日本における学歴】（□にチェック☑する）[注] 4校以上在籍した場合は別紙（任意様式、A4サイズ）に記入し、出願書類に同封してください。

☐ 日本に所在する日本語学校・専門学校等に通っていない（様式Hの提出必要なし）

☑ 日本に所在する日本語学校・専門学校等に通っているもしくは通っていた（以下詳細記入＋様式H提出必須）

学歴		校名	所在地	在学期間
日本語学校 専門学校等	一校目	世田谷日本語学院	東京都世田谷	2023 年 4 月 入学
				2024 年 3 月 卒業 (卒業見込) 中退
	二校目			年 月 入学
				年 月 卒業 卒業見込 中退
	三校目			年 月 入学
				年 月 卒業 卒業見込 中退

証明書類を学校で厳封のうえ、出願書類に同封し提出する。
様式Hの必要箇所を記入し、提出する。
「卒業」、「卒業見込」または「中退」に○をする。

忘れず記入してください。

私の学歴は、上記の通り相違ありません。

2023 年 9 月 22 日　署名 金 華笙

国士舘大学
(2024)

記入例

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

様式C

海外帰国生徒選抜

様式C　学歴書［海外帰国生徒選抜用］

志願学部 学科 学系・コース	理工 学部　理工 学科　建築 (学系)・コース 理工学部は学系、文学部はコースを記入し、その他の学部は「学系・コース」を記入しないでください。

フリガナ	コクシ　ハナコ	国籍	性別
氏名	(姓) 国士　(名) 花子	日本	男・(女)
アルファベット(パスポート記載の英字氏名と同じ字順序で記入してください)		生年月日	
KOKUSHI HANAKO		(西暦) 2004 年 6 月 1 日 (19 歳)	

【学歴（小学校入学～現在まで）】 [注] 学校名は省略せず、正式名を記入してください。学歴の中で飛び級した者は、備考欄に記入してください。

学歴	学校種別	学校名（設置区分も記入）	所在地	在学期間（西暦）	修了状況等	在学年数
	(記入例) 小学校	東京都　私立　○○○小学校	東京都 世田谷区	2010年4月～2016年3月	卒業	6年 0ヵ月
	小学校	東京都世田谷区立世田谷第二小学校	東京都 世田谷区	2010年 4月～2014年 7月	転校	4年 3ヵ月
	小学校	ニューヨーク州TKYエレメンタリースクール	アメリカ ニューヨーク州	2014年 8月～2016年 6月	卒業	2年 0ヵ月
	中学校	ニューヨーク州STGYミドルスクール	アメリカ ニューヨーク州	2016年 8月～2019年 6月	卒業	3年 0ヵ月
	高校	ニューヨーク州KKSハイスクール	アメリカ ニューヨーク州	2019年 8月～2023年 6月	卒業	4年 0ヵ月
				年　月～　年　月		年　ヵ月
				年　月～　年　月		年　ヵ月
				年　月～　年　月		年　ヵ月
				年　月～　年　月		年　ヵ月
				年　月～　年　月		年　ヵ月

備考欄

小学校4年次の途中でTKYエレメンタリースクールに転校

【海外在住歴】

通算在外年数	理由
8 年 10 ヵ月	父の転勤に同伴したため

私の学歴は、上記の通り相違ありません。

2023 年 9 月 22 日　署名　国士 花子

国士舘大学
(2024)

記入例

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

様式D　学歴書

［編入学・転入学選抜
外国人留学生編入学選抜　用］

様式D

編入学・転入学選抜、外国人留学生編入学選抜

志願学部 学科 学系・コース	文 学部	教育 学科	中等教育課程 教育学 学系・(コース)

理工学部は学系、文学部はコースを記入し、その他の学部は「学系・コース」を記入しないでください。

フリガナ	コクシバ　ジロウ	国籍	性別
氏名	(姓) 国柴　(名) 次郎	日本	(男)・女
アルファベット(パスポート記載の英字氏名と同じ字順序で記入してください)		生年月日	
KOKUSHIBA JIRO		(西暦) 2003 年 4 月 2 日 (20歳)	

【学歴（小学校入学～現在まで）】 [注] 学校名は省略せず、正式名を記入してください。学歴の中で飛び級した者は、備考欄に記入してください。

学歴	学校種別	学校名（設置区分も記入）	所在地	在学期間（西暦）	修了状況等	在学年数
	(記入例) 小学校	東京都　私立　○○○小学校	東京都 世田谷区	2010年4月～2016年3月	卒業	6年 0ヵ月
	小学校	東京都公立世田谷第5小学校	東京都 世田谷区	2010年 4月～2016年 3月	卒業	6年 0ヵ月
	中学校	東京都公立世田谷第3中学校	東京都 世田谷区	2016年 4月～2019年 3月	卒業	3年 0ヵ月
	高等学校	東京都私立国士学園	東京都 世田谷区	2019年 4月～2022年 3月	卒業	3年 0ヵ月
	専門学校	東京都大講堂専門学校	東京都 世田谷区	2022年 4月～2024年 3月	卒業見込	2年 0ヵ月
				年　月～　年　月		年　ヵ月
				年　月～　年　月		年　ヵ月
				年　月～　年　月		年　ヵ月
				年　月～　年　月		年　ヵ月
				年　月～　年　月		年　ヵ月

備考欄

私の学歴は、上記の通り相違ありません。

2023 年 9 月 25 日　署名 国柴 次郎

国士舘大学
(2024)

記入例

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

（高等学校［High School］相当の学歴）

様式Ｅ　卒業証明書　貼付用紙

様式Ｅ

アルファベット	（姓）	JIN	（名）	HUASHENG
フリガナ		キン		カ　セイ
氏　名	（姓）	金	（名）	華　笙

証明書糊付欄

○　下記「提出書類一覧表」を参照し、該当する証明書類をきれいに貼付してください。

○　提出書類については、要項記載の「出願書類」の詳細を確認し、貼付してください。

出願から３ヵ月以内に発行された原本を提出してください。

【提出書類一覧表】

要項	対　象	外国人留学生選抜 外国人留学生編入学選抜	海外帰国生徒選抜	提　出　書　類
P.73	出願資格（1）① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者	○	—	卒業証明書 または卒業見込証明書
	出願資格（注 1） 文部科学大臣の指定した者①	○	—	合格証明書
	出願資格（注 1） 文部科学大臣の指定した者②	○	—	卒業証明書及び修了証明書 または合格証明書及び修了証明書
	出願資格（1）⑥ 出願資格（注 1） 文部科学大臣の指定した者③④	○	—	卒業証明書
	出願資格（注 1） 文部科学大臣の指定した者⑤	○	—	卒業証明書及び修了証明書
P.69	出願資格（1）	—	○	卒業証明書 または卒業見込証明書
	出願資格（2）・（3）	—	○	在学する高等学校等の調査書
P.69 P.73	国際バカロレア資格を有する者	○	○	国際バカロレア資格証明書（コピー可）
	アビトゥア資格を有する者	○	○	一般的大学入学資格証明書
	バカロレア資格を有する者	○	○	バカロレア資格証明書
	ＧＣＥ　Ａレベル資格を有する者	○	○	ＧＣＥ　Ａレベル資格証明書

※外国人留学生編入学選抜志願者の「高等学校相当の学歴」における証明書類は、「外国人留学生選抜」の出願資格を参照し、提出してください。

国士舘大学
（2024）

記入例

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

（高等学校［High School］相当の学歴）

様式Ｆ　成 績 証 明 書　貼付用紙

様式Ｆ

アルファベット	（姓）	JIN	（名）	HUASHENG
フリガナ		キン		カ　セイ
氏　名	（姓）	金	（名）	華 笙

証 明 書 糊 付 欄

○　下記「提出書類一覧表」を参照し、該当する証明書類をきれいに貼付してください。

○　提出書類については、要項記載の「出願書類」の詳細を確認し、貼付してください。

出願から３ヵ月以内に発行された原本を提出してください。

【提出書類一覧表】

要項	対　象	外国人留学生選抜	海外帰国生徒選抜	提　出　書　類
P.73	出願資格（1）① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者 出願資格（1）⑥ 出願資格（注 1） 文部科学大臣の指定した者③④	○	—	成績証明書
	出願資格（注 1） 文部科学大臣の指定した者①	—	—	提出不要 ※様式Ｅに貼付した合格証明書をもって代える
	出願資格（注 1） 文部科学大臣の指定した者②⑤	○	—	成績証明書 ※文部科学大臣が指定した準備教育課程における成績証明書もあわせて提出が必要
P.69	出願資格（1）	—	○	高等学校3ヵ年の成績証明書
	出願資格（2）・（3）	—	○	外国の高等学校の在学中の成績証明書
P.69 P.73	国際バカロレア資格を有する者	○	○	最終試験6科目の成績証明書
	アビトゥア資格を有する者	—	—	提出不要 ※様式Ｅに貼付した一般的大学入学資格証明書をもって代える
	バカロレア資格を有する者	—	—	提出不要 ※様式Ｅに貼付したバカロレア資格証明書をもって代える
	ＧＣＥ　Ａレベル資格を有する者	○	○	成績評価証明書

記入例

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

様式G

様式G　最終学歴証明書貼付用紙

（大学 [University]・短期大学 [Junior College] 相当の学歴）

アルファベット	(姓)	JIN	(名)	HUASHENG
フリガナ		キン		カ　セイ
氏　名	(姓)	金	(名)	華　笙

証　明　書　糊　付　欄

出願から３ヵ月以内に発行された原本を提出してください。

○　外国人留学生選抜志願者において、「様式Ｂ　学歴書」の「【日本以外における学歴】Ｄ大学・短期大学」を記入した者は提出してください。

○　原則として該当する下記の書類を提出してください。

既卒者　：卒業証明書・成績証明書

在学中の者　：修得単位数及び修得見込単位数等の成績がわかる書類

中退者　：在学期間がわかる証明書類

○　提出書類については、要項の「出願書類」の詳細を必ず確認してください。

記入例

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

様式Ｈ　日本語学校・専門学校等における証明書 貼付用紙

様式Ｈ

アルファベット	(姓) JIN	(名) HUASHENG	学　校　名 省略せず正式名を記入してください。		在　学　期　間 「卒業」「卒業見込」または「中退」に○してください。
フリガナ	キン	カ　セイ	一校目	世田谷日本語学院	2023年 4 月～2024年 3 月　卒業 (卒業見込) 中退
氏　名	(姓) 金	(名) 華笙	二校目		年　月～　年　月　卒業 卒業見込 中退
			三校目		年　月～　年　月　卒業 卒業見込 中退

※　大　学　使　用　欄

○　次の項目をすべて含むものを提出してください。
- 成績証明
- 出席状況
- 入学年月・修了（見込）年月

○　原本を必ず学校で厳封のうえ、提出してください。厳封封筒は貼付せずに出願書類に同封してください。

○　通学した全ての学校のものを提出してください（退学した学校も含む）。

国士舘大学
(2024)

記入例

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

様式Ⅰ　日本留学試験受験票(コピー)等貼付用紙

様式Ⅰ

志願学部 学　　科 学系･コース	政経　学部 政治行政　学科 学系 コース 理工学部は学系、文学部はコースを記入し、 その他の学部は「学系・コース」を記入しないでください。	アルファベット	(姓) JIN　(名) HUASHENG
		フリガナ	キン　カセイ
		氏　名	(姓) 金　(名) 華笙

糊　付　欄

【外国人留学生選抜】

試験区分＼必要書類	日本留学試験　受験票（コピー） 受験番号・顔写真・名前等が記載された面を提出してください			備　考
	2022年第2回	2023年第1回	2023年第2回	
外国人留学生選抜 Ⅰ期志願者	○	○	―	いずれか 1つを提出
外国人留学生選抜 Ⅱ期志願者	―	○	○	いずれか 1つを提出

※全ての志願者は日本語（読解、聴解・聴読解）の得点が200点以上であること。
さらに理工学部の志願者は数学（コース２）を受験していること（得点は問わない）。

【外国人留学生編入学選抜】

①あるいは②のいずれかより書類を提出してください。

受験票の原本は提出しないでください

①日本留学試験利用者

試験区分＼必要書類	日本留学試験　受験票（コピー） 受験番号・顔写真・名前等が記載された面を提出してください		備　考
	2022年第2回	2023年第1回	
外国人留学生 編入学選抜志願者	○	○	いずれか 1つを提出

※全ての志願者は日本語（読解、聴解・聴読解）の得点が200点以上であること。

②日本語能力試験利用者

試験区分＼必要書類	日本語能力試験 認定結果及び成績に関する証明書（原本）		備　考
	2022年第2回	2023年第1回	
外国人留学生 編入学選抜志願者	○	○	いずれか 1つを提出

※全ての志願者はＮ２以上を取得していること。

※大学使用欄

国士舘大学
(2024)

記入例

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

様式Ｊ　パスポート等（コピー）貼付用紙

様式Ｊ

志願学部 学　　科 学系･コース	政経　学部 政治行政　学科 学系コース 理工学部は学系、文学部はコースを記入し、その他の学部は「学系・コース」を記入しないでください。	アルファベット	(姓) JIN	(名) HUASHENG
		フリガナ	キン	カ　セイ
		氏　　名	(姓) 金	(名) 華笙

パスポート等の写し糊付欄

○ すべての情報がわかるように、下記の印刷の仕方を参照してください。
○ 現在在留カードを持っている受験者は＜必要項目＞の［Ａと在留カードの表面］と［Ｂと在留カードの裏面］の組み合わせでまとめてコピーしてください。
○ 外国人留学生選抜Ⅱ期志願者は、出願資格に「『短期滞在』以外の在留資格を有し、在留期間の満了日が 2024年４月１日以降である者」を含みます。

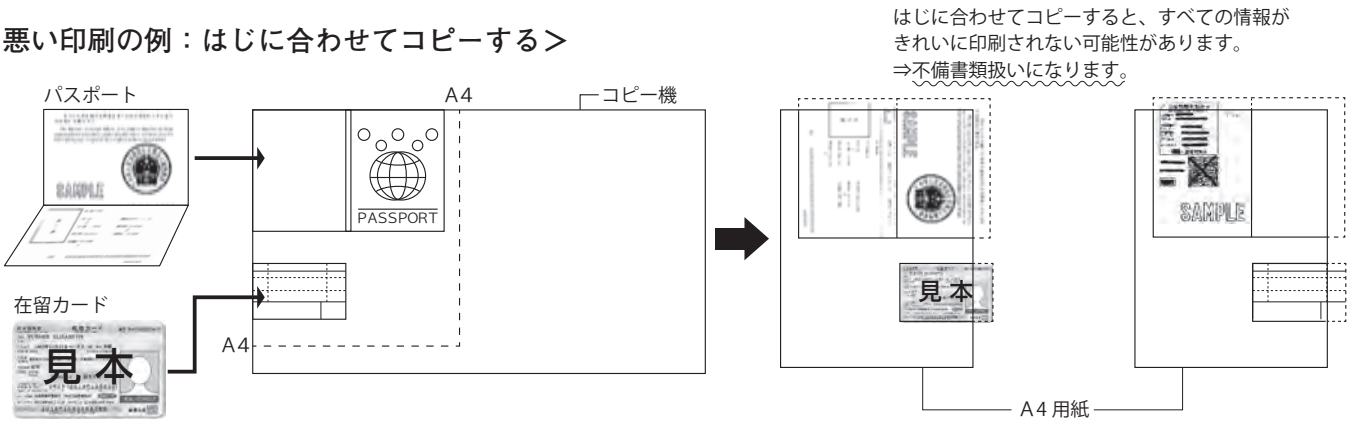
在留資格を更新中または更新予定の場合は、それに準ずる証明書類を提出してください。

（例：「在留資格変更許可申請中」のスタンプが押された在留カード（表面）の写し、日本語学校等が作成した「更新予定証明書」（任意様式）等）

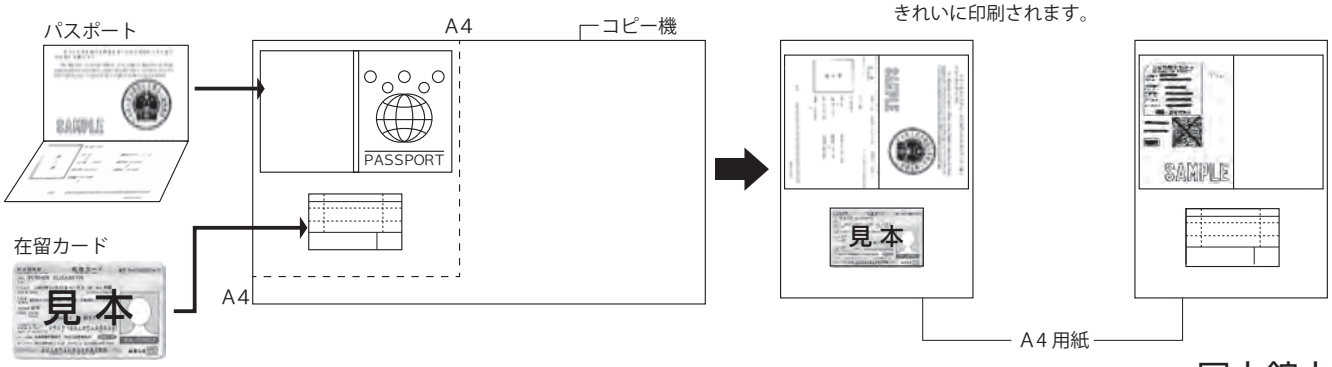
＜必要項目＞

	パスポート		在留カード
		Ｂ在留期間・在留資格が記載されたページ	両面
外国人留学生選抜 現在在留カードを		○	○
外国人留学生選抜 受験時に日本に中 いない受験者 ※該当するⅡ期志願者は出願できません。		—	—
海外帰国生徒選抜 ※パスポートＢは海外の滞在期間がわかるページを提出してください（出入国記録のスタンプ全てを提出してください）。	○	○	—

＜悪い印刷の例：はじに合わせてコピーする＞



＜良い印刷の例：枠内に余裕をもってコピーする＞



国士舘大学
(2024)

記入例

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

様式K

様式K　留学にかかる経費支弁計画書

志願学部 学科 学系・コース	政経　学部　政治行政　学科　　学系・コース 理工学部は学系、文学部はコースを記入し、その他の学部は「学系・コース」を記入しないでください。

フリガナ	キン　カセイ	国籍	性別	配偶者
氏名	(姓) 金　(名) 華笙	中国	男・(女)	有・(無)
アルファベット(パスポート記載の英字氏名と同じ字順序で記入してください)		生年月日		
JIN　HUASHENG		(西暦) 2003 年 6 月 4 日 (20歳)		

この書類は、あなたが国士舘大学に入学してから卒業するまでの間、勉学の為に必要な学費及び生活費を準備できることを確認するためのものです。

学費及び生活費の金額の目安は1年間で約250万円です（各個人の生活の状況によってかかる金額は異なります）。

【A　主な経費支弁者の選択】　該当するものにチェック ☑ をしてください。

☑ 1　保護者　　☐ 2　その他（　　）

※志願者本人が経費支弁者となる場合は、以下の要件をすべて満たすこと。
・出願時において20歳以上で、就業等の社会経験を有していること（アルバイトは含まない）。
・在学中の学費等を継続的に支弁する資力を有すること。

【B　主な経費支弁者情報】

「A　主な経費支弁者の選択」で記入した方の情報(すべての項目)を記入し、下記太枠の必要箇所をすべて記入の上、署名をしてください。

氏名　金 国強　　生年月日 (西暦) 1970 年 10 月 1 日　　性別　男

志願者本人との関係　父　　電話番号　012－＊＊＊＊－＊＊＊＊

現住所　上海市浦東新区＊＊＊号

全ての情報を漏れなく記入してください。

職業　会社員　　勤務先名　公司

忘れず記入してください。

以下、「B　主な経費支弁者情報」に記入されている方が記入してください。

私　金 国強　(経費支弁者) は、志願者　金 華笙　の在学中にかかる経費について責任をもって支弁することを誓約します。

記入日 (西暦) 2023 年 9 月 1 日　　経費支弁者署名　金 国強　(印または サイン)

国士舘大学
(2024)

記入例

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

2023 年 9 月 1 日

様式L

様式L　海外在留証明書

国士舘大学長　殿

機関所在地	17114 Thompson St, New York
機　関　名	KKSKN & Company
責任者役職名 および氏名	James (公印)

貴大学志願者（　国士 花子　）は下記のとおり、保護者に同行し、海外に在留したことを証明します。

記

1. 在留期間	（西暦年）2014 年 8 月 1 日から 2023 年 6 月 30 日まで
2. 在留地	New York, USA
3. 保護者氏名（同伴する保護者）	Yuji Kokushi

＊　志願者本人が作成する様式ではございません。
保護者（同伴する保護者）の所属する機関の責任者に作成してもらってください。

※次頁の2/2と一緒にご提出ください。　（A4サイズで印刷し作成）

記入例

黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。

2023 年 9 月 22 日

様式M

令和６年度　様式M　運動技能優秀奨学生願書（1/2 次頁に続く）

1/2は志願者本人が作成してください。

国士舘大学長　殿

下記の者は、次頁のとおり、出願資格を満たしますので、客観的証明書類を添付の上、運動技能優秀奨学生に出願します。

記

アルファベット	(姓) JIN	(名) HUASHENG	男・女	昭和・平成・西暦 2003 年 6 月 4 日生
フリガナ	キン	カ セイ		
氏名	(姓) 金	(名) 華笙		
住所	〒 154 － 8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1 国士マンション202号室			
出身高校	国・都・道・府・県：中国 設置区分：市立	上海市第九七 高等学校・中等教育学校（後期課程）	平成・令和 2021 年 6 月 西暦 卒業・卒業見込	高校コード ※大学使用欄
志望学部等	政経 学部 政治行政 学科		（文学部志願者のみ記入）コース （理工学部志願者のみ記入）学系 フレキシブル	
出願資格（番号を○で囲む）	①全国大会もしくは国民体育大会レベルの大会において、優勝または入賞（8位迄）した者 ②上記と同等の技能を有する者			
クラブ名	空手 部		競技種目名	空手
競技歴	10 年 0 ヵ月		役割（○で囲む）	主将・副主将・マネージャー
チーム内での位置（○で囲む）	レギュラー・補欠・その他（　　）			

※次頁の競技成績証明書も記入してください。

※大学使用欄	※大学使用欄

（次頁に続く）

（A4片面で印刷し作成）

記入例 志願者本人が作成する書類ではありません。

【教員記入】

2023 年 9 月 22 日

様式M

競技成績証明書

(2/2)

アルファベット	(姓) JIN		(名) HUASHENG	
フリガナ	キン		カ	セイ
出願者氏名	(姓) 金		(名) 華	笙

客観的な資料に基づき
本様式をご作成ください。

出願資格に基づき、該当する競技成績について、次の「1.」または「2.」のいずれかの記入欄に記入してください。

※高等学校３年間の競技成績の中で最も優秀な成績を記入してください。

【出願資格】:

1．全国大会もしくは国民体育大会レベルの大会において、優勝または入賞（8位迄）した者

※運動技能優秀奨学生願書［様式Ｌ（1/2）］の出願資格「1．全国大会もしくは国民体育大会レベルの大会において、優勝または入賞（8位迄）した者」に○を付けた者のみ記入してください。

【競技成績】:

大会名	開催年月日	会場	学年	成績
第65回全国空手道大会	平成 令和 2020年 1 月 14 日 西暦	上海体育中心	2	3 位

【出願資格】:

2．上記と同等の技能を有する者

※運動技能優秀奨学生願書［様式Ｌ（1/2）］の出願資格「2．上記と同等の技能を有する者」に○を付けた者のみ記入してください。

【競技成績】:

大会名	開催年月日	会場	学年	成績
	平成 令和 年 月 日 西暦			

「同等の技能」の理由を記入してください。

※上表に記入した競技成績を証明できる客観的な公刊物または、
記録用紙のコピー（A4判に拡大・縮小のこと）を添付してください。

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 5 年 9 月 22 日

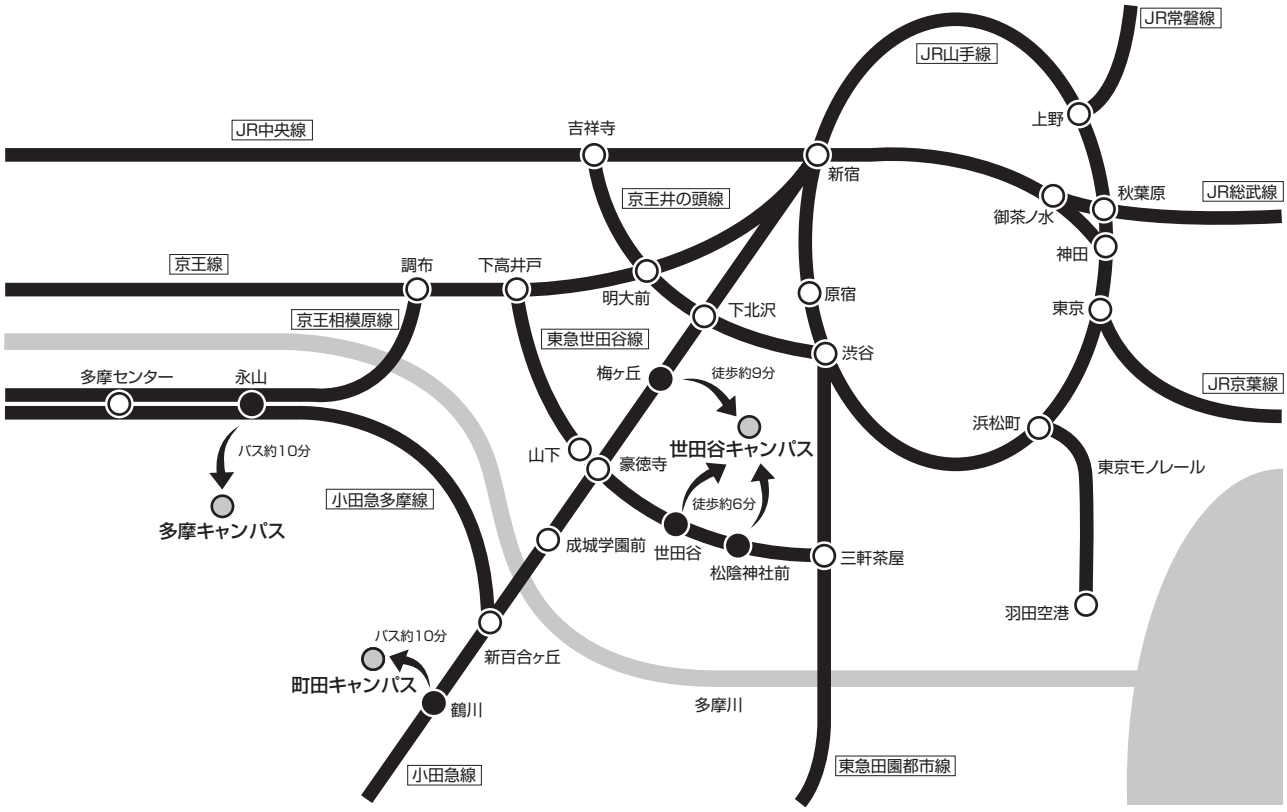
学校名	世田谷日本語学院	学院印 世田谷日本語	記載者職名	担任
学校長名	瀬田太郎		記載責任者	町田花子 町田印

※大学使用欄	※大学使用欄

※前頁の 1/2 と一緒にご提出ください。

国士舘大学
(2024)

■交通案内図



●問い合わせ先●

入　試　部

TEL.03（5481）3211
FAX.03（5481）3210

メールアドレス●ad1@kokushikan.ac.jp
ホームページアドレス●https://www.kokushikan.ac.jp

【電話受付時間】
月～土曜日（祝日を除く）：10:00～16:00
※受付時間に変更が生じた場合は、ホームページでお知らせします。

世田谷キャンパス　〒154-8515　東京都世田谷区世田谷4-28-1
町　田キャンパス　〒195-8550　東京都町田市広袴1-1-1
多　摩キャンパス　〒206-8515　東京都多摩市永山7-3-1